

II. 本調査の結果

第1章 県民の自己像

1. 自己及び家族に対する意識（問1）

（1）人と人とのつながり（問1-1）

10年前の沖縄に比べて、人と人とのつながりは強まったと思うかについては、「弱まった」(35.7%)の割合が最も高く、次いで「わからない」(30.6%)、「変わらない」(26.6%)、「強まった」(5.9%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「弱まった」との回答は減少し、「わからない」と回答を保留する人の割合が高まっている。

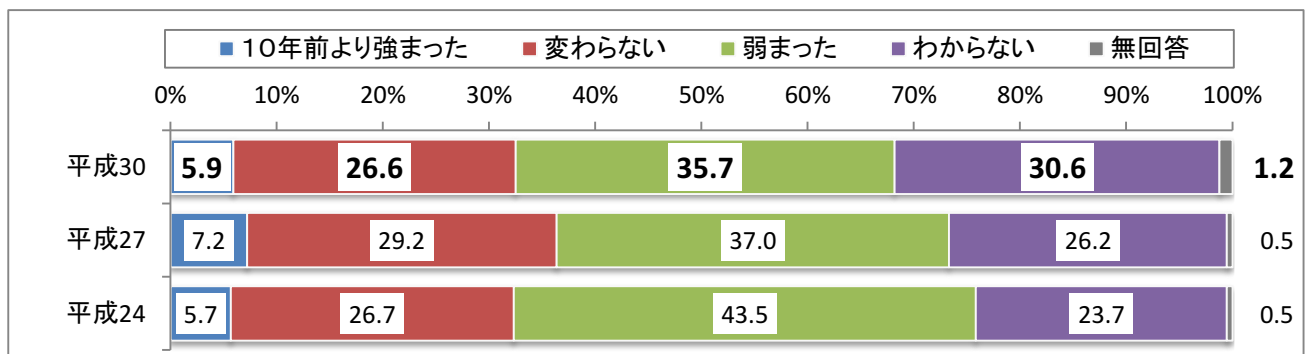
地域別にみると、「強まった」の割合は八重山(9.3%)で、「変わらない」の割合は北部(33.6%)で、「弱まった」の割合は那覇市(39.8%)や中部(37.5%)、宮古(36.4%)で他の地域に比べて高い。

年代別にみると、「わからない」の割合は10代・20代の若年層では5割を超えるが、年齢が高まるとともに低下し、代わって「変わらない」・「弱まった」と具体的に判断する人の割合が高まっている。また、30代以上では「弱まった」の割合がそれぞれ4割前後を占めて最も高くなっている。

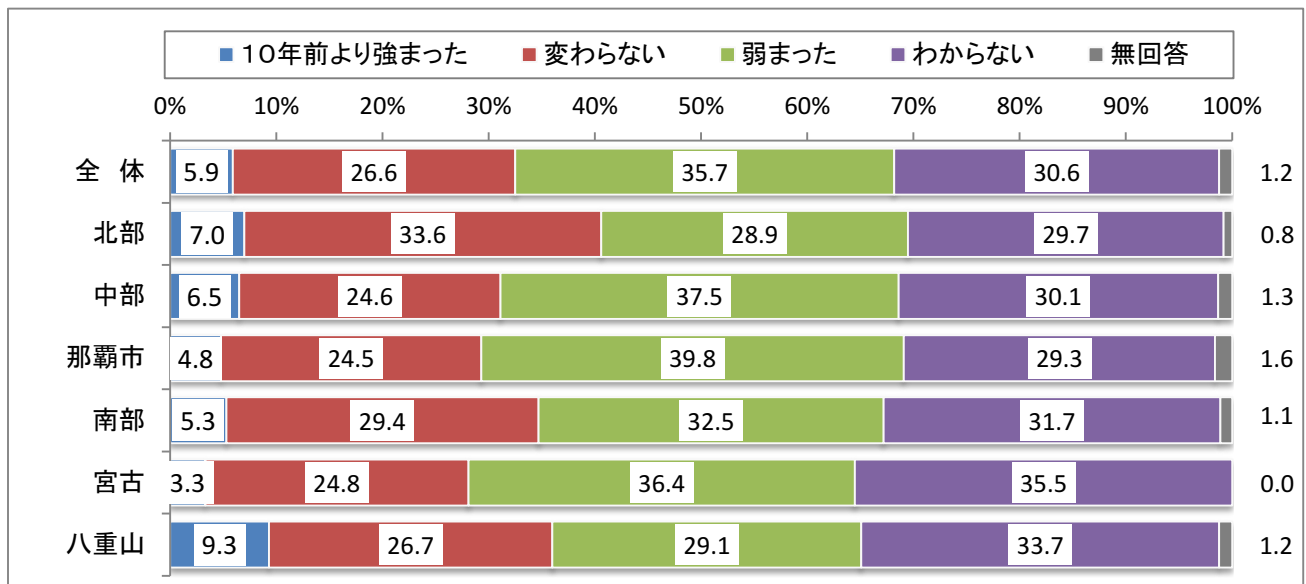
性別でみると、男女とも「弱まった」の割合が最も高いが、男性よりも女性で高い。

世帯年収別にみると、「弱まった」の割合は年収300万円以上の所得層で4割前後となっており、年収400～500万円未満(44.6%)で特に高くなっている。

図表Ⅱ-1-1 人と人とのつながり〔時系列比較〕

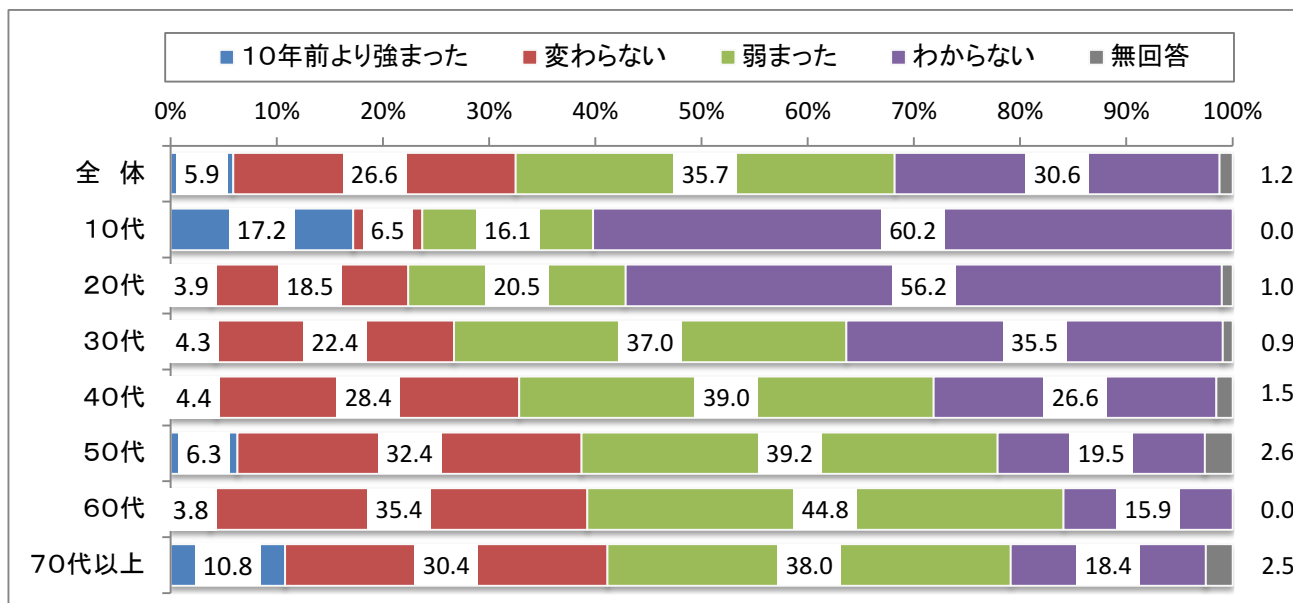


図表Ⅱ-1-2 人と人とのつながり〔地域別〕

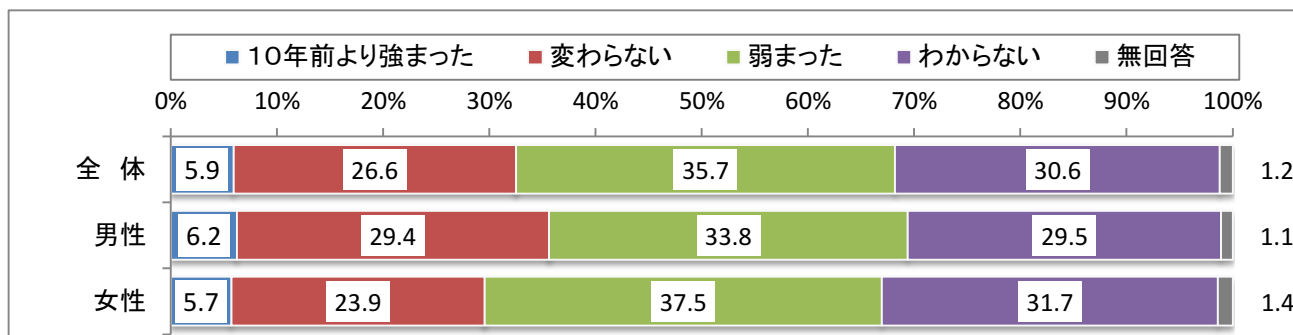


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

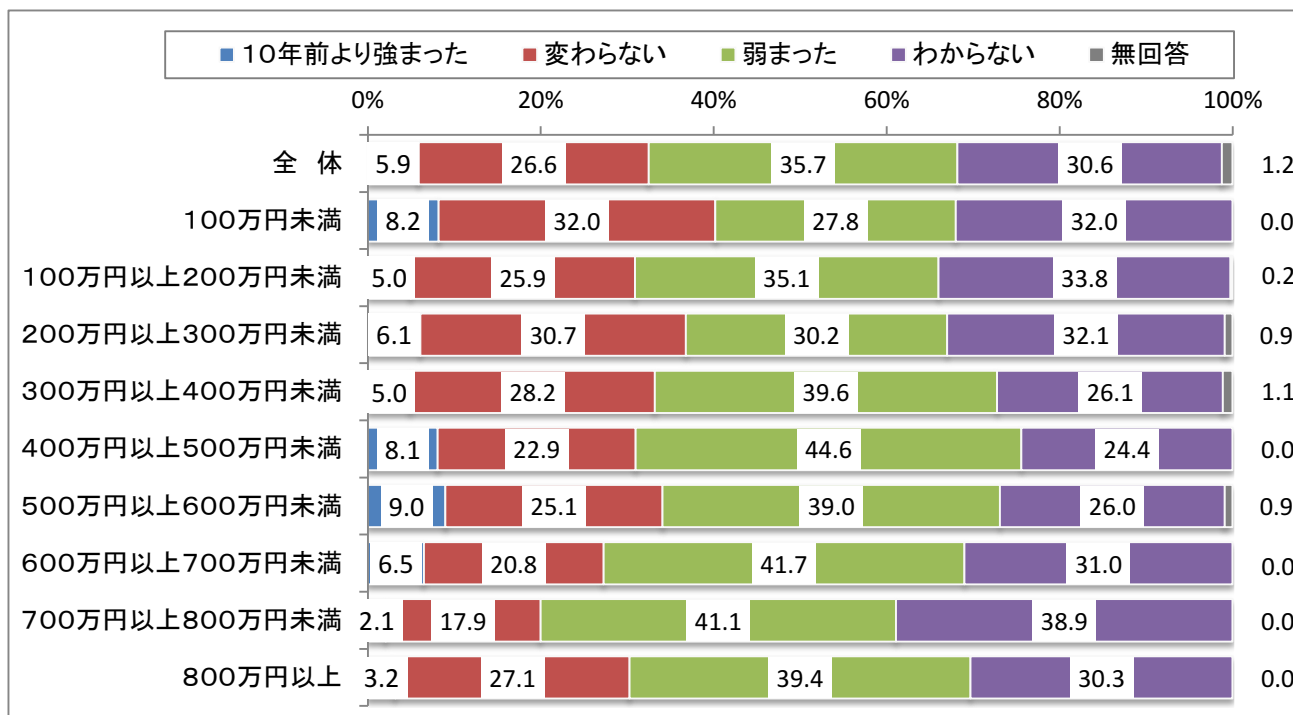
図表Ⅱ-1-3 人と人とのつながり [年代別]



図表Ⅱ-1-4 人と人とのつながり [性別]



図表Ⅱ-1-5 人と人とのつながり [世帯年収別]



(2) 20年先の沖縄 (問1-2)

20年先の沖縄は現在よりも発展し、輝いているかについて「今より発展し、輝いている」(35.6%)の割合が最も高く、次いで「今とあまり変わらない」(24.8%)、「そうは思わない」(16.5%)、「わからない」(22.3%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「そうは思わない」との回答は減少し、「わからない」と回答を保留する人が高まっている。

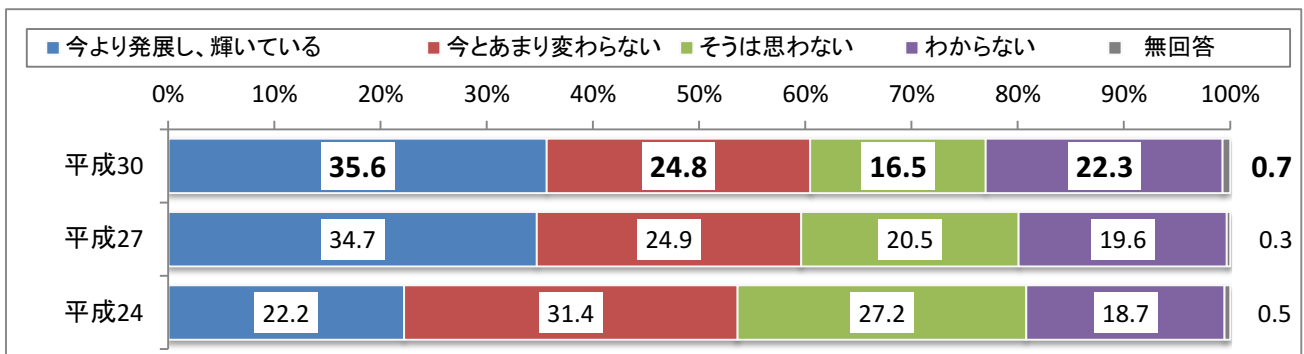
地域別にみると、「今より発展し、輝いている」の割合が中部(38.5%)、宮古(36.4%)で、「今とあまり変わらない」の割合は北部(28.9%)、「わからない」の割合は八重山(30.2%)で他の地域に比べて高い。

年代別にみると、「今より発展し、輝いている」の割合は、10代・20代の若年層では4割を超えるが、年齢が高まるとともに低下し、「今とあまり変わらない」「そうは思わない」の割合が高まっている。

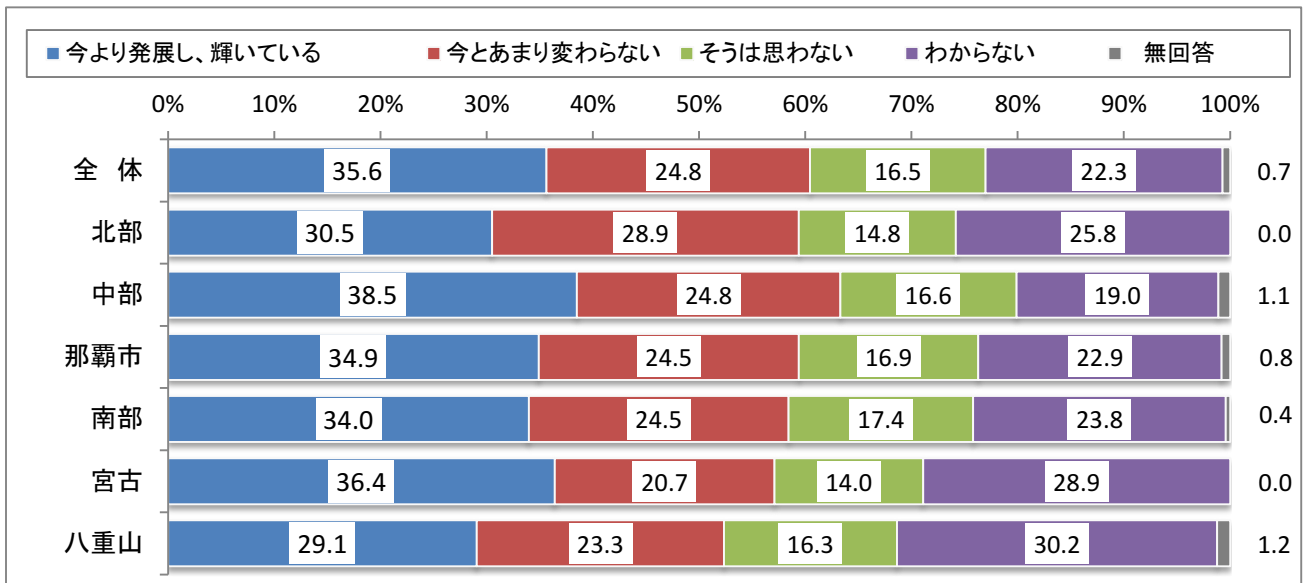
性別でみると、男女とも「今より発展し、輝いている」の割合が3割以上と最も高いが、男性が女性より高い。

世帯年収別にみると、「今より発展し、輝いている」の割合は年収600万円以上700万円未満(50%)が特に高く、次いで800万円以上(45.2%)の高所得者層が高い。

図表 II-1-6 20年先の沖縄 [時系列比較]

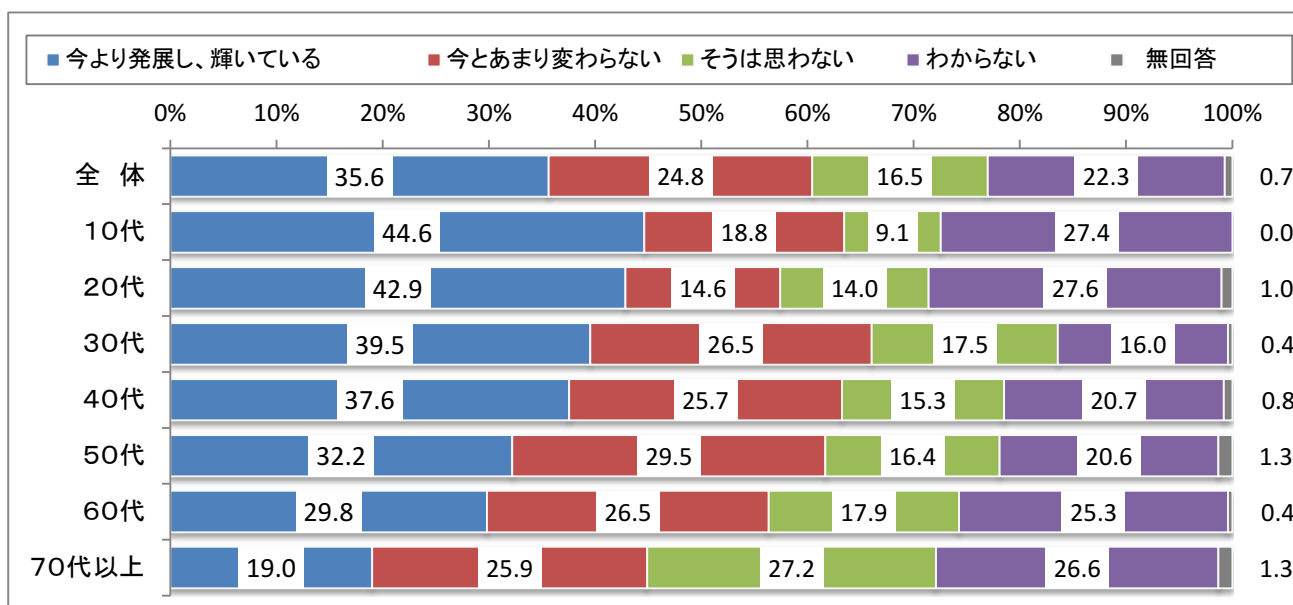


図表 II-1-7 20年先の沖縄 [地域別]

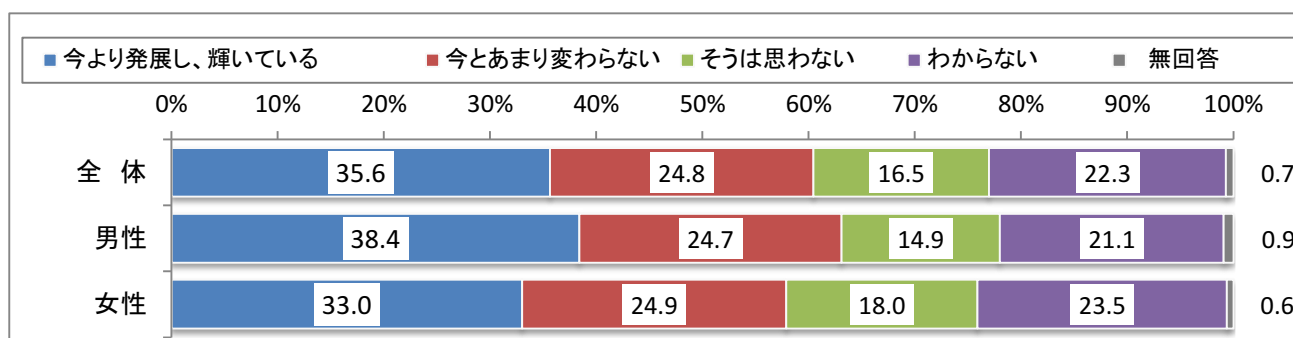


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

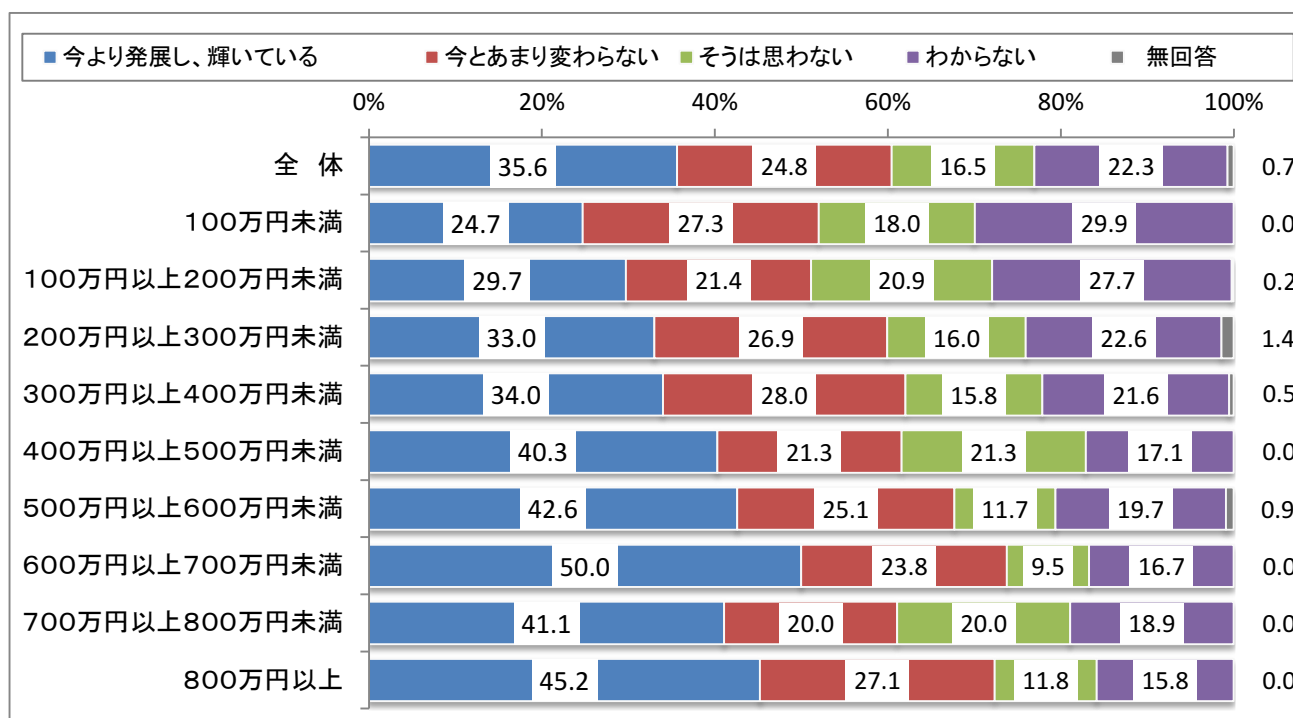
図表Ⅱ-1-8 20年先の沖縄 [年代別]



図表Ⅱ-1-9 20年先の沖縄 [性別]



図表Ⅱ-1-10 20年先の沖縄 [世帯年収別]



(3) 努力すれば人生は変わるか (問1-3)

努力すれば人生は変わるかについて「そう思う」(49.4%)の割合が最も高く、次いで「どちらかと言えばそう思う」(40.2%)、「どちらかと言えばそうは思わない」(6.4%)、「そうは思わない」(3.1%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「そう思う」(49.4%)との回答は上昇し、「どちらかと言えばそうは思わない」(6.4%)でも上昇している。

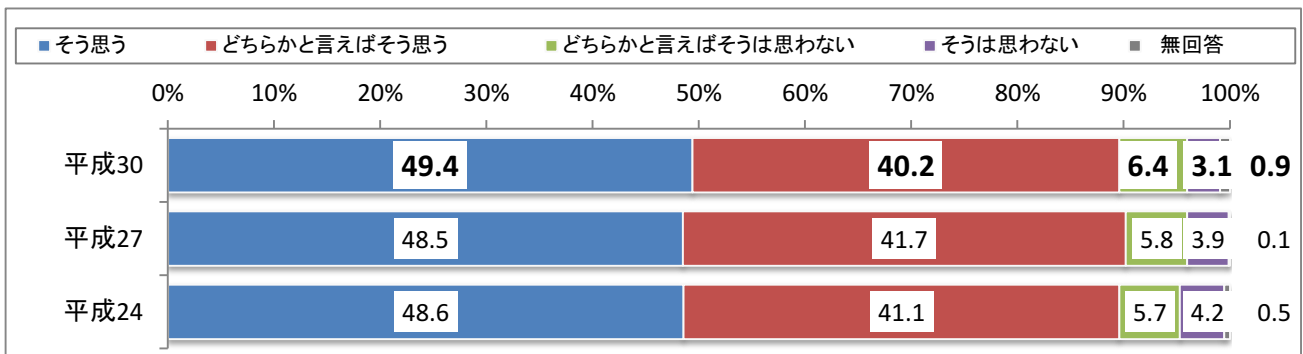
地域別にみると、「そう思う」の割合が八重山(57.0%)で最も高く、次いで南部(56.6%)と続く。「どちらかと言えばそうは思わない」の割合は北部(9.4%)、宮古(9.1%)で他の地域に比べて高い。

年代別にみると、「そう思う」の割合は10代(62.9%)が最も高く、60代(39.7%)の割合が最も低い。「そうは思わない」の割合は60代(5.6%)が最も高い。

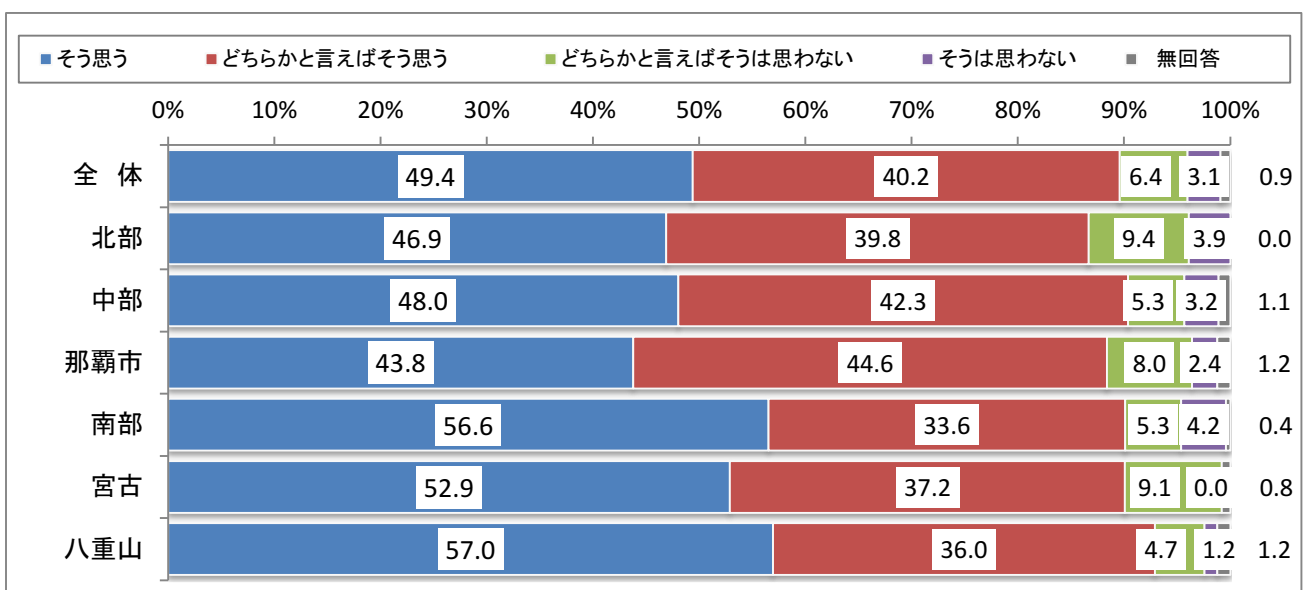
性別でみると、男女とも「そう思う」の割合が5割と高いが、「そうは思わない」の割合は男性(4.1%)が女性(2.1%)より高い。

世帯年収別にみると、「そう思う」の割合は年収800万円以上と年収400万円以上500万円未満、年収600万円以上700万円未満が約6割と高い。100万円未満は「どちらかと言えばそうは思わない」(12.9%)、「そうは思わない」(8.2%)が他の世帯年収よりも高くなっている。

図表Ⅱ-1-11 努力すれば人生は変わるか [時系列比較]

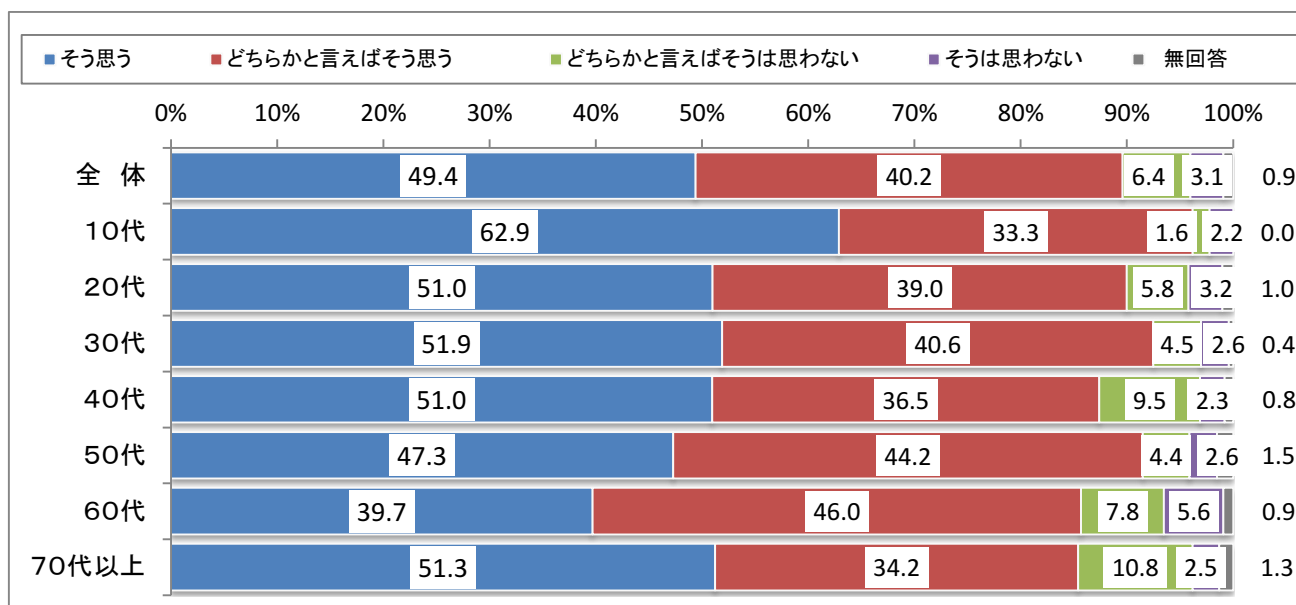


図表Ⅱ-1-12 努力すれば人生は変わるか [地域別]

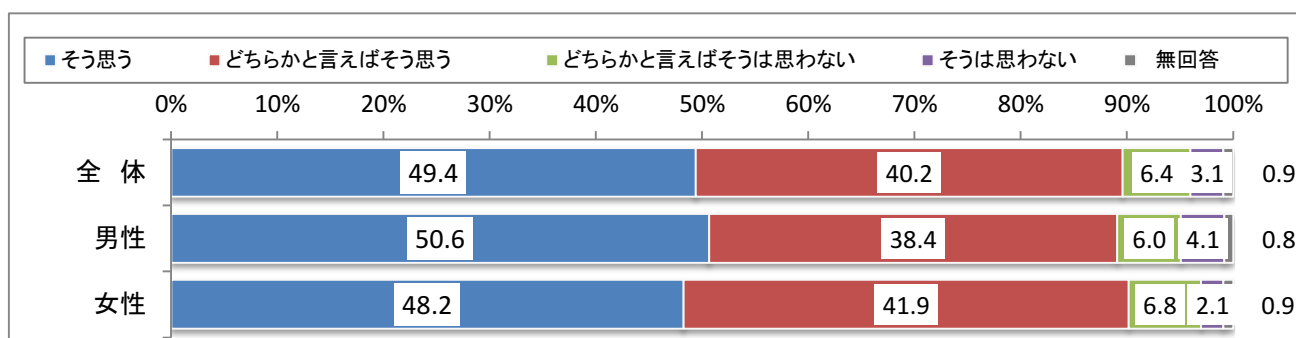


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

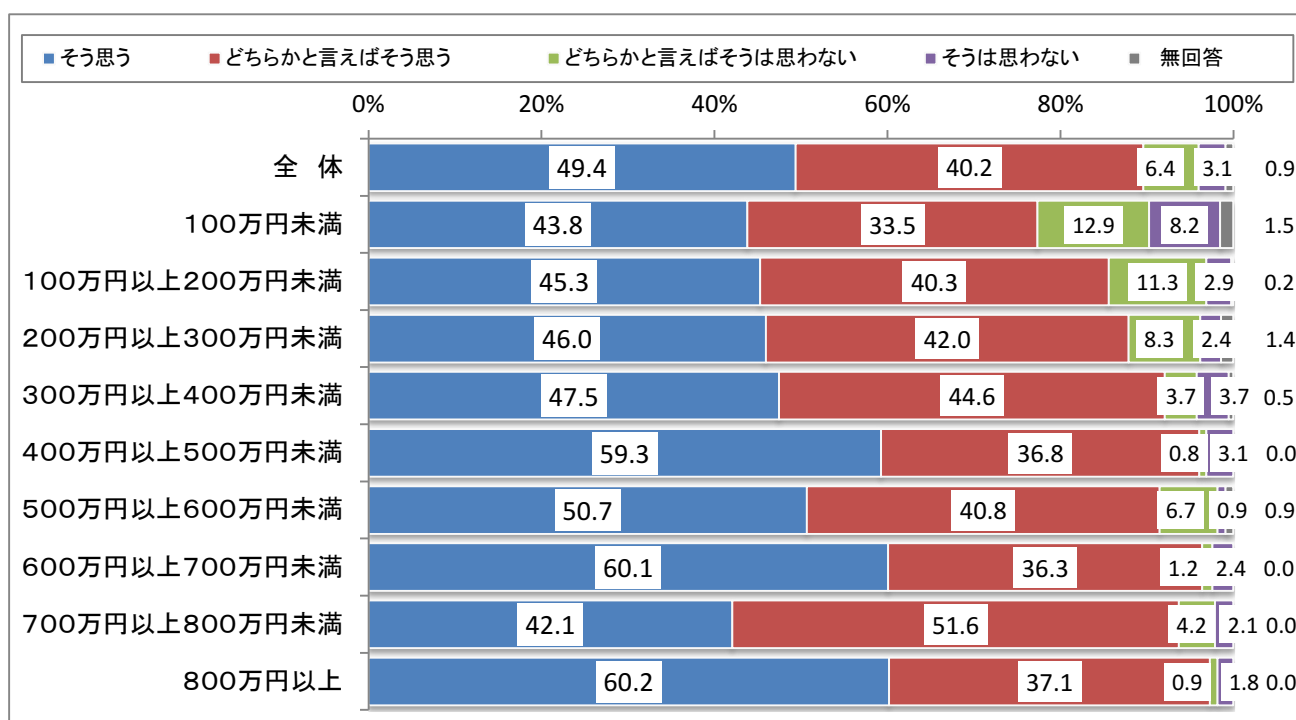
図表Ⅱ-1-13 努力すれば人生は変わるか〔年代別〕



図表Ⅱ-1-14 努力すれば人生は変わるか〔性別〕



図表Ⅱ-1-15 努力すれば人生は変わるか〔世帯年収別〕



(4) 「幸せ」だと感じているか (問1-4)

今、幸せだと感じているについては、「どちらかと言えば感じている」(45.7%)の割合が最も高く、次いで「感じている」(39.4%)、「どちらかと言えば感じていない」(10.2%)、「感じていない」(3.8%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、幸せだと感じている割合は、「感じている」(39.4%)、「どちらかと言えば感じている」(45.7%)で8割強が幸せと感じており上昇している。

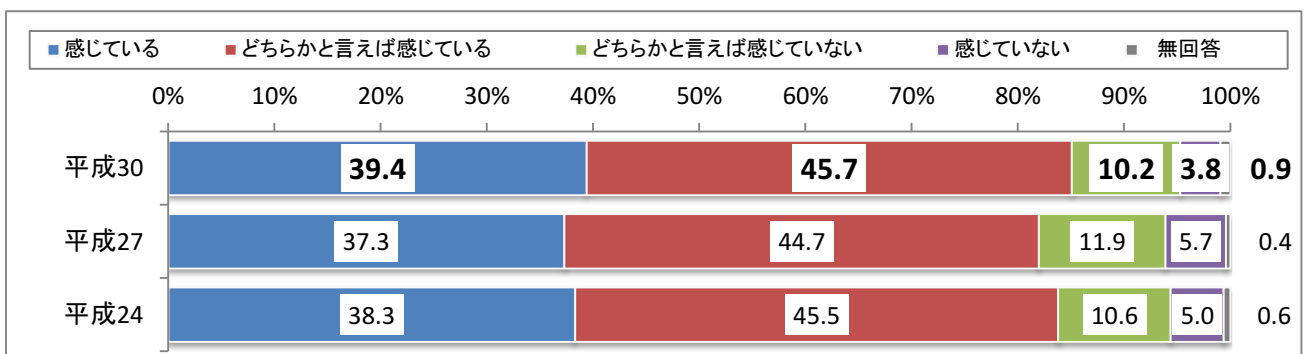
地域別にみると、「感じている」の割合が八重山(46.5%)で最も高く、次いで南部(41.5%)、宮古(41.3%)と続く。

年代別にみると、「感じている」の割合は10代(60.2%)が最も高く、「どちらかと言えば感じている」の割合が70代以上(51.3%)の割合が最も高い。一方で「感じていない」の割合は60代と70代でともに6.3%と高い。

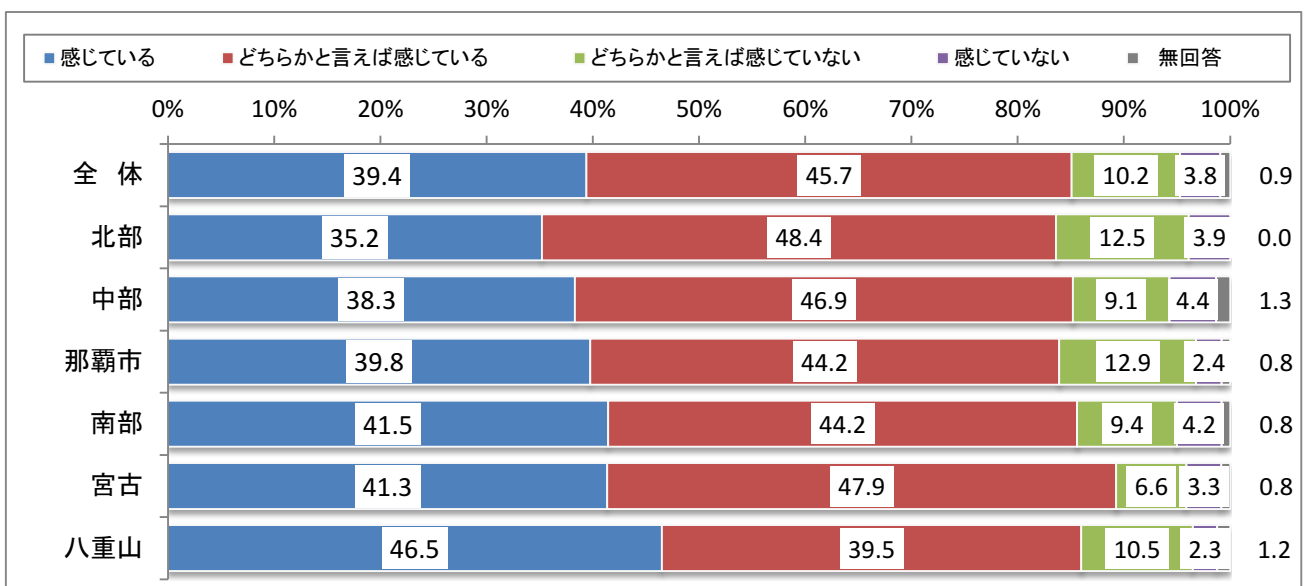
性別でみると、男女とも「どちらかと言えば感じている」の割合が4割以上で高いが、「感じている」の割合は女性(41.4%)が男性(37.2%)より高い。

世帯年収別にみると、「感じている」の割合は年収800万円以上と年収700万円以上800万円未満が6割近くと高い。世帯年収が低くなるとともに「感じている」の割合が低くなっている。「感じていない」の割合は年収100万円未満(13.4%)と他の世帯年収よりも高くなっている。

図表Ⅱ-1-16 「幸せ」だと感じているか [時系列比較]

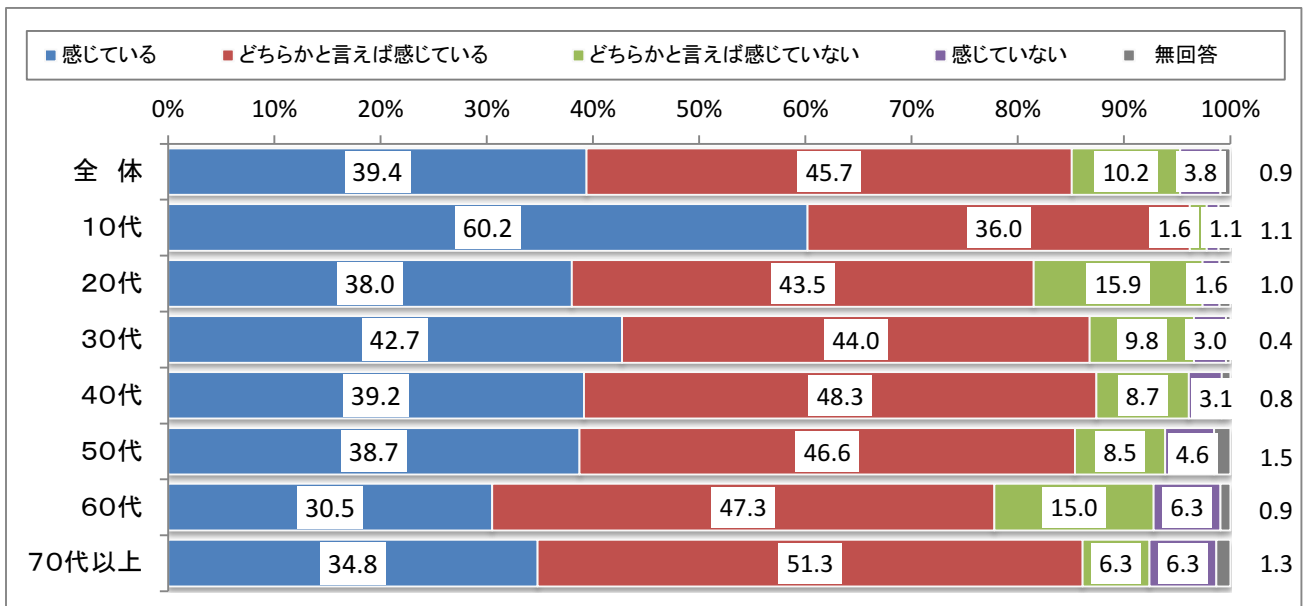


図表Ⅱ-1-17 「幸せ」だと感じているか [地域別]

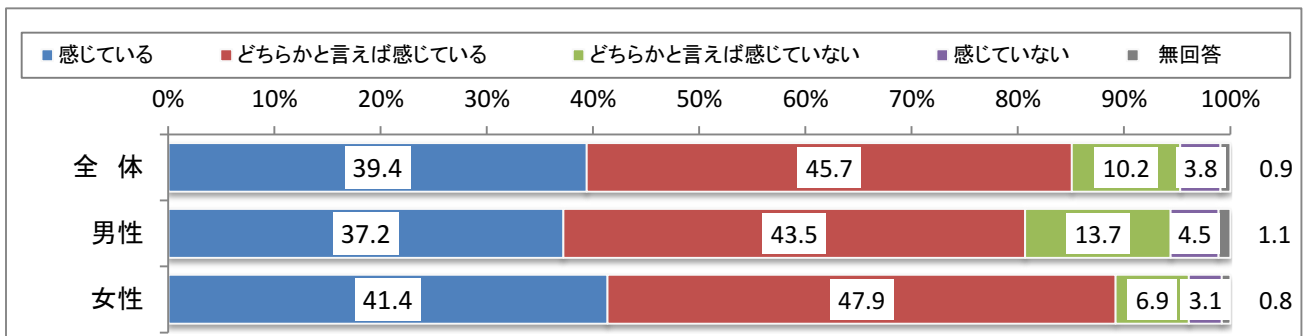


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

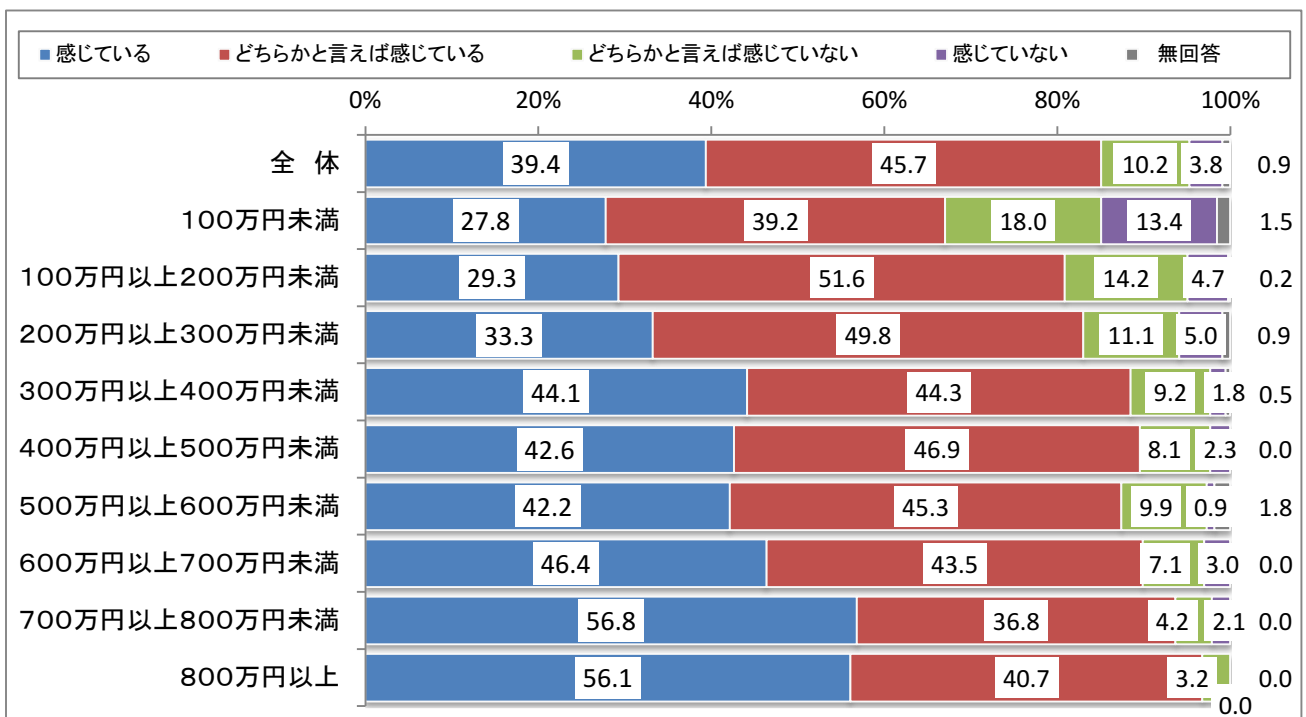
図表Ⅱ-1-18 「幸せ」だと感じているか〔年代別〕



図表Ⅱ-1-19 「幸せ」だと感じているか〔性別〕



図表Ⅱ-1-20 「幸せ」だと感じているか〔世帯年収別〕



(5) 幸せを感じる時 (問1-5)

人と人とのつながりの中で、最も幸せだと感じる時を複数回答(2つまで)でたずねたところ、「家族と一緒にいるとき」(79.1%)の割合が8割と最も高く、次いで「仲間と一緒にいるとき」(63.0%)となっており、その他の回答の割合は低くなっている。

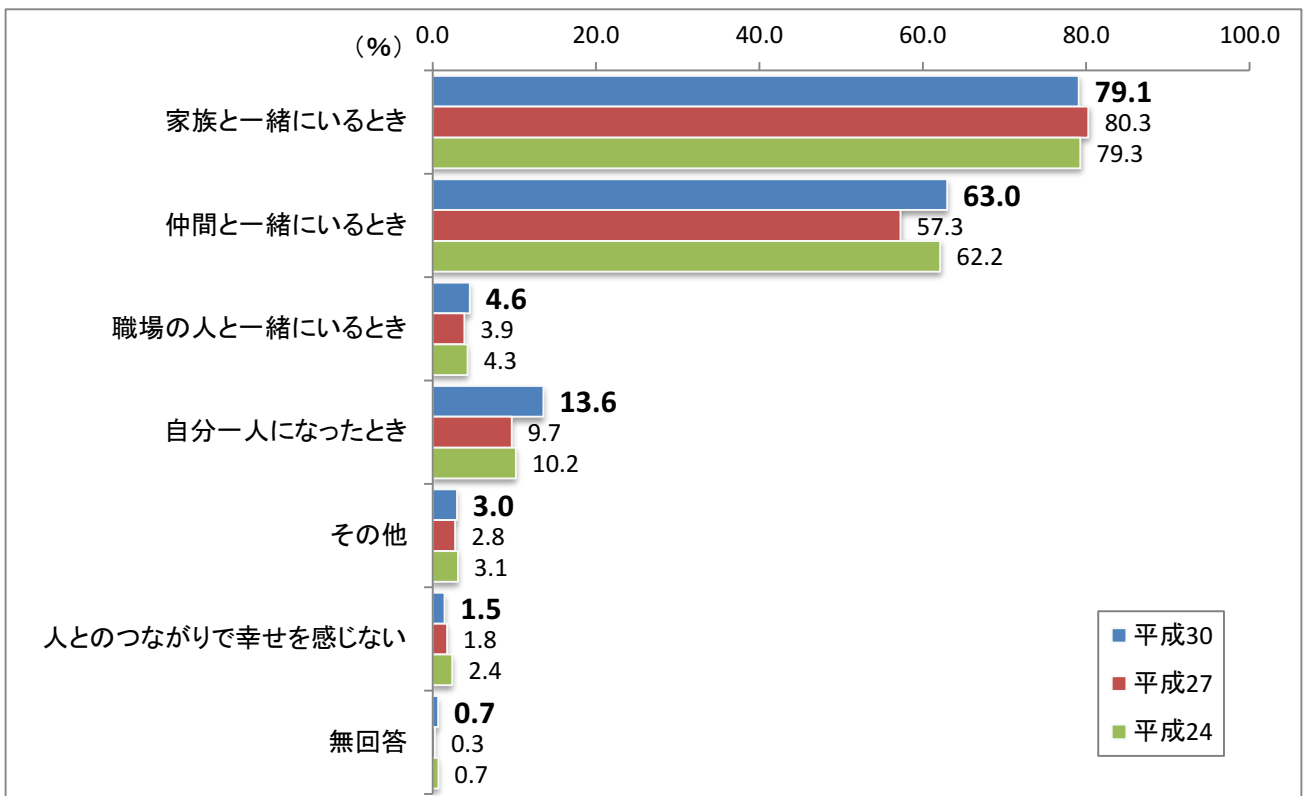
過去2回の調査と比較しても大きな違いは見られないが、「自分一人になったとき」の割合がやや高まり、1割強となっている。

地域別にみると、「仲間と一緒にいるとき」の割合は宮古と八重山で他の地域に比べて低く、5割台に留まっている。

年代別にみると、「家族と一緒にいるとき」の割合は30代~50代で高く、8割を超えている。「仲間と一緒にいるとき」の割合は概ね年齢が若いほど高く、10代で8割、20代で7割を超えている。

性別でみると、「家族と一緒にいるとき」「仲間と一緒にいるとき」ともに男性より女性で割合が高くなっている。

図表Ⅱ-1-21 幸せを感じる時 [時系列比較]



II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

図表Ⅱ-1-22 幸せを感じる時 [地域別]

(%)	に家 い族 ると とき 緒	に仲 い間 ると とき 緒	と一職 き緒場 にの い人 ると	な自 つ分 た一 と人 ときに	そ の 他	をが人 感じとの じで な幸つ いせな	無 回 答
全体	79.1	63.0	4.6	13.6	3.0	1.5	0.7
北部	82.0	63.3	3.1	9.4	3.9	0.8	0.0
中部	77.5	61.9	4.6	13.9	2.7	1.7	1.1
那覇市	79.1	63.5	4.4	13.3	2.4	1.2	0.8
南部	80.0	67.5	5.3	15.1	4.5	1.5	0.4
宮古	81.8	56.2	5.0	12.4	1.7	0.8	0.0
八重山	80.2	54.7	5.8	17.4	1.2	3.5	1.2

図表Ⅱ-1-23 幸せを感じる時 [年代別]

(%)	に家 い族 ると とき 緒	に仲 い間 ると とき 緒	と一職 き緒場 にの い人 ると	な自 つ分 た一 と人 ときに	そ の 他	をが人 感じとの じで な幸つ いせな	無 回 答
全体	79.1	63.0	4.6	13.6	3.0	1.5	0.7
10代	76.3	84.4	4.3	6.5	2.2	0.5	0.0
20代	74.4	73.7	4.5	14.6	2.3	1.6	1.0
30代	82.5	63.9	6.2	16.9	2.6	1.7	0.4
40代	85.7	64.9	3.5	12.5	1.7	1.0	1.2
50代	83.2	56.2	5.9	13.8	3.3	0.4	0.9
60代	69.7	55.6	3.4	16.6	3.6	2.9	0.0
70代以上	74.7	48.7	3.8	5.1	8.9	2.5	2.5

図表Ⅱ-1-24 幸せを感じる時 [性別]

(%)	に家 い族 ると とき 緒	に仲 い間 ると とき 緒	と一職 き緒場 にの い人 ると	な自 つ分 た一 と人 ときに	そ の 他	をが人 感じとの じで な幸つ いせな	無 回 答
全体	79.1	63.0	4.6	13.6	3.0	1.5	0.7
男性	74.3	60.9	5.4	14.3	2.4	2.2	1.1
女性	83.6	65.0	3.8	13.0	3.6	0.8	0.5

図表Ⅱ-1-25 幸せを感じる時 [世帯年収別]

(%)	に家 い族 ると とき 緒	に仲 い間 ると とき 緒	と一職 き緒場 にの い人 ると	な自 つ分 た一 と人 ときに	そ の 他	をが人 感じとの じで な幸つ いせな	無 回 答
全体	79.1	63.0	4.6	13.6	3.0	1.5	0.7
100万円未満	59.8	55.2	4.1	12.9	9.3	1.5	0.0
100万円以上200万円未満	70.3	61.0	6.8	17.1	2.9	1.6	0.7
200万円以上300万円未満	78.3	58.0	4.2	18.2	1.2	1.9	0.9
300万円以上400万円未満	88.7	62.8	4.0	11.9	2.6	1.1	0.5
400万円以上500万円未満	82.9	67.8	6.2	10.9	3.9	2.7	0.0
500万円以上600万円未満	83.9	77.1	4.5	7.2	3.6	1.8	0.9
600万円以上700万円未満	85.1	58.3	4.8	11.9	1.8	1.8	1.2
700万円以上800万円未満	88.4	58.9	2.1	10.5	2.1	0.0	0.0
800万円以上	90.5	71.9	2.7	7.2	1.8	0.0	0.0

(6) 世帯の経済状況 (問1-6)

世帯の経済状況の余裕の度合については、「生活には困らない」(50.7%)の割合が最も高く、次いで「やや苦しい」(19.6%)、「やや余裕がある」(15.5%)、「かなり苦しい」(11.3%)、「かなり余裕がある」(2.2%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、世帯経済状況は余裕があるとの回答が上昇し、「やや苦しい」「かなり苦しい」の割合は減少している。

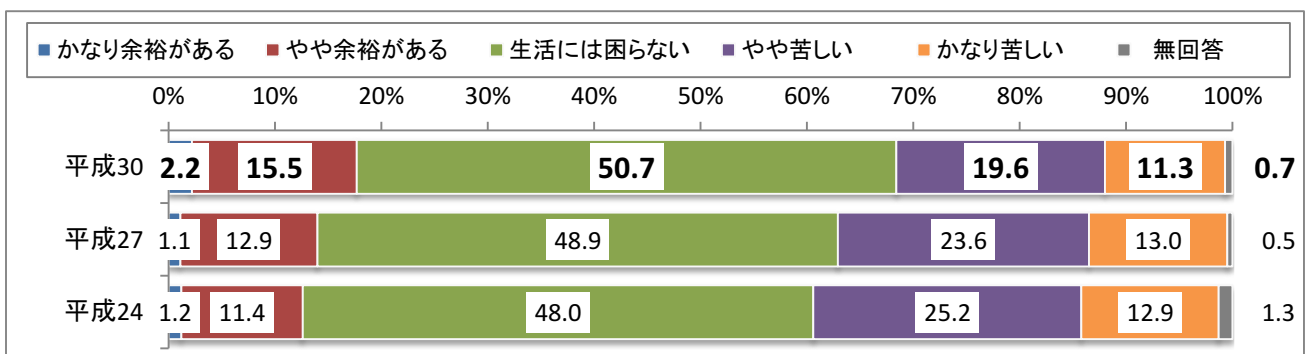
地域別にみると、「やや余裕がある」の割合が八重山(20.9%)、宮古(19.0%)で2割と最も高い。「生活には困らない」の割合が北部(54.7%)、「やや苦しい」が中部(21.3%)、「かなり苦しい」が北部(14.1%)で他の地域に比べて高い。

年代別にみると、「やや余裕がある」の割合は50代(17.1%)、60代(17.7%)で高い。「かなり苦しい」の割合が30代(15.2%)、40代(15.1%)で高い。

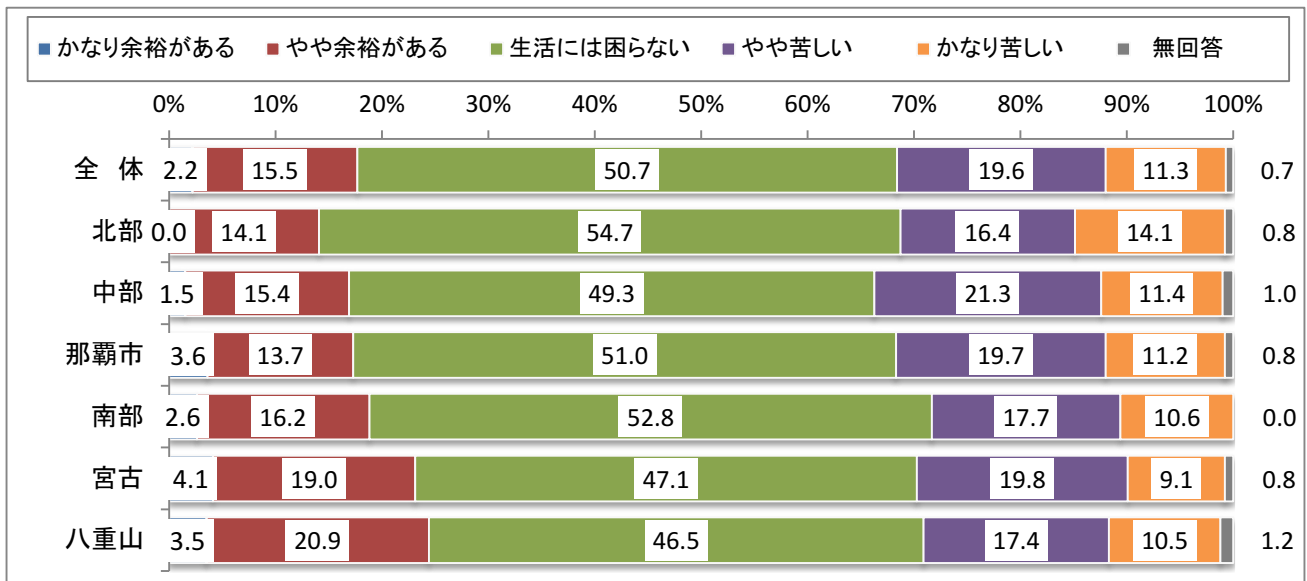
性別でみると、男性の経済状況が苦しいとの回答の割合は女性よりも高い。

世帯年収別にみると、年収が高いほど余裕がある割合は高くなる。年収800万円以上の割合は「かなり余裕がある」(7.7%)、「やや余裕がある」(45.7%)で半数に余裕がある。100万円未満では5割以上が苦しいとの高い回答、100万円以上200万円未満、200万円以上300万円未満では4割が苦しいとの回答である。

図表Ⅱ-1-26 世帯の経済状況 [時系列比較]

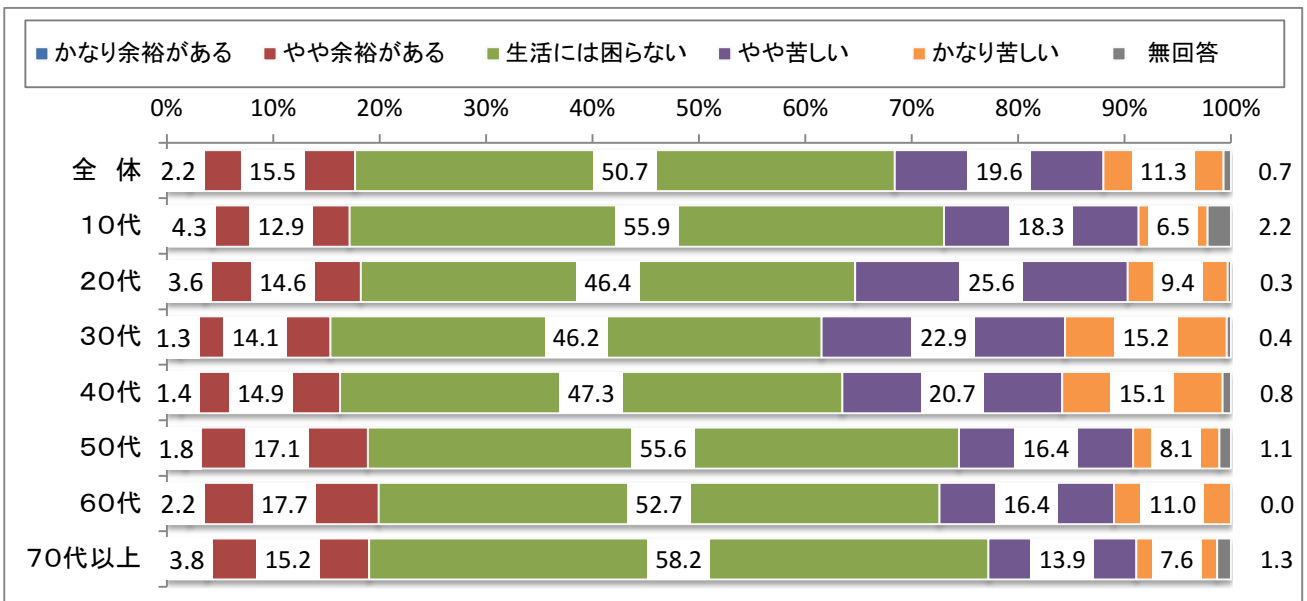


図表Ⅱ-1-27 世帯の経済状況 [地域別]

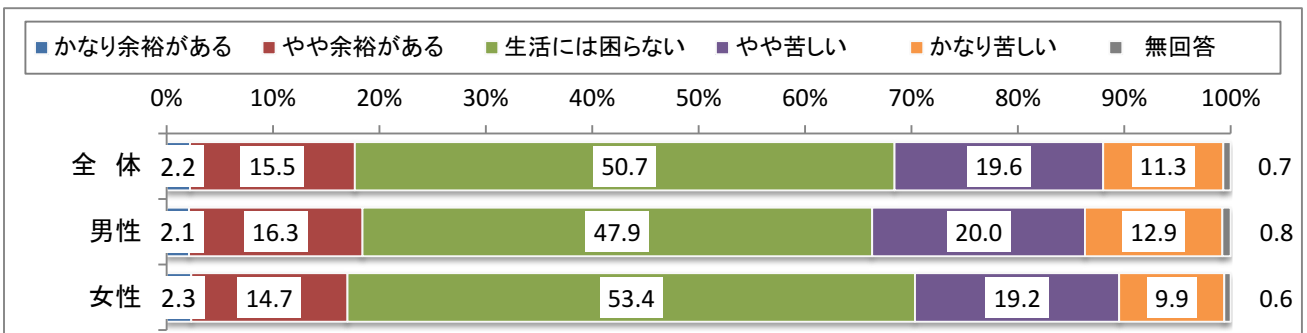


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

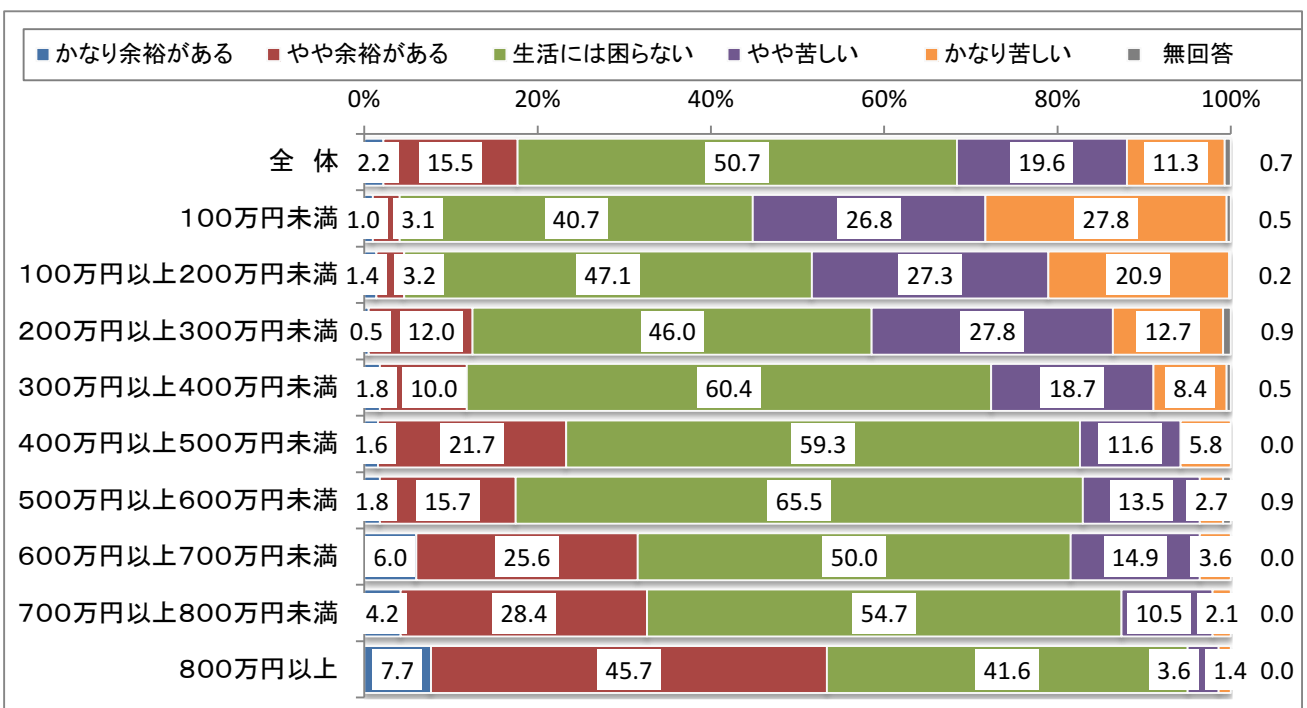
図表Ⅱ-1-28 世帯の経済状況〔年代別〕



図表Ⅱ-1-29 世帯の経済状況〔性別〕



図表Ⅱ-1-30 世帯の経済状況〔世帯年収別〕



(7) 就労者の仕事への満足度 (問1-7)

現在の仕事への満足度については、「どちらかと言えば満足している」(45.3%)の割合が最も高く、次いで「どちらかと言えば満足していない」(22.6%)、「満足している」(20.5%)、「満足していない」(8.9%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、満足しているとの回答の割合が上昇し、「満足していない」の割合はやや減少している。

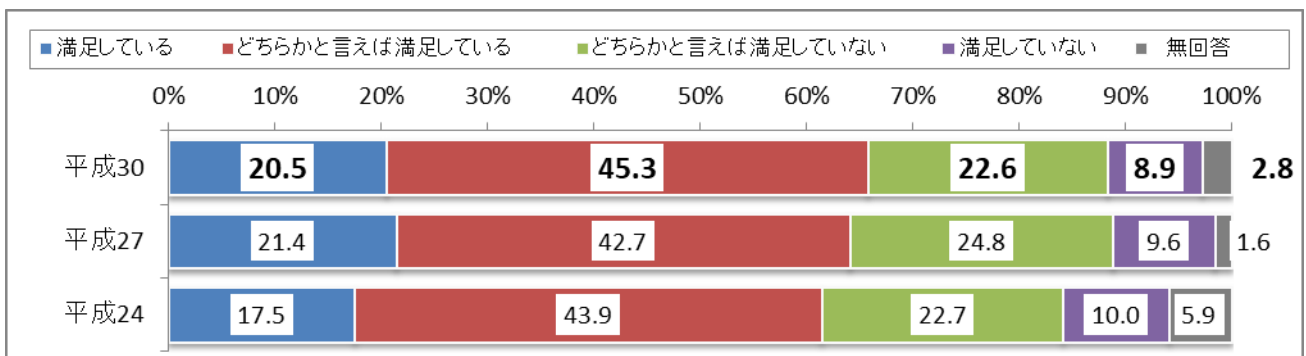
地域別にみると、「どちらかと言えば満足している」が八重山(41.2%)、「満足している」(27.9%)で7割が満足をしている。「満足していない」の割合は宮古(12.5%)で最も高い。

年代別にみると、「満足している」の割合は10代(44.8%)、次いで70代(31.3%)が高い。「満足していない」の割合は30代(12.5%)が高い。

性別でみると、男女とも「どちらかと言えば満足している」の割合が4割以上で高いが、「満足している」の割合は男性(22.6%)が女性(18.1%)より高い。

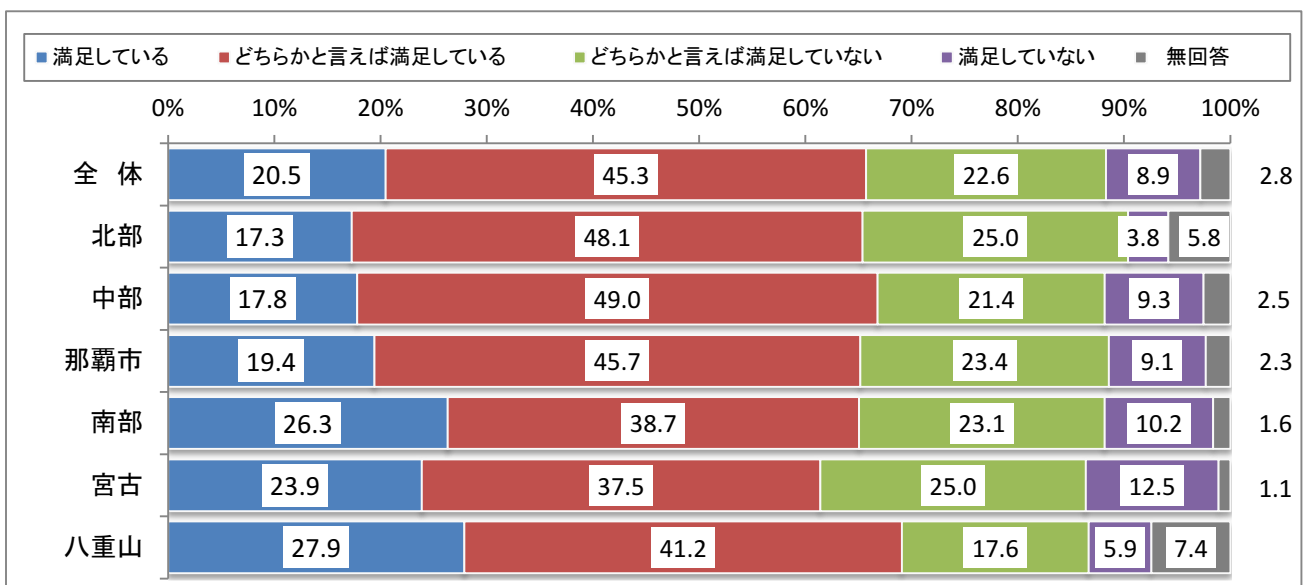
世帯年収別にみると、「満足している」の割合は年収700万円以上800万円未満(35.1%)が最も高い。一方、「満足していない」の割合は100万未満円(17.8%)が最も高くなっている。

図表Ⅱ-1-31 就労者の仕事への満足度 [時系列比較]



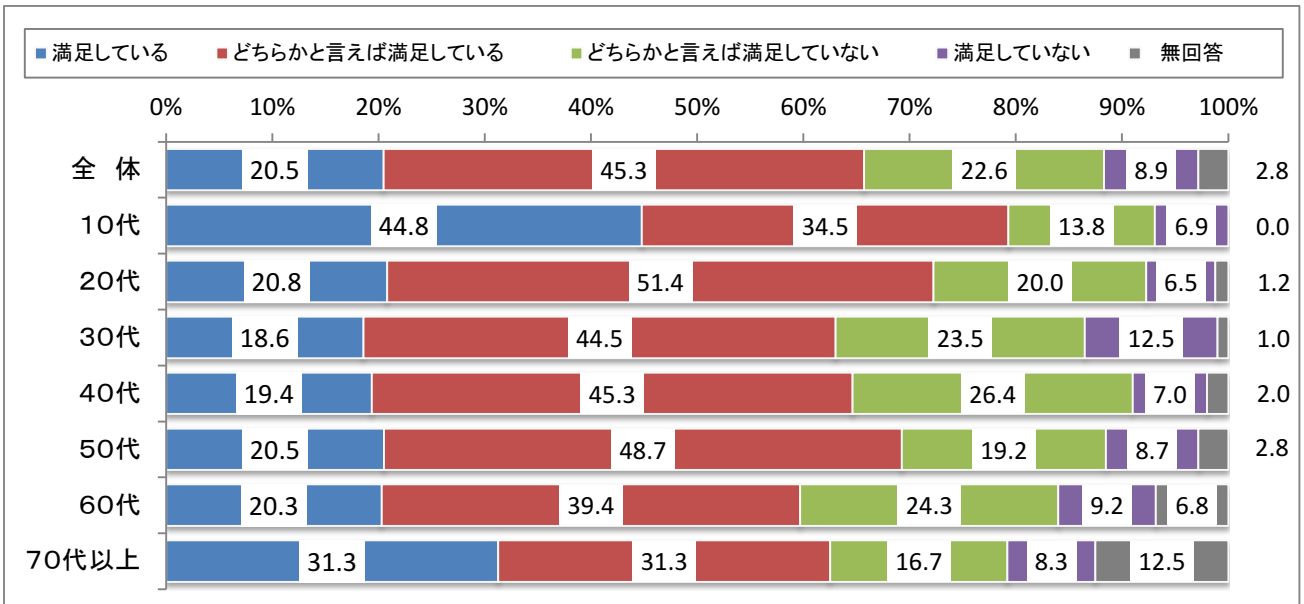
※平成27年の調査は就労していない者も含んだ集計結果であったため、比較のため就業者に限定して再集計した。

図表Ⅱ-1-32 就労者の仕事への満足度 [地域別]

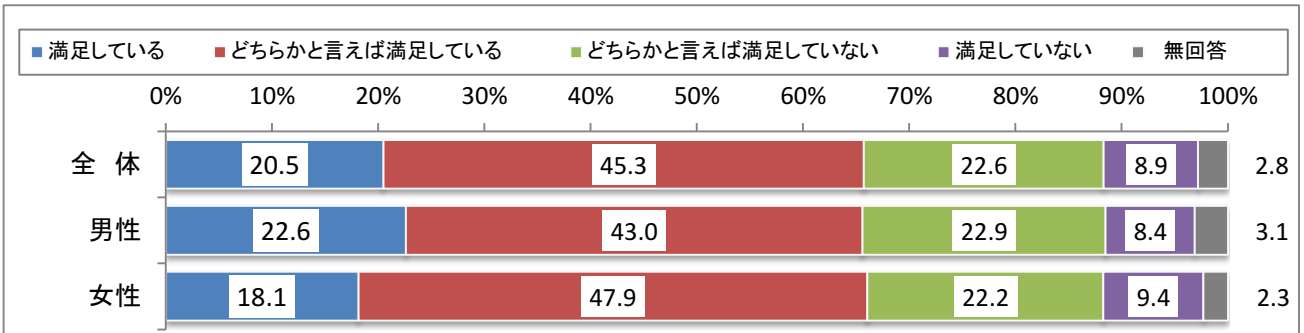


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

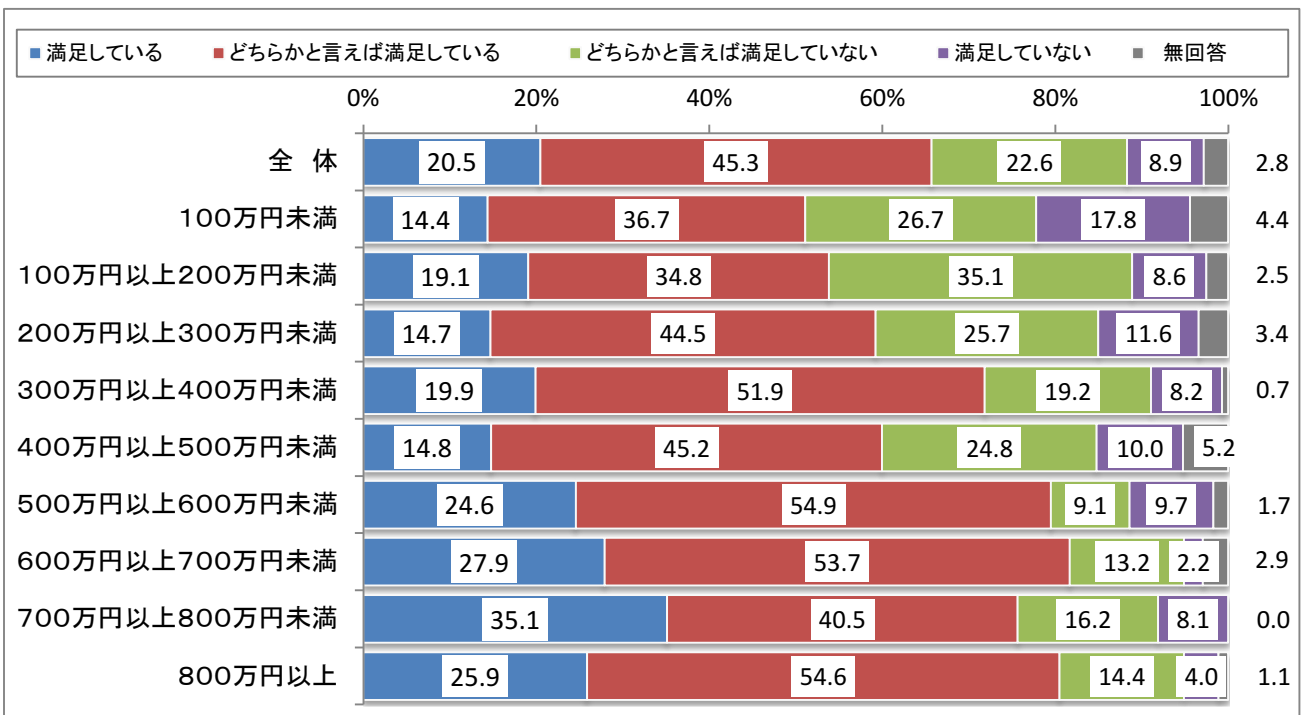
図表Ⅱ-1-33 就労者の仕事への満足度〔年代別〕



図表Ⅱ-1-34 就労者の仕事への満足度〔性別〕



図表Ⅱ-1-35 就労者の仕事への満足度〔世帯年収別〕



(8) 家族との関係 (問1-8)

家族との関係については、「どちらかと言えば良好だと思う」(51.3%)の割合が最も高く、次いで「非常に良好だと思う」(38.8%)、「どちらかと言えば良好ではない」(6.1%)、「良好ではない」(2.2%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「非常に良好だと思う」は上昇しているが、「どちらかと言えば良好だと思う」は減少しており、「どちらかと言えば良好ではない」は若干上昇している。

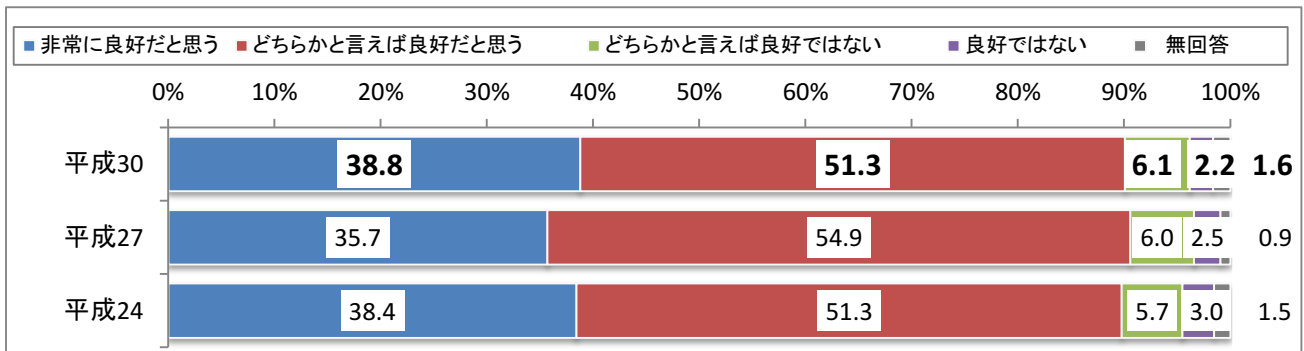
地域別にみると、全ての地域で9割近くが良好な関係と回答している。なかでも北部と宮古で9割以上が良好と回答している。

年代別にみると、「非常に良好だと思う」の割合は10代(55.4%)が最も高い。「どちらかと言えば良好だと思う」の割合が60代(57.8%)で高い。一方、「どちらかと言えば良好ではない」「良好ではない」の割合が高いのは70代以上で2割となる。

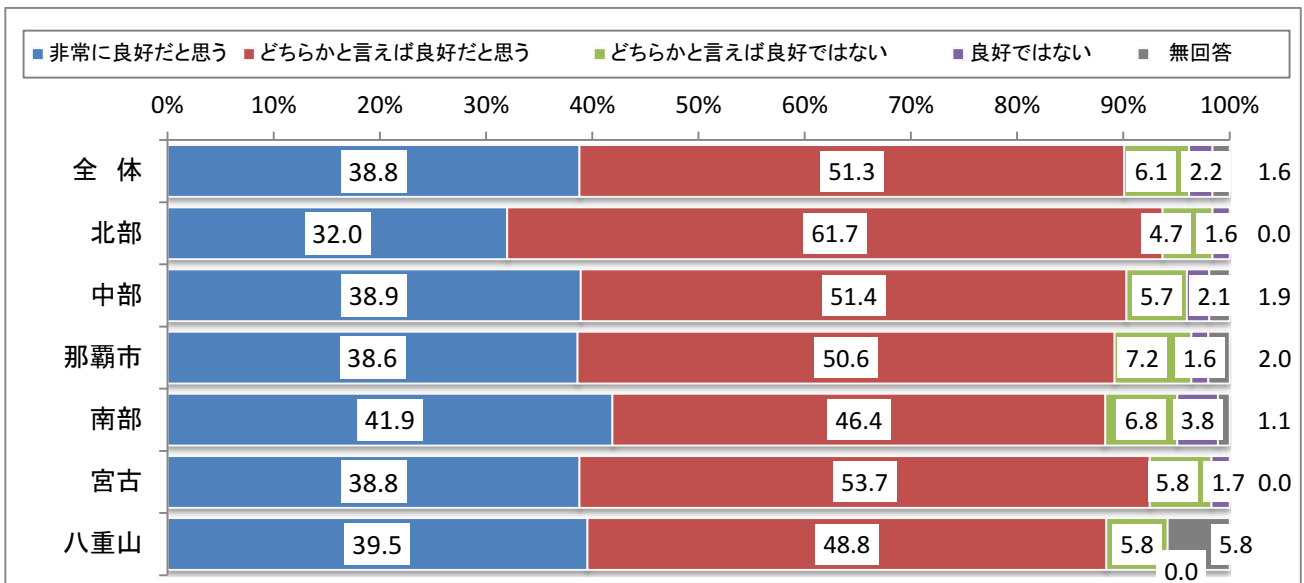
性別でみると、男女とも「どちらかと言えば良好だと思う」の割合が5割以上で高いが、「満足している」の割合は女性(39.2%)が男性(38.3%)より高い。

世帯年収別にみると、家族との関係は100万円未満では7割が良好であるが、他の世帯年収では9割以上が良好となっている。「どちらかと言えば良好ではない」「良好ではない」の割合は100万円未満では24.7%で他の世帯年収より高くなっている。

図表Ⅱ-1-36 家族との関係 [時系列比較]

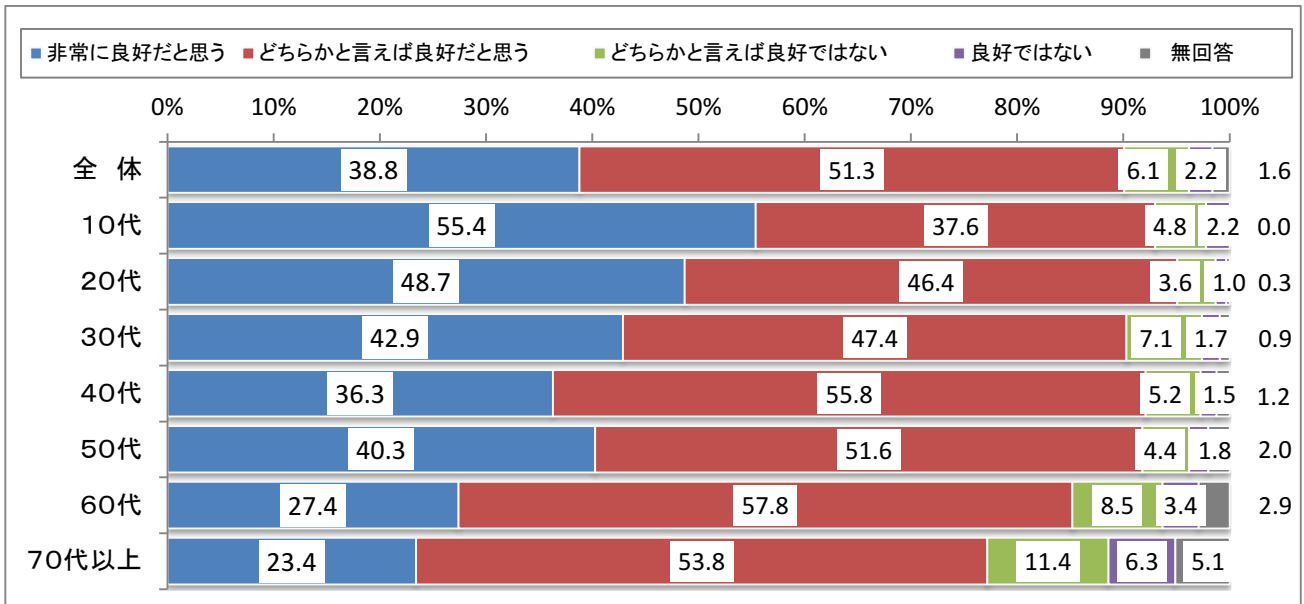


図表Ⅱ-1-37 家族との関係 [地域別]

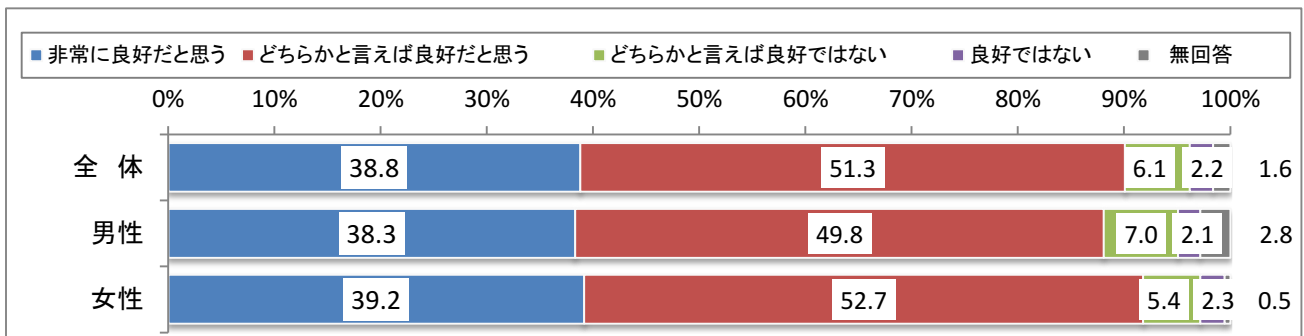


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

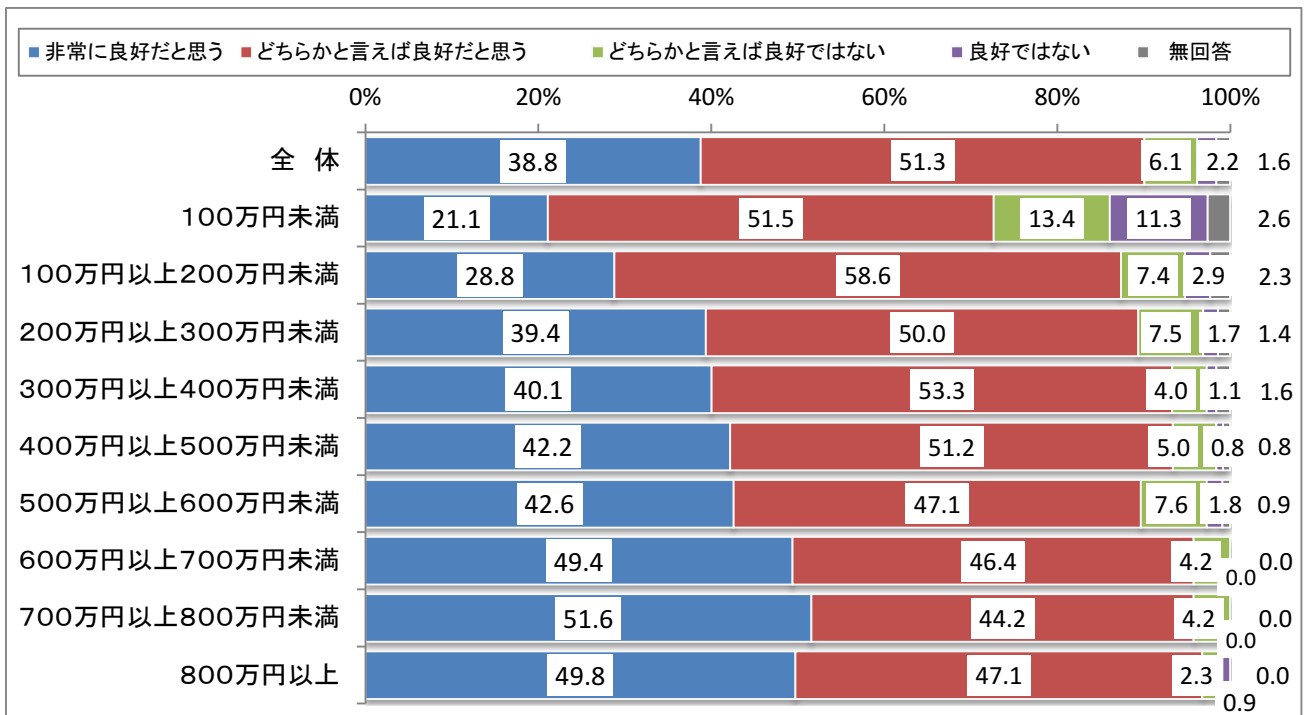
図表Ⅱ-1-38 家族との関係 [年代別]



図表Ⅱ-1-39 家族との関係 [性別]



図表Ⅱ-1-40 家族との関係 [世帯年収別]



(9) 健康状態 (問1-9)

健康状態については、「まあまあ健康だと思う」(59.9%)の割合が最も高く、次いで「大変健康である」(24.0%)、「あまり健康ではない」(12.0%)、「健康ではない」(3.5%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、健康であるがやや上昇し、健康ではないの割合が減少している。

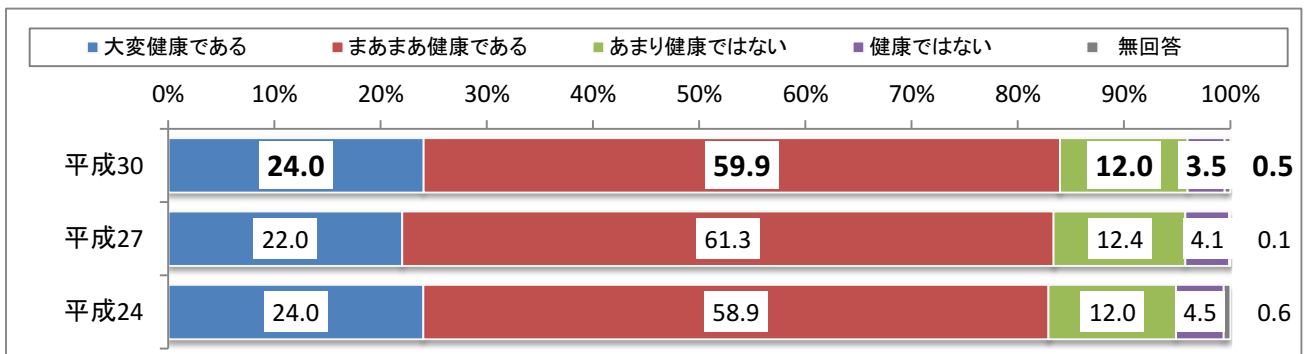
地域別にみると、全ての地域で8割近くが健康であると回答している。なかでも「大変健康である」の割合が南部(27.5%)、宮古(27.3%)で高い。

年代別にみると、年代が若いほど「大変健康である」の割合が高くなっている。70代以上の「健康ではない」の割合は10.1%と最も高くなる。

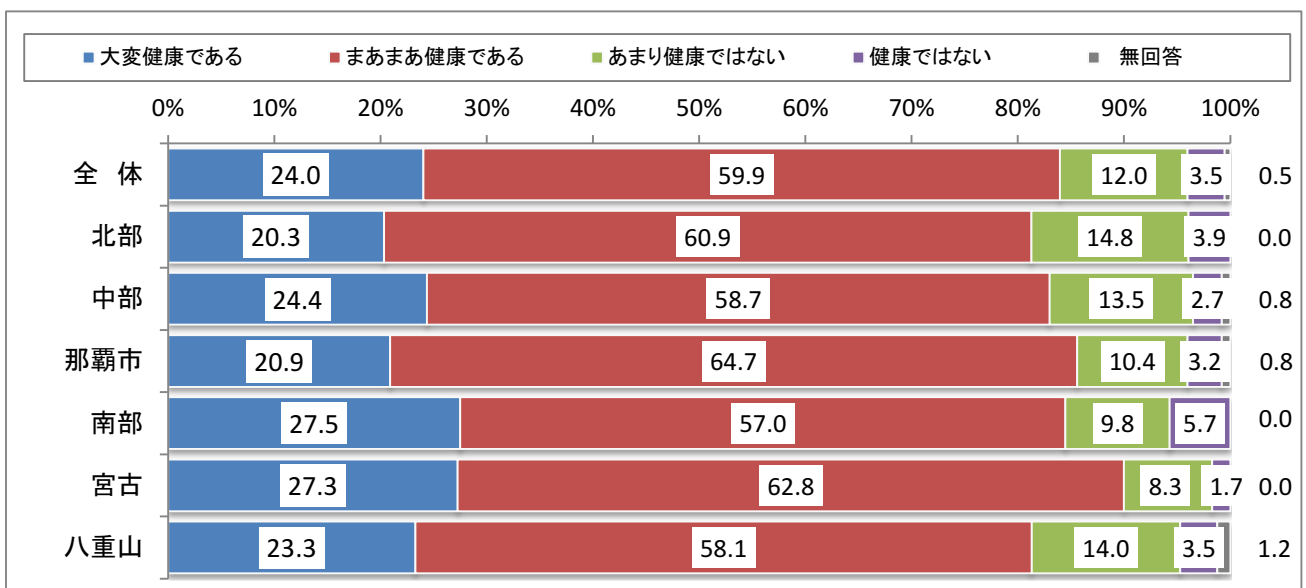
性別でみると、女性が健康であるとの回答が9割弱と男性の8割よりも高い。「あまり健康ではない」の割合は男性(14.6%)が女性(9.6%)より高い。

世帯年収別にみると、500万円以上の世帯収入では9割が健康であると回答している。100万円未満では「あまり健康ではない」(24.7%)、「健康ではない」(13.4%)と合わせて4割が健康ではないと回答し、他の世帯年収より割合が高くなっている。

図表Ⅱ-1-41 健康状態 [時系列比較]

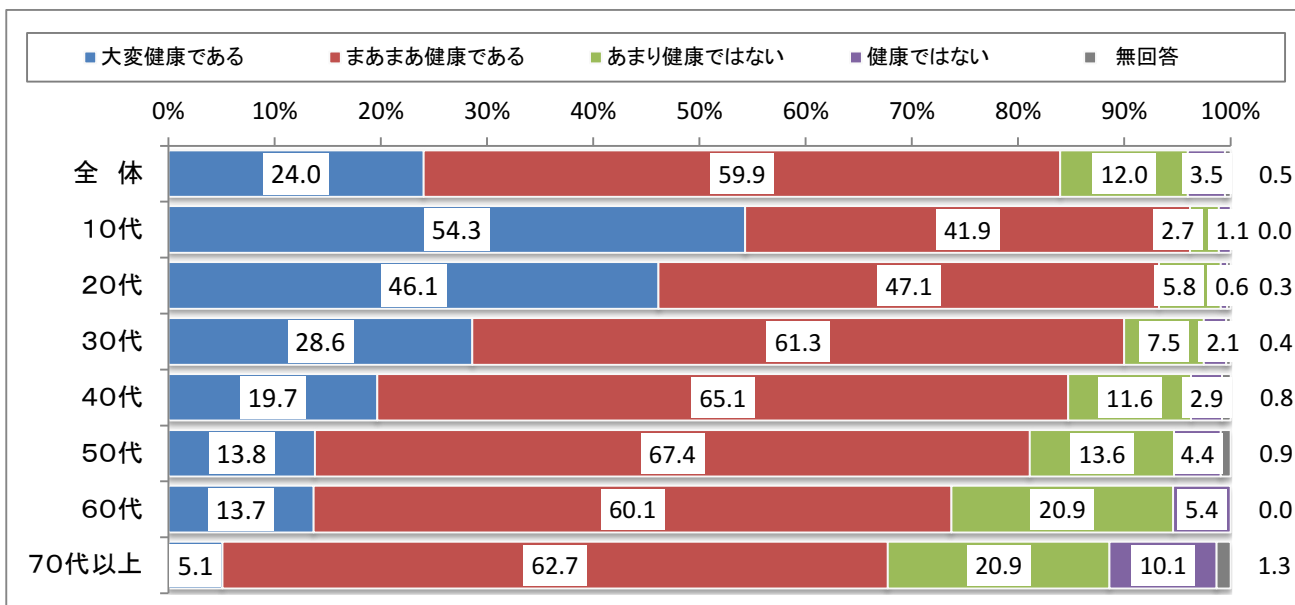


図表Ⅱ-1-42 健康状態 [地域別]

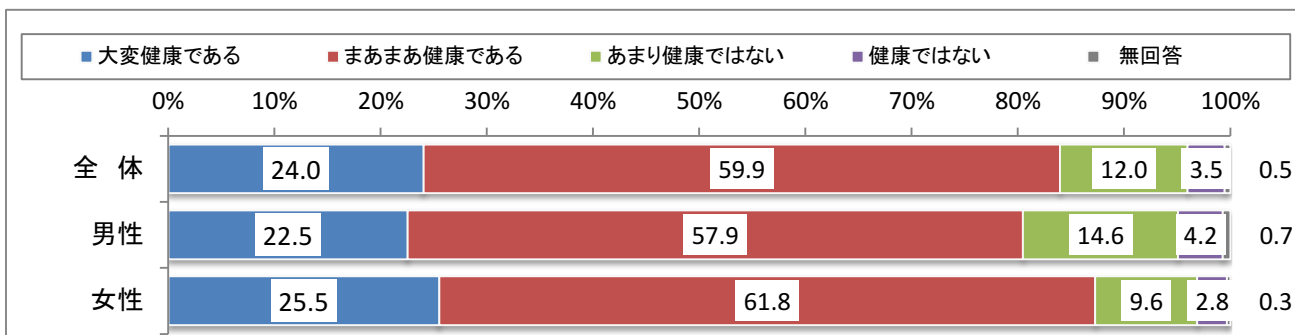


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

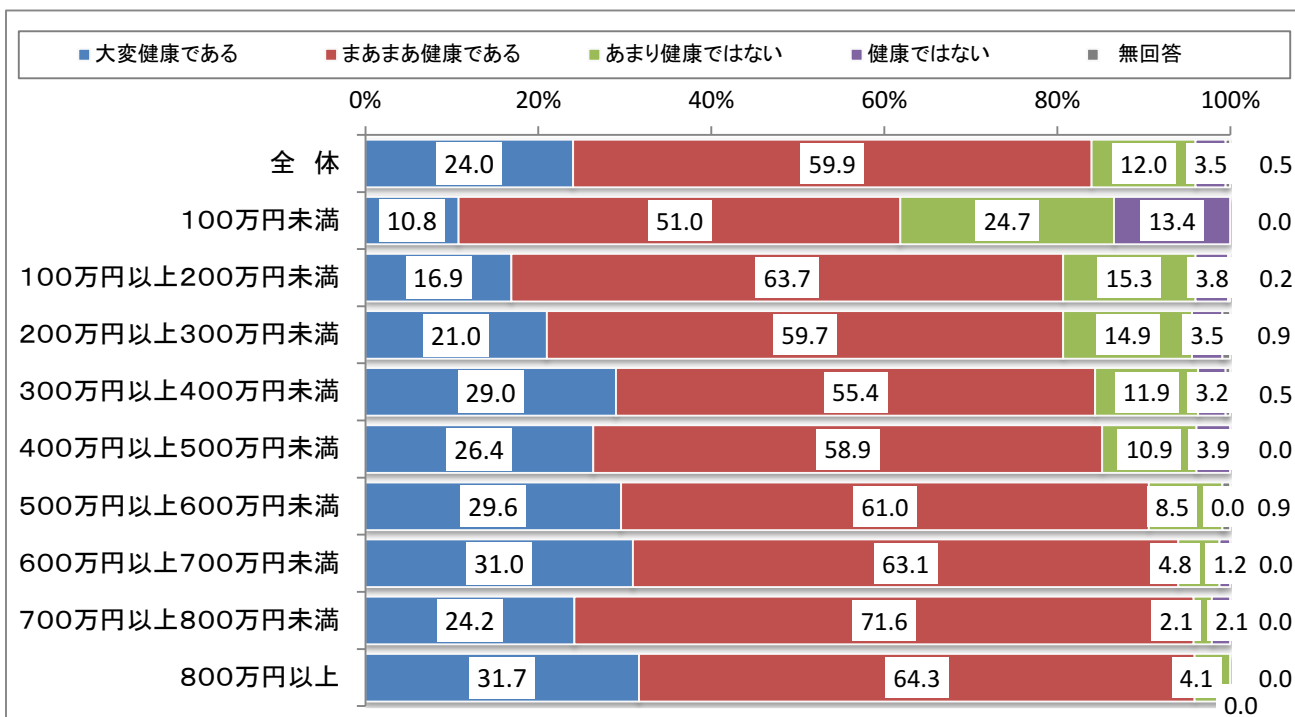
図表Ⅱ-1-43 健康状態 [年代別]



図表Ⅱ-1-44 健康状態 [性別]



図表Ⅱ-1-45 健康状態 [世帯年収別]



(10) 住まいへの満足度 (問1-10)

現在の住まいの満足度については、「十分だと思う」(39.5%)の割合が最も高く、次いで「まあまあ十分である」(37.3%)、「やや不十分だと思う」(17.1%)、「不十分だと思う」(5.5%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「十分だと思う」の割合が若干上昇したが、「やや不十分だと思う」の割合も上昇している。

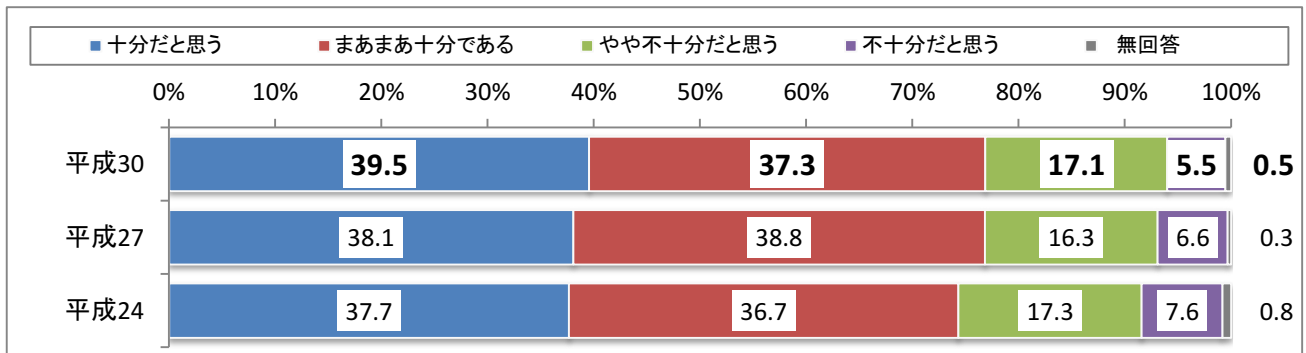
地域別にみると、「十分だと思う」の割合が宮古(47.1%)、八重山(44.2%)で高い。宮古は「十分だと思う」「まあまあ十分だと思う」の割合が85.1%と最も高いが、北部は73.5%と低くなる。

年代別にみると、10代・20代の「十分だと思う」「まあまあ十分だと思う」の割合が8割以上で高い。「やや不十分だと思う」の割合は30代(22.6%)が最も高い。

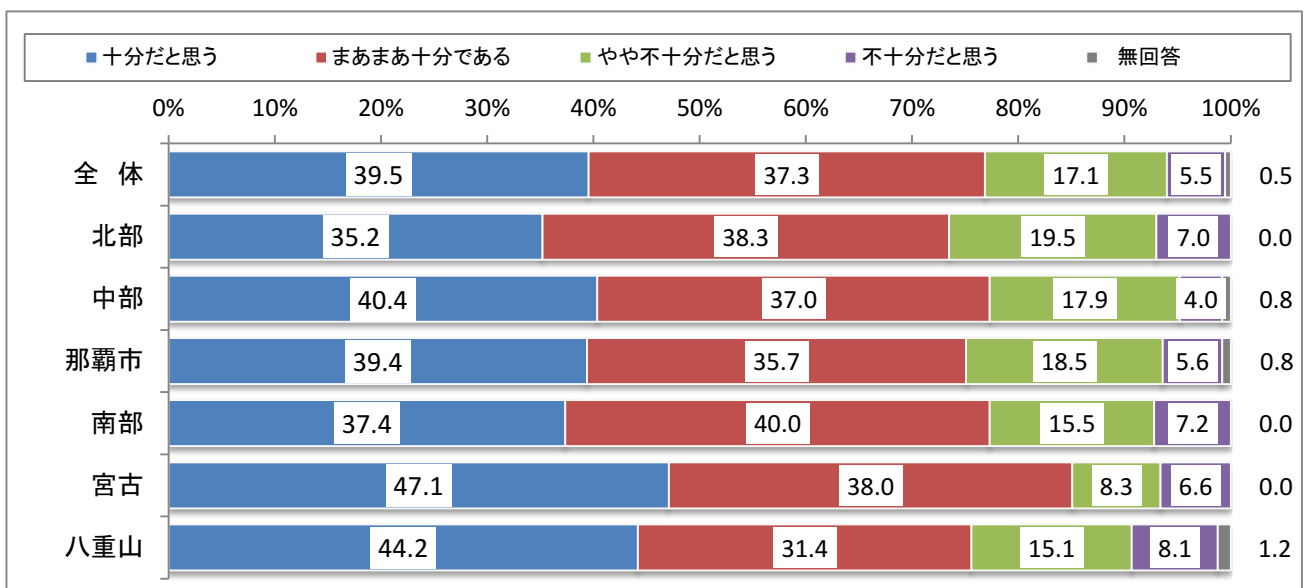
性別でみると、男女による差はほとんどなく、「十分だと思う」で約4割と高い。

世帯年収別にみると、年収が高くなるほど満足度が高くなっている。800万円以上は「十分だと思う」「まあまあ十分だと思う」の割合が9割以上と高く、100万円未満は「やや不十分だと思う」「不十分だと思う」が37.1%と他の世帯年収より高くなっている。

図表Ⅱ-1-46 住まいへの満足度 [時系列比較]

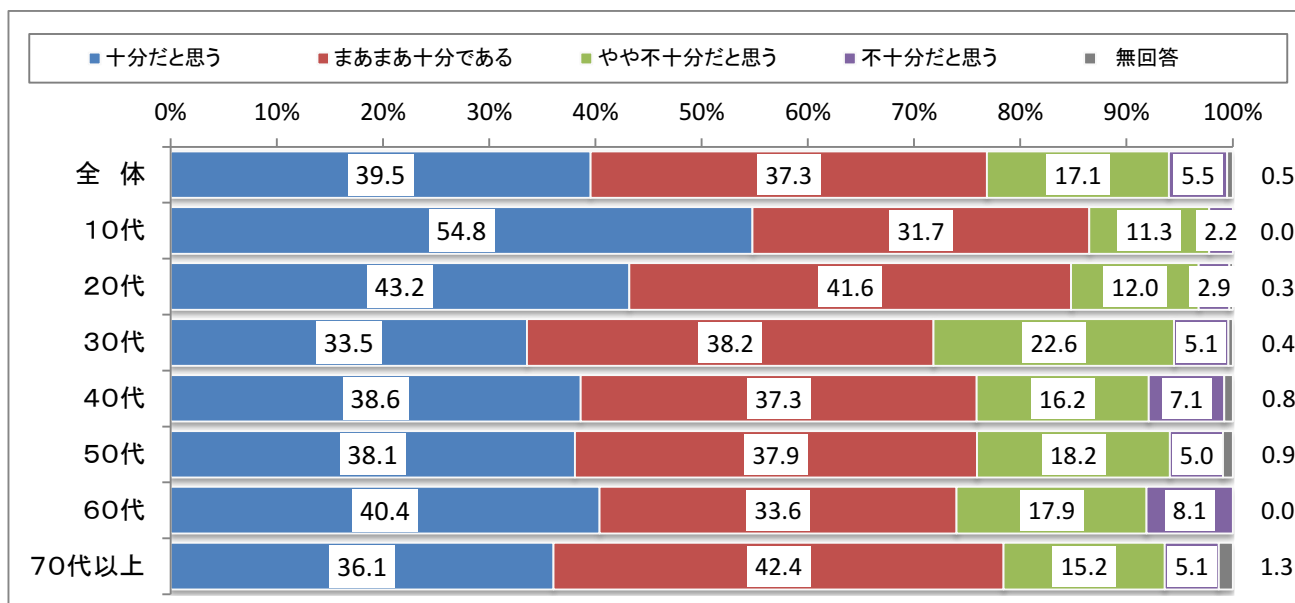


図表Ⅱ-1-47 住まいへの満足度 [地域別]

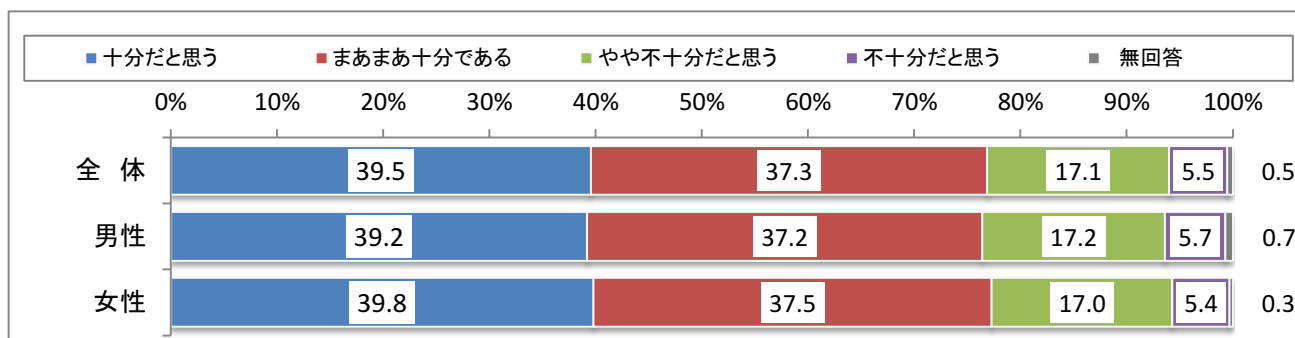


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

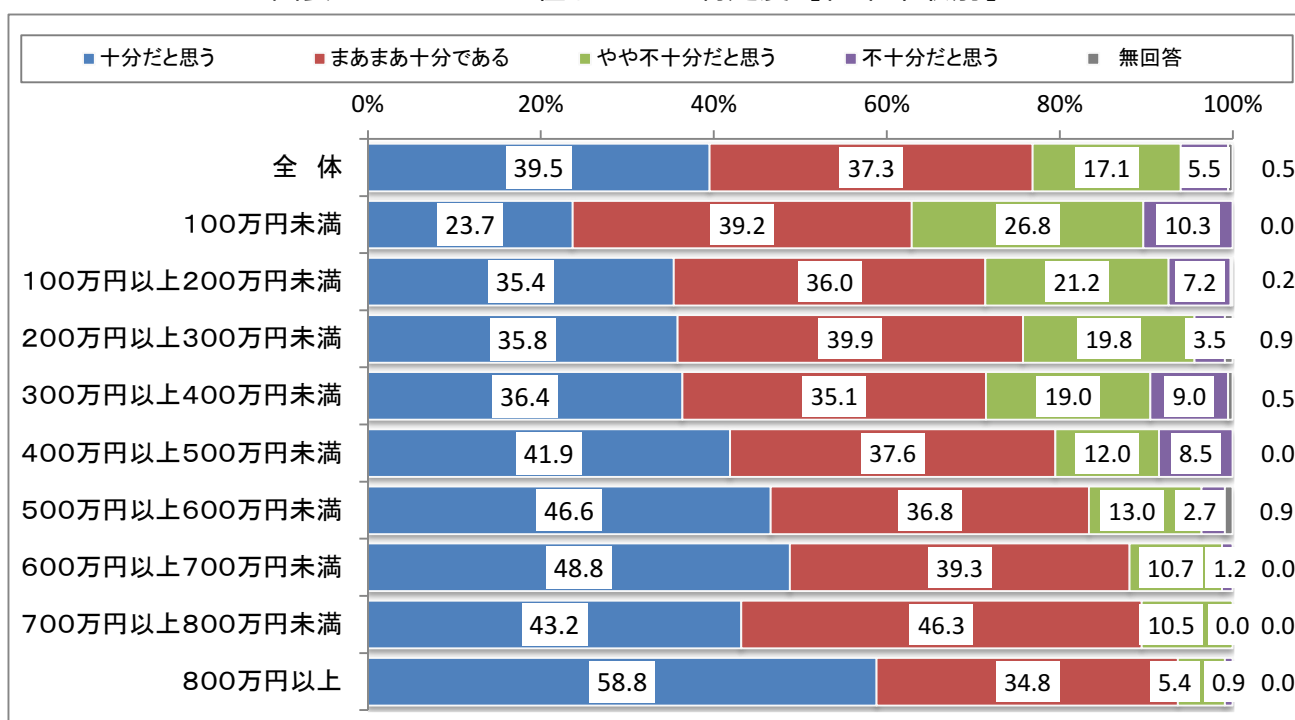
図表Ⅱ-1-48 住まいへの満足度〔年代別〕



図表Ⅱ-1-49 住まいへの満足度〔性別〕



図表Ⅱ-1-50 住まいへの満足度〔世帯年収別〕



(11) 生きがい (問1-11)

生きがいにしていることについては、「少しある」(41.7%)の割合が最も高く、次いで「大いにある」(28.3%)、「どちらとも言えない」(20.7%)、「ほとんどない」(6.3%)、「まったくない」(3.0%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「大いにある」「少しある」の割合は平成27年よりやや減少しているが、「どちらとも言えない」の割合は上昇している。

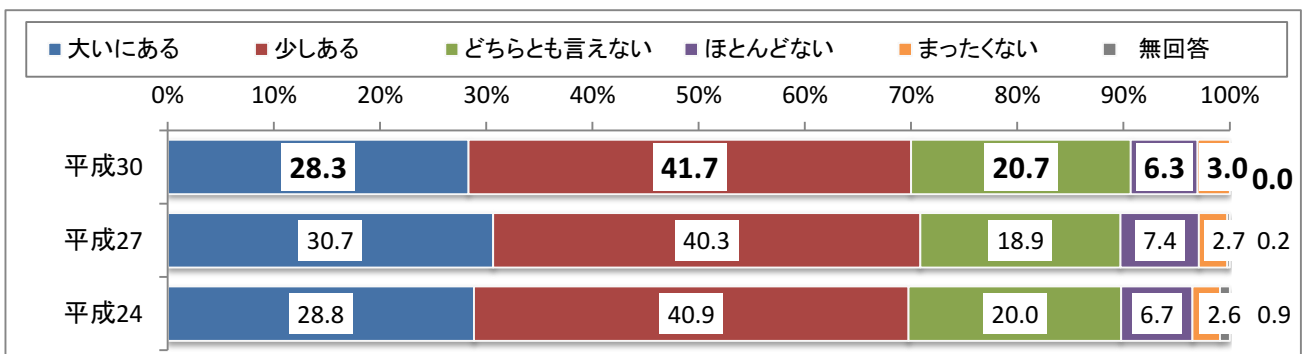
地域別にみると、「大いにある」の割合が南部(35.5%)、次いで八重山(33.7%)で高い。那覇市は「大いにある」の割合が24.5%で最も低く、宮古は「どちらとも言えない」の割合が26.4%と最も高い。

年代別にみると、10代・20代の「大いにある」「少しある」の割合が73.1%で最も高い。70代以上の「大いにある」の割合は20.3%と最も低いが、生きがいがある割合は72.8%で、10代・20代に次いで高い。

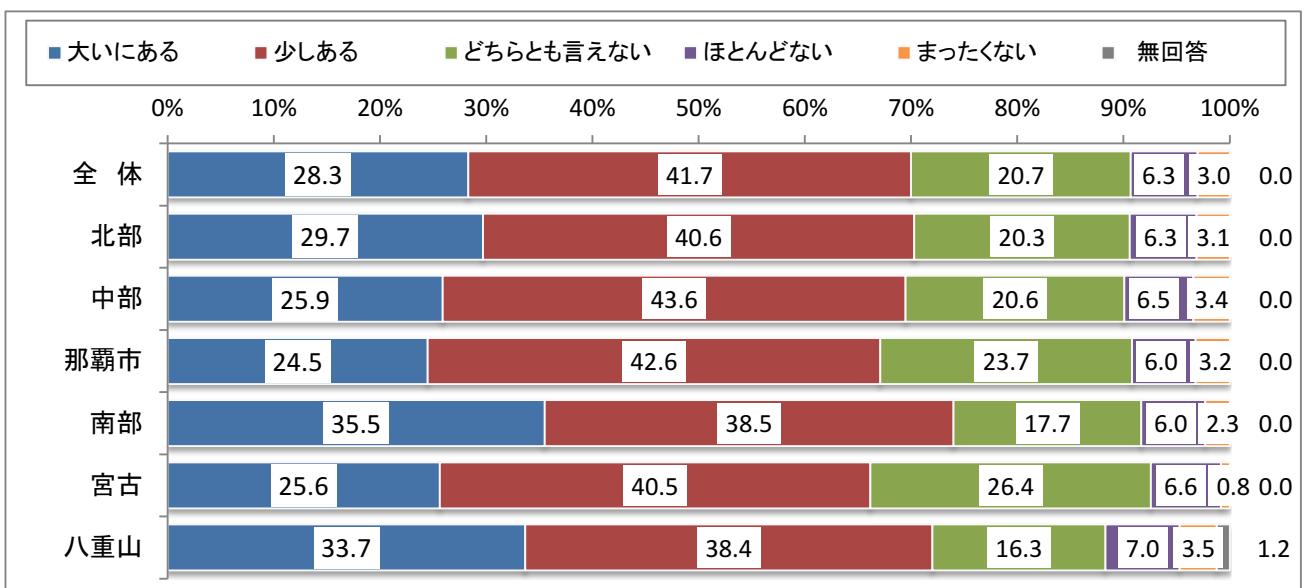
性別でみると、男女ともに「少しある」が4割であるが、「大いにある」が男性(26.8%)より女性(29.6%)で高い。

世帯年収別にみると、年収800万円以上は「大いにある」「少しある」の割合が81.5%で最も高い。一方、200万円未満では、「大いにある」「少しある」の割合が6割を下回り、「ほとんどない」「まったくない」の割合も高い傾向にある。

図表Ⅱ-1-51 生きがい [時系列比較]

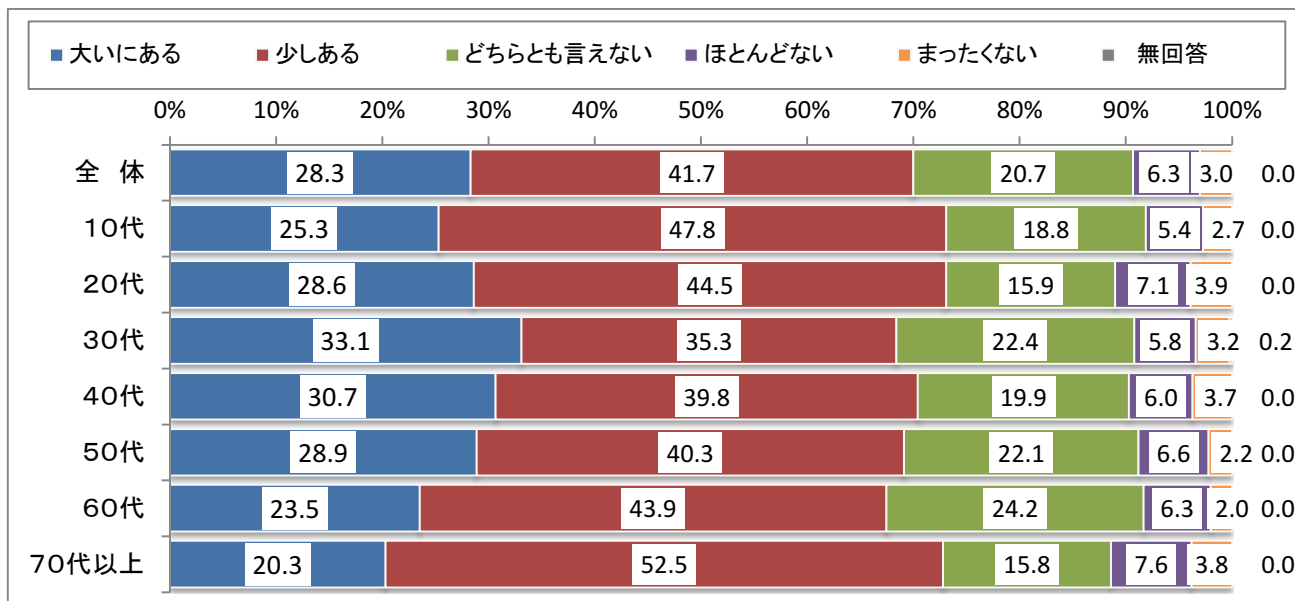


図表Ⅱ-1-52 生きがい [地域別]

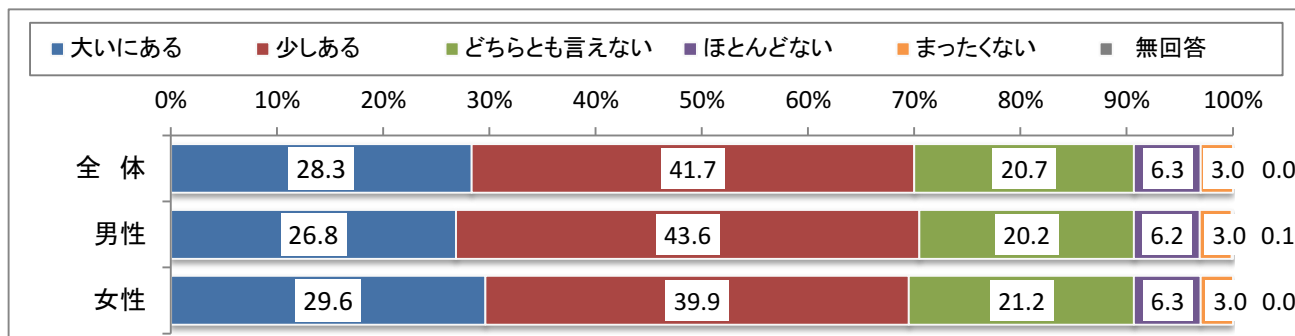


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

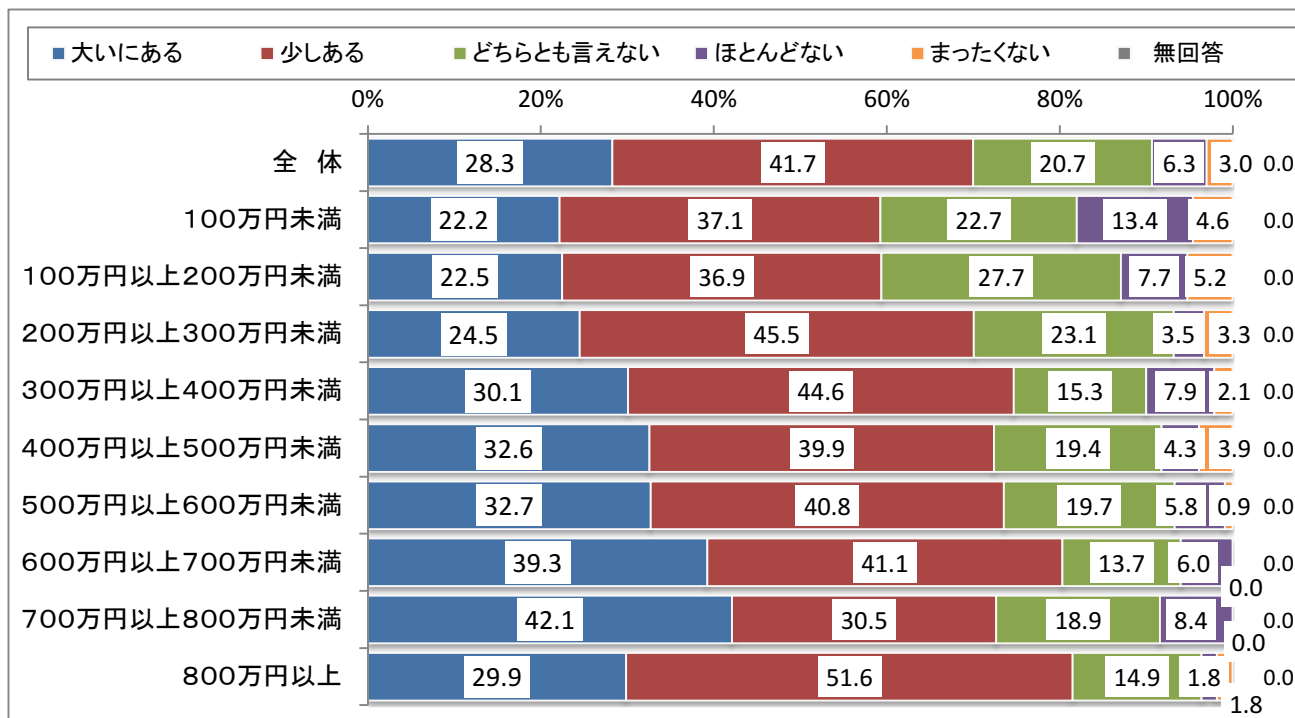
図表Ⅱ-1-53 生きがい [年代別]



図表Ⅱ-1-54 生きがい [性別]



図表Ⅱ-1-55 生きがい [世帯年収別]



2. 自己及び社会に対する意識（問1）

（1） 社会に対する満足度（問1-12）

現在の社会に対する満足度については、「どちらかと言えば満足していない」(32.1%)の割合が最も高く、次いで「どちらかと言えば満足している」(28.6%)、「満足していない」(18.0%)、「どちらとも言えない」(17.2%)、「満足している」(3.9%)となっている。「満足していない」と「どちらかと言えば満足していない」を合わせた不満層が約5割となっている。

過去2回の調査と比較すると、「どちらかと言えば満足している」がやや上昇し、「どちらかと言えば満足していない」がやや減少している。

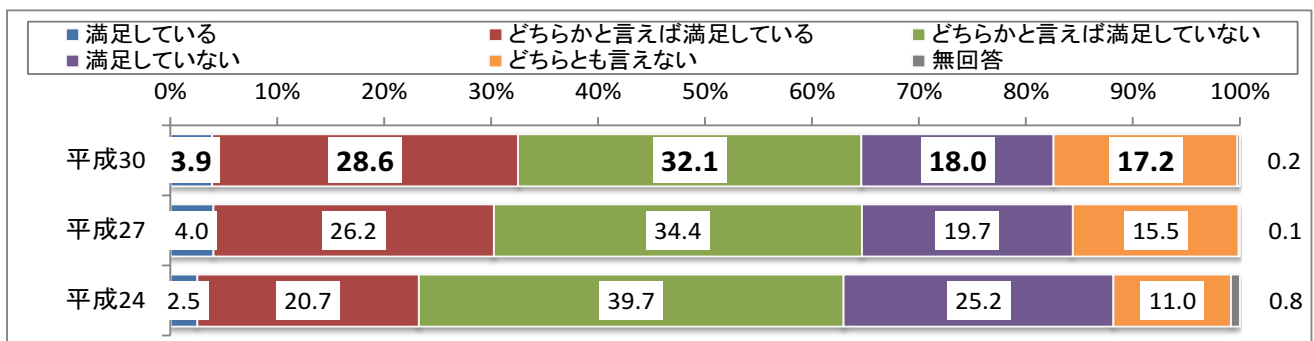
地域別にみると、「どちらかと言えば満足している」の割合が八重山(39.5%)と最も高く、「満足している」の割合は「北部」(5.5%)が最も高い。那覇市は「満足していない」の割合が23.3%で最も高く、北部は「どちらかと言えば満足していない」の割合が35.2%と最も高い。

年代別にみると、10代の「満足している」の割合は11.3%、「どちらかと言えば満足している」が40.9%で満足しているとの回答が5割以上となる。30代の「満足していない」の割合23.9%と最も高く、70代以上の「どちらかと言えば満足していない」の割合は38.0%と最も高い。

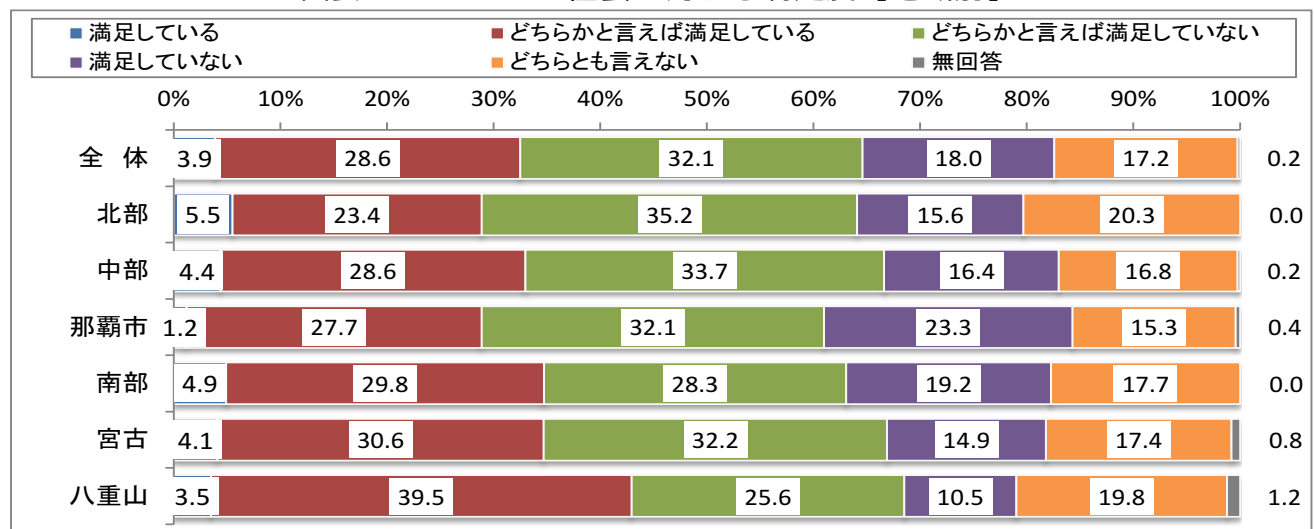
性別でみると、男性の「満足している」の割合は5.3%と女性の2.7%より高い。

世帯年収別にみると、年収800万円は「満足している」の割合は6.3%と最も高い。年収700万円以上800万円未満は「どちらかと言えば満足していない」の割合が46.3%と最も高く、年収100万円以上200万円未満は「満足していない」の割合が24.1%と最も高い。100万円未満は「どちらとも言えない」が32.5%と最も高い。

図表Ⅱ-1-56 社会に対する満足度〔時系列比較〕

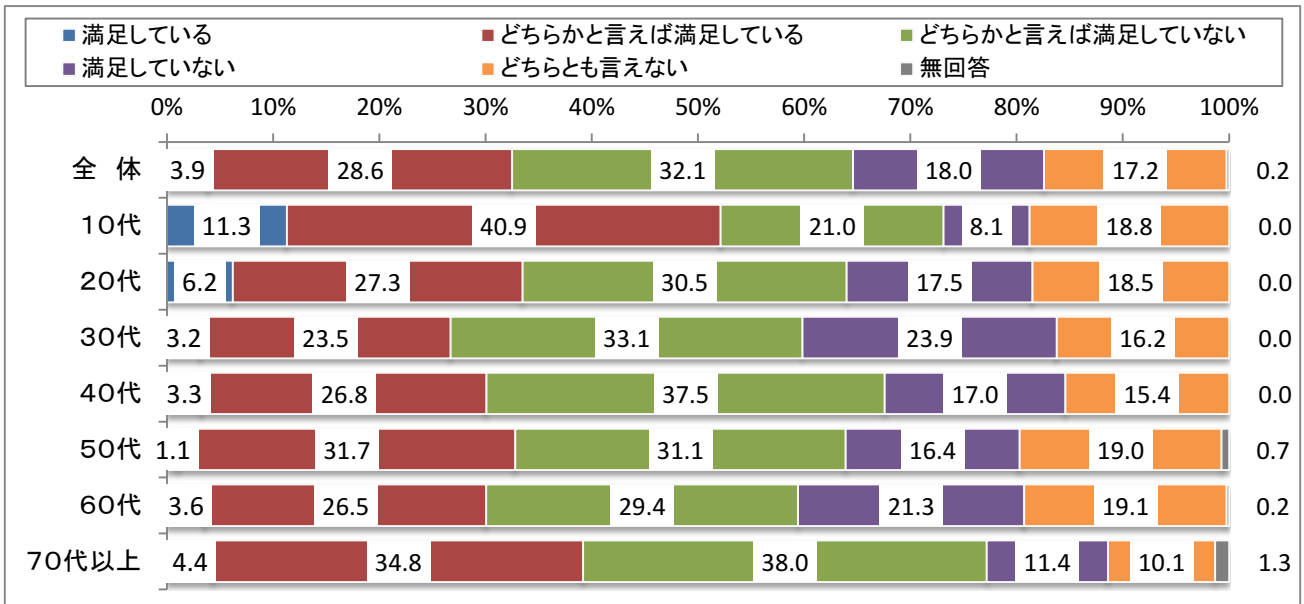


図表Ⅱ-1-57 社会に対する満足度〔地域別〕

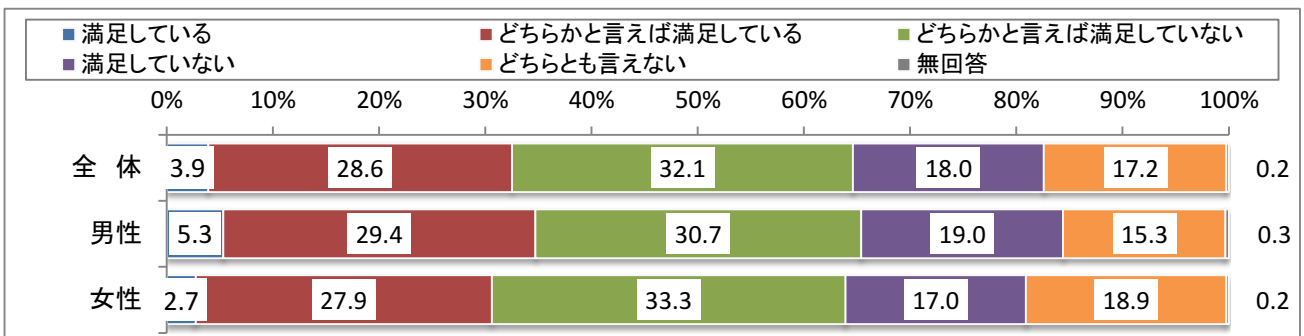


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

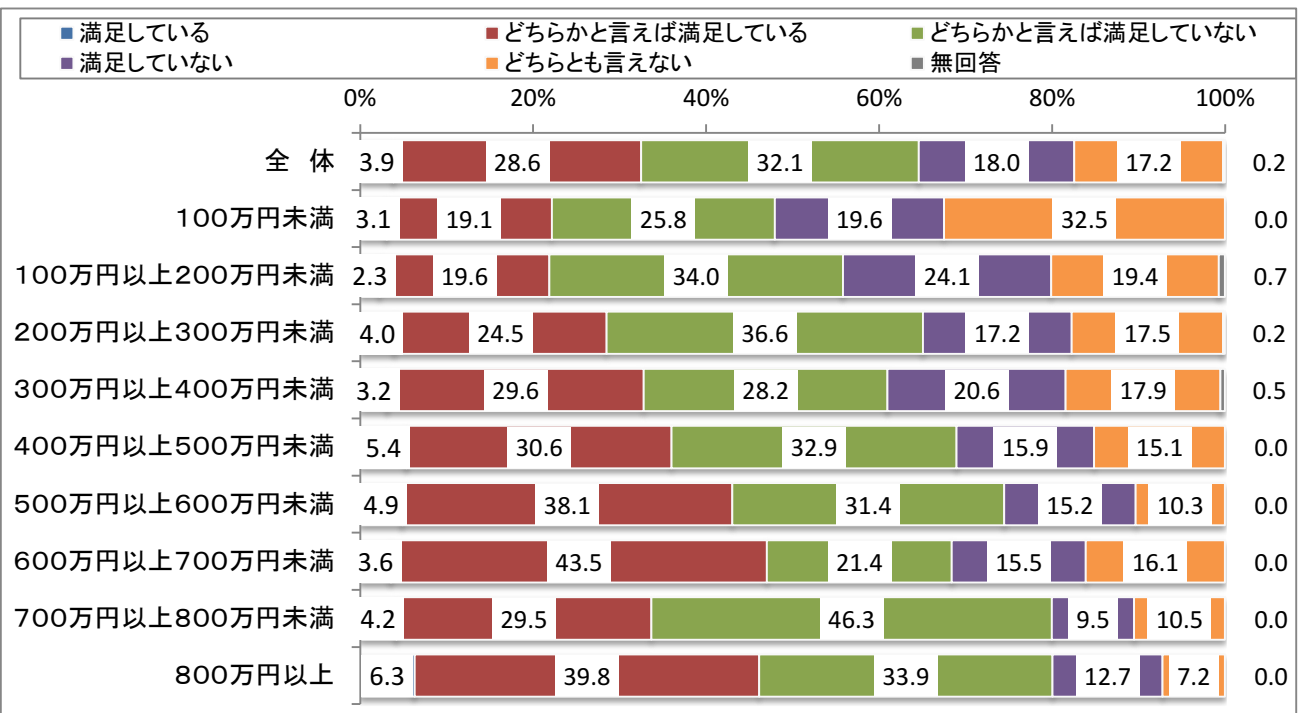
図表Ⅱ-1-58 社会に対する満足度〔年代別〕



図表Ⅱ-1-59 社会に対する満足度〔性別〕



図表Ⅱ-1-60 社会に対する満足度〔世帯年収別〕



(2) 県民間の経済格差 (問1-13)

10年前の沖縄と比べて県民間の経済格差の縮まりについては、「変わらないと思う」(34.6%)の割合が最も高く、次いで「わからない」(31.3%)、「格差は広がったと思う」(27.3%)、「格差は縮まったと思う」(6.6%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「わからない」の割合が上昇している。「変わらないと思う」が減少しており、「格差は広がったと思う」の割合は平成27年よりやや減少している。

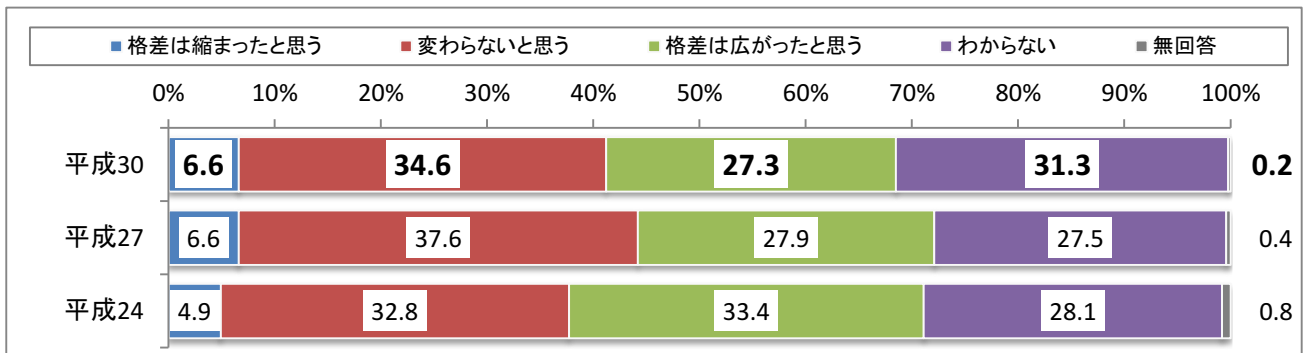
地域別にみると、「格差は縮まったと思う」の割合が八重山(15.1%)と最も高く、「格差は広がったと思う」の割合は「那覇市」(36.1%)が最も高い。

年代別にみると、10代の「格差は縮まったと思う」の割合は11.8%と最も高いが、「わからない」が68.3%で回答を保留している割合が最も高い。70代以上の「格差は広がったと思う」の割合は36.7%と最も高い。

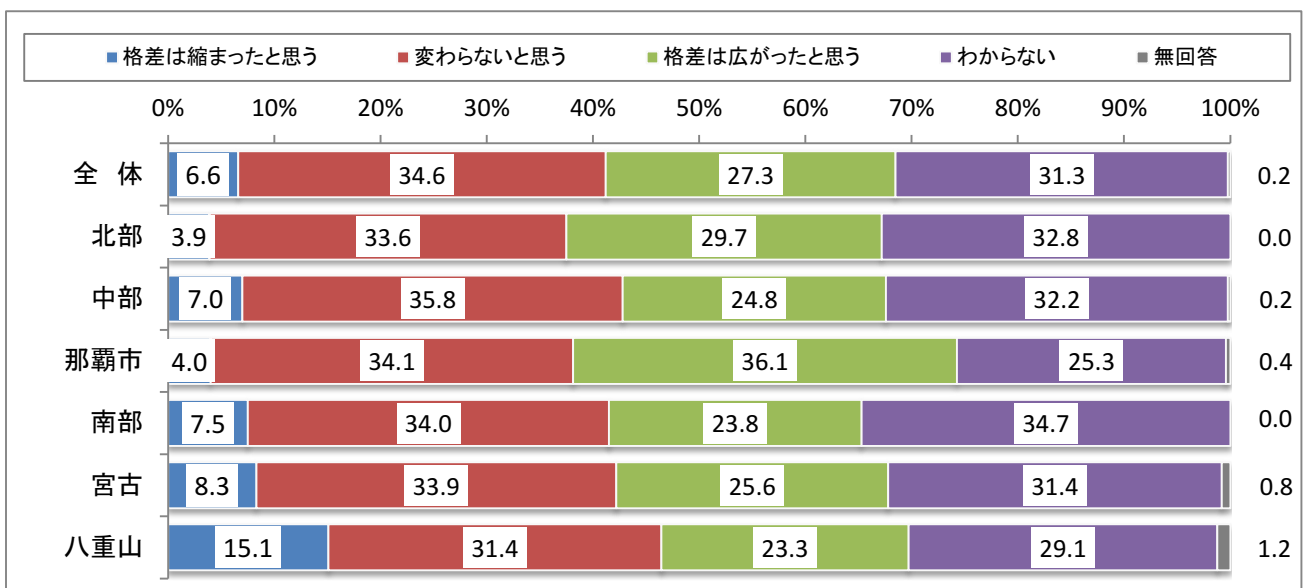
性別でみると、男性の「格差は縮まったと思う」の割合は7.8%と女性の5.4%より高い。女性は「わからない」の割合が男性より高くなっている。

世帯年収別にみると、年収100万円未満は「格差は縮まったと思う」の割合は9.8%と最も高い。年収700万円以上800万円未満は「格差は広がったと思う」の割合は38.9%が最も高く、年収500万円以上600万円未満は「変わらないと思う」の割合が45.3%と最も高くなっている。

図表Ⅱ-1-61 県民間の経済格差 [時系列比較]

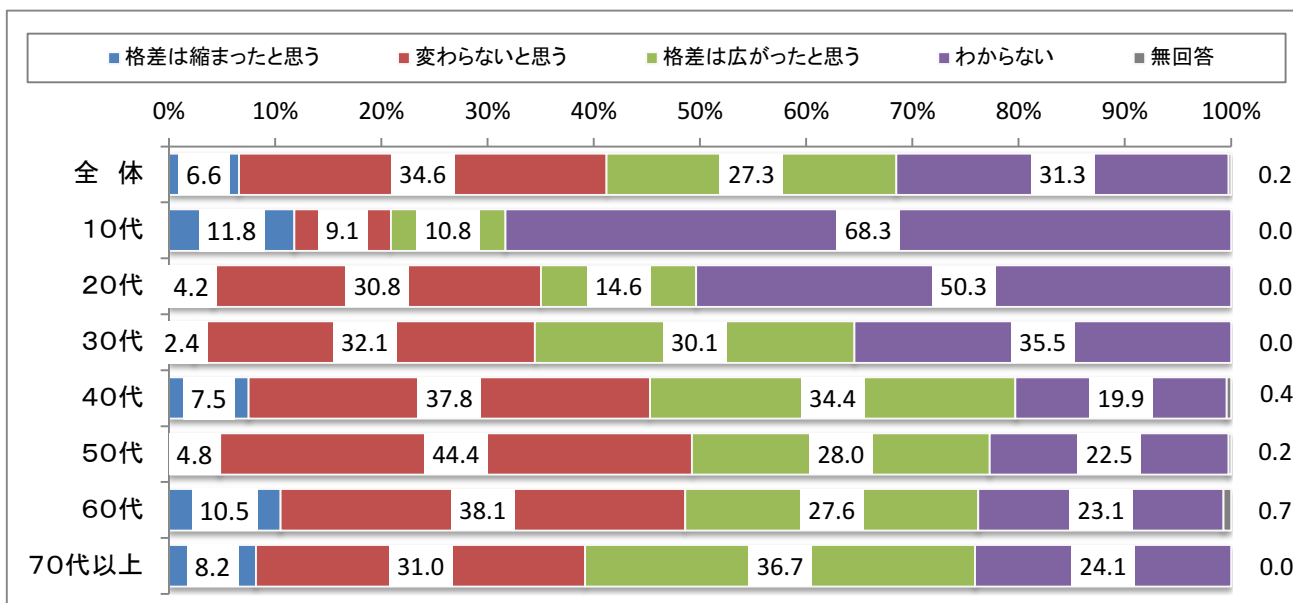


図表Ⅱ-1-62 県民間の経済格差 [地域別]

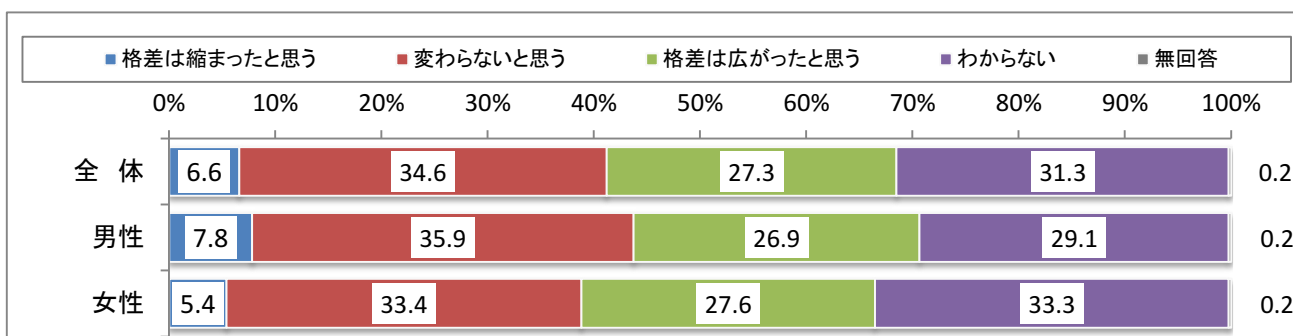


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

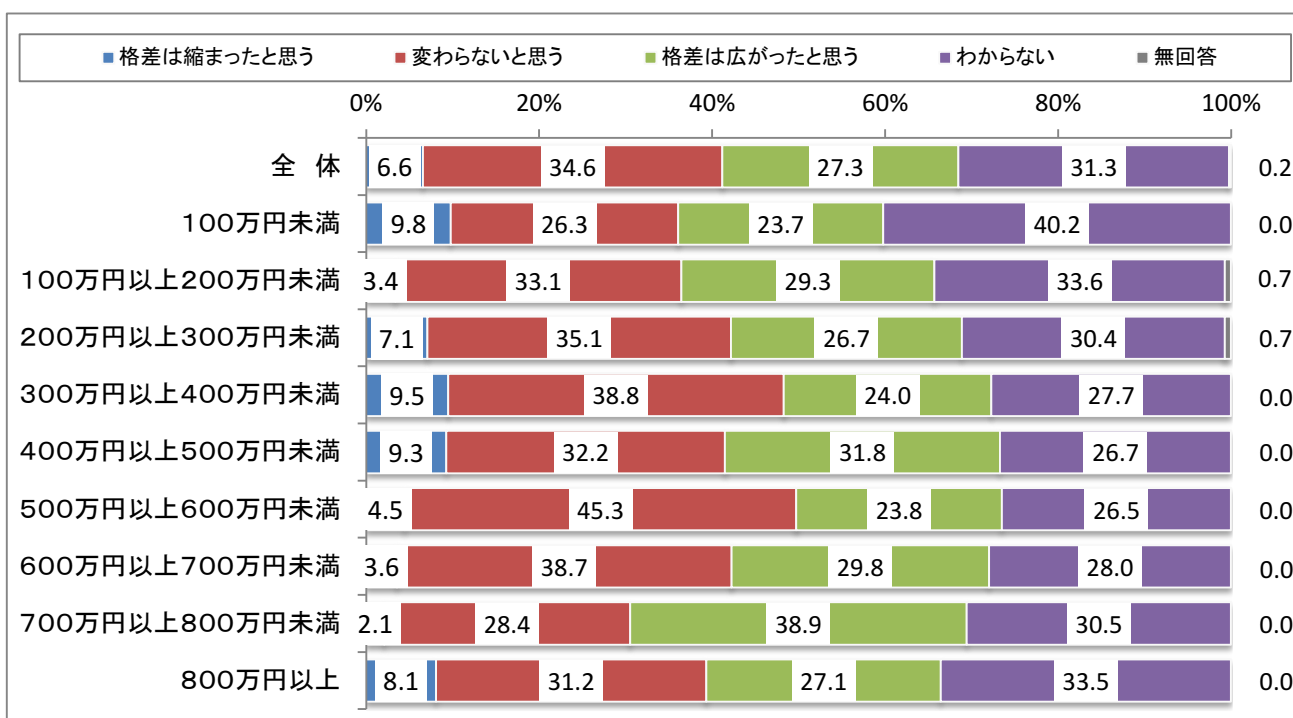
図表Ⅱ-1-63 県民間の経済格差〔年代別〕



図表Ⅱ-1-64 県民間の経済格差〔性別〕



図表Ⅱ-1-65 県民間の経済格差〔世帯年収別〕



(3) 沖縄に誇りを感じるか (問1-14)

沖縄に誇りを感じるかについては、「どちらかと言えば誇りを感じている」(55.3%)の割合が最も高く、次いで「誇りを強く感じている」(27.7%)、「どちらかと言えば誇りを感じていない」(11.7%)、「誇りを感じていない」(4.6%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、大きな変化はないが、「どちらかと言えば誇りを感じていない」の割合がやや上昇している。

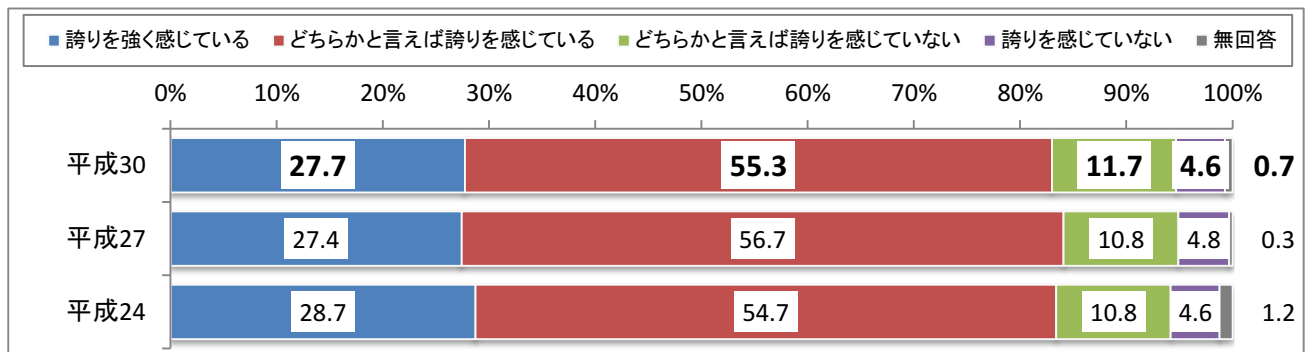
地域別にみると、「誇りを強く感じている」の割合は南部(33.2%)が最も高く、「どちらかと言えば誇りを感じている」の割合は「北部」(64.8%)が最も高い。「誇りを感じていない」の割合は「宮古」(9.1%)で高い。

年代別にみると、10代の「誇りを強く感じている」の割合は40.9%と最も高い。30代の「誇りを感じていない」(7.1%)、「どちらかと言えば誇りを感じていない」(14.1%)で2割以上が誇りを感じていない。70代以上の「どちらかと言えば誇りを感じている」の割合は63.9%と最も高い。

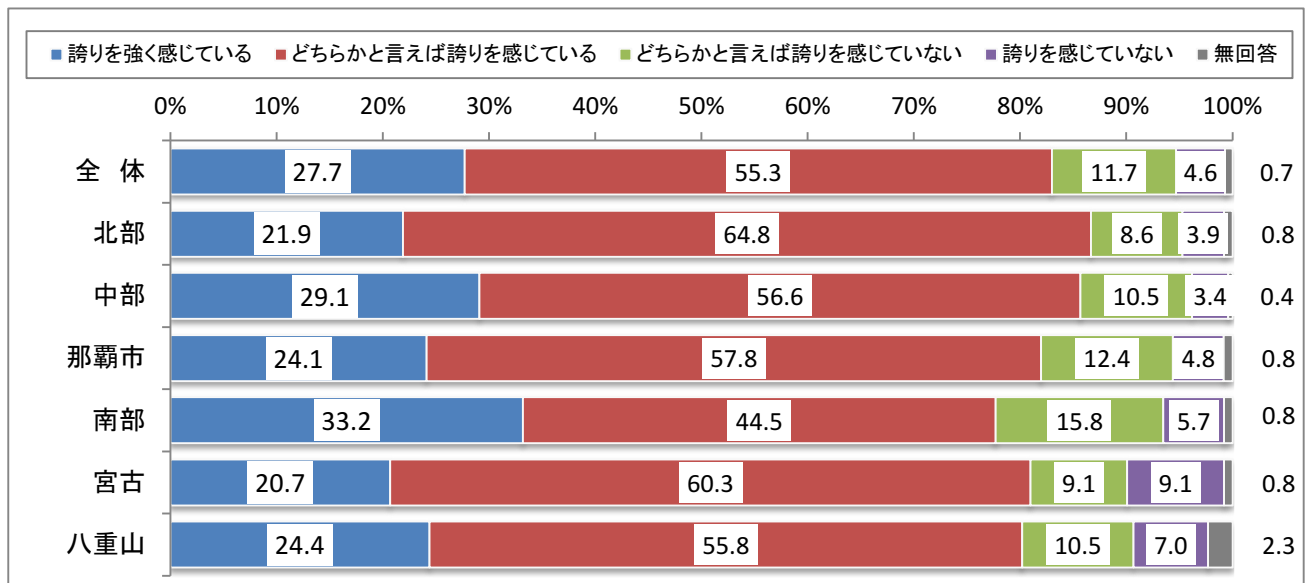
性別でみると、女性の「誇りを強く感じている」(28.4%)「どちらかと言えば誇りを感じている」(59.2%)の9割弱が誇りを感じており男性よりも高くなっている。

世帯年収別にみると、年収100万円未満と100万円以上200万円未満の誇りを感じていない割合は2割程で他の世帯年収より高い。一方、800万円以上は「誇りを強く感じている」の割合は34.8%で最も高くなっている。

図表Ⅱ-1-66 沖縄に誇りを感じるか [時系列比較]

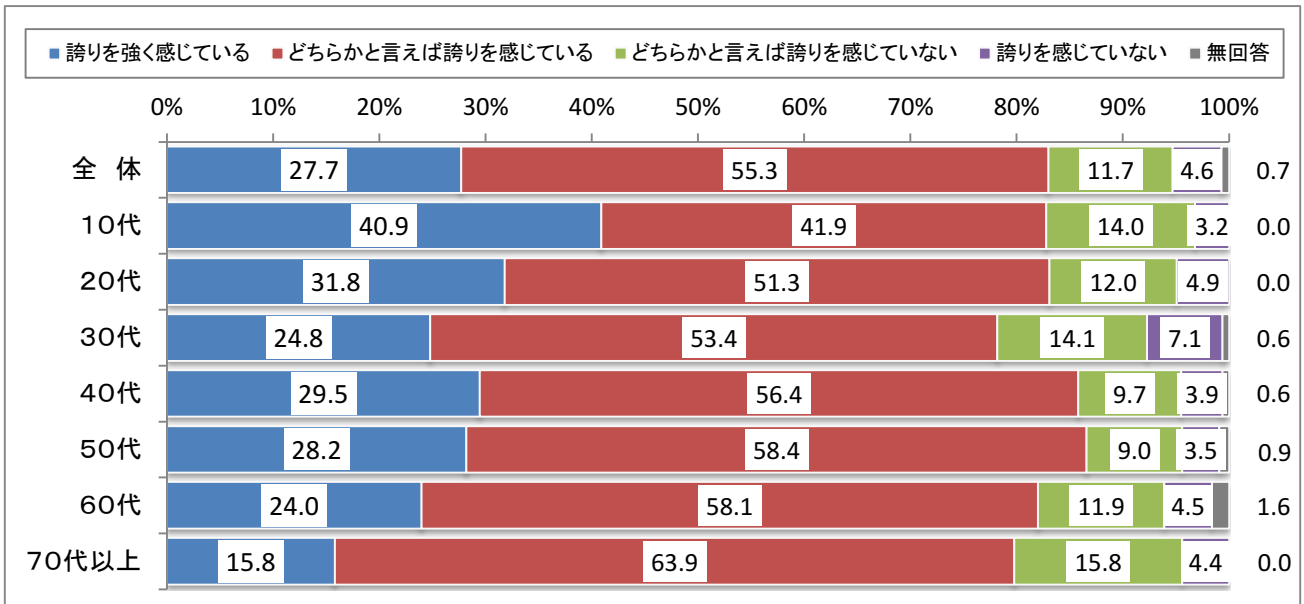


図表Ⅱ-1-67 沖縄に誇りを感じるか [地域別]

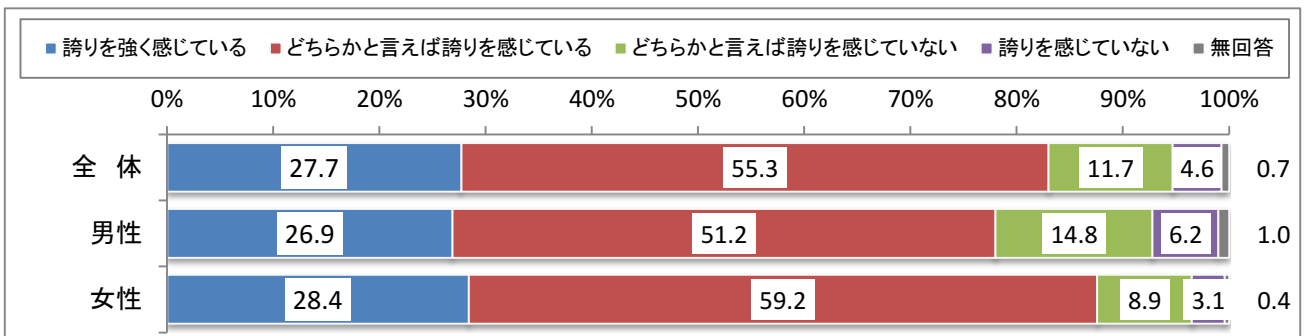


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

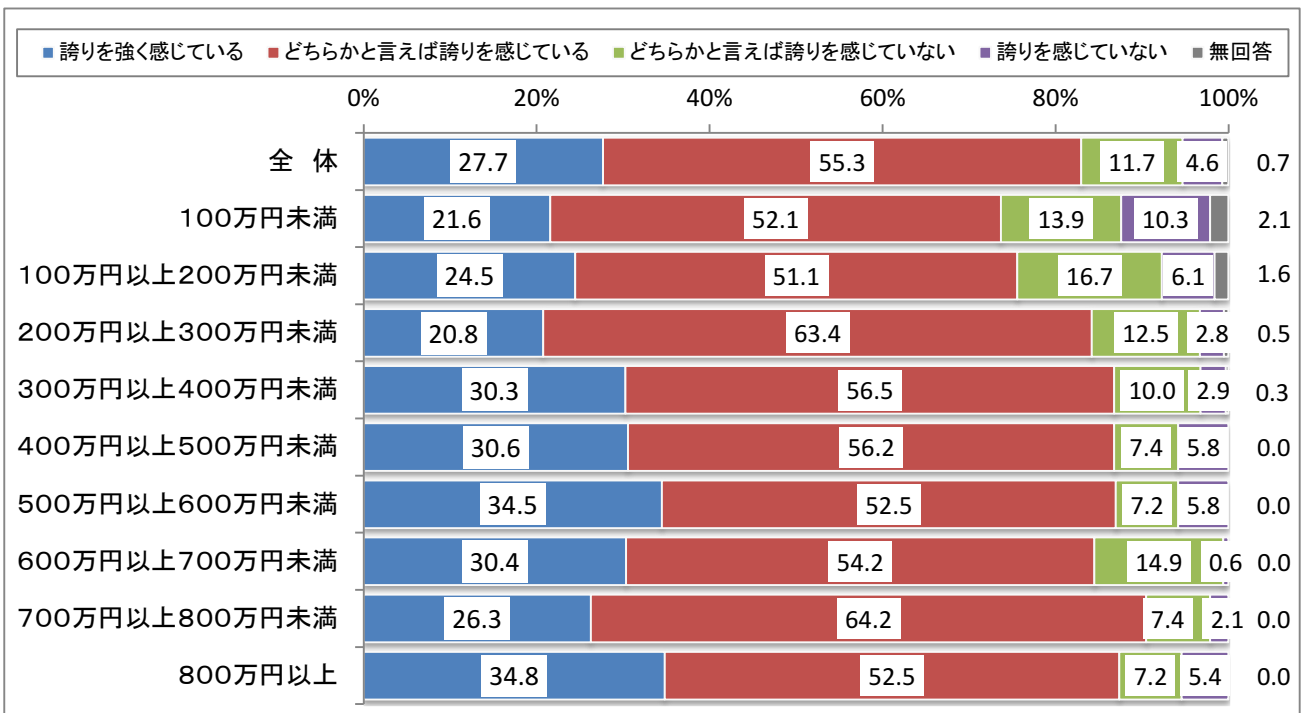
図表Ⅱ-1-68 沖縄に誇りを感じるか〔年代別〕



図表Ⅱ-1-69 沖縄に誇りを感じるか〔性別〕



図表Ⅱ-1-70 沖縄に誇りを感じるか〔世帯年収別〕



(4) 沖縄に生まれて良かったと思うか (問1-15)

沖縄県に生まれ、あるいは生活できて良かったと思うかについては、「非常に良かったと思う」(42.1%)の割合が最も高く、次いで「まあまあ良かったと思う」(40.7%)、「どちらとも言えない」(13.6%)、「あまり良かったと思わない」(2.2%)、「良かったと思わない」(1.0%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「非常に良かったと思う」の割合が減少している。「あまり良かったと思わない」の割合が若干上昇している。

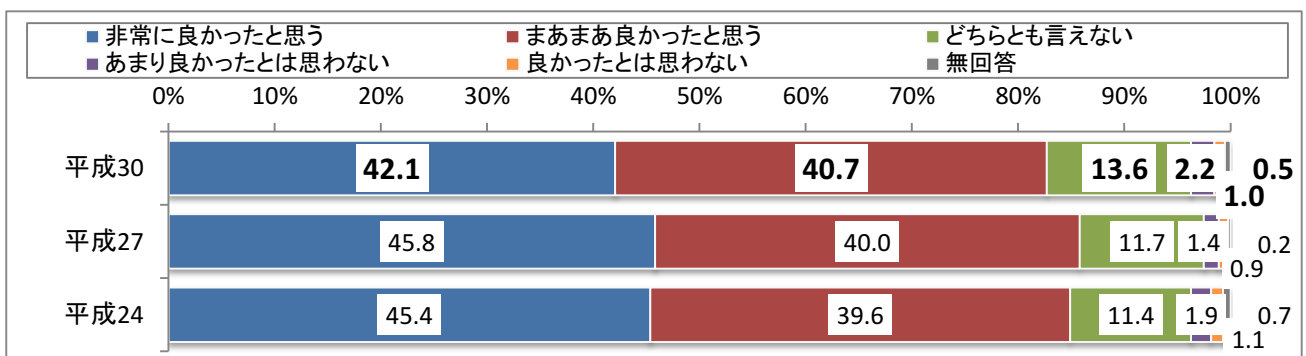
地域別にみると、「非常に良かったと思う」の割合は南部(46.4%)が最も高く、「まあまあ良かったと思う」の割合は「那覇市」(45.8%)が最も高い。「あまり良かったと思わない」の割合は「北部」が3.1%と高い。

年代別にみると、40代の良かったと思うが9割弱と高く、10代の良かったと思う割合は7割強と低く、「良かったとは思わない」が2.2%となる。

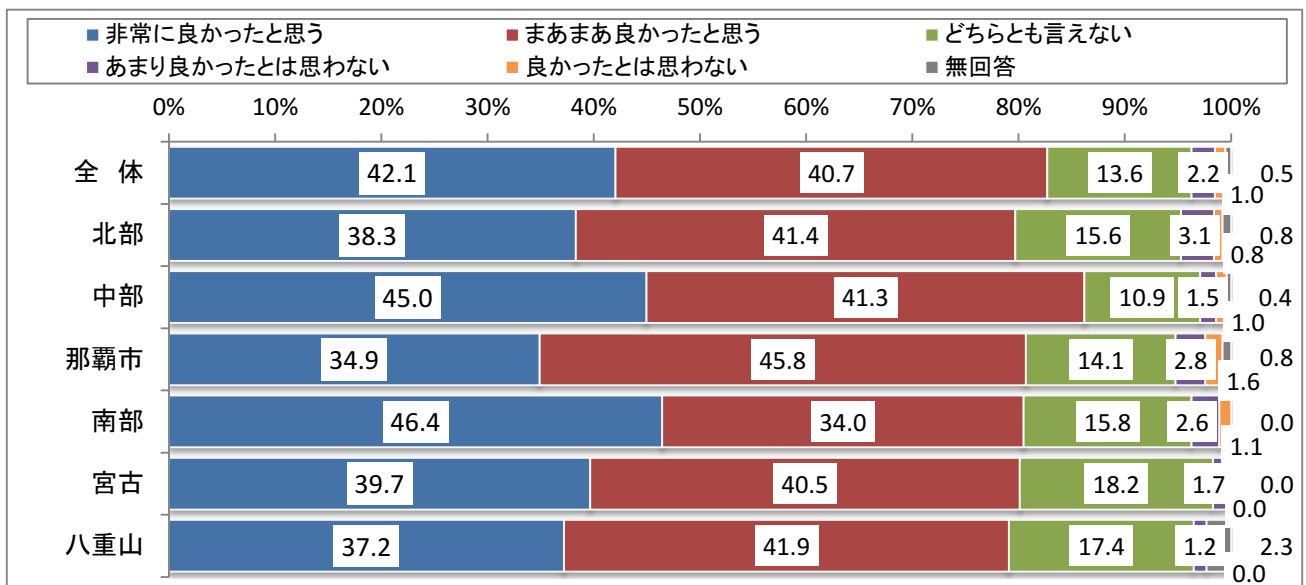
性別でみると、「非常に良かった」は男性(39.8%)のより女性(44.3%)が高い。

世帯年収別にみると、年収800万円以上は良かったと思うとの回答は9割以上で最も高い。「非常に良かった」の割合は100万円未満は32.0%と最も低くなっている。

図表Ⅱ-1-71 沖縄に生まれて良かったと思うか [時系列比較]

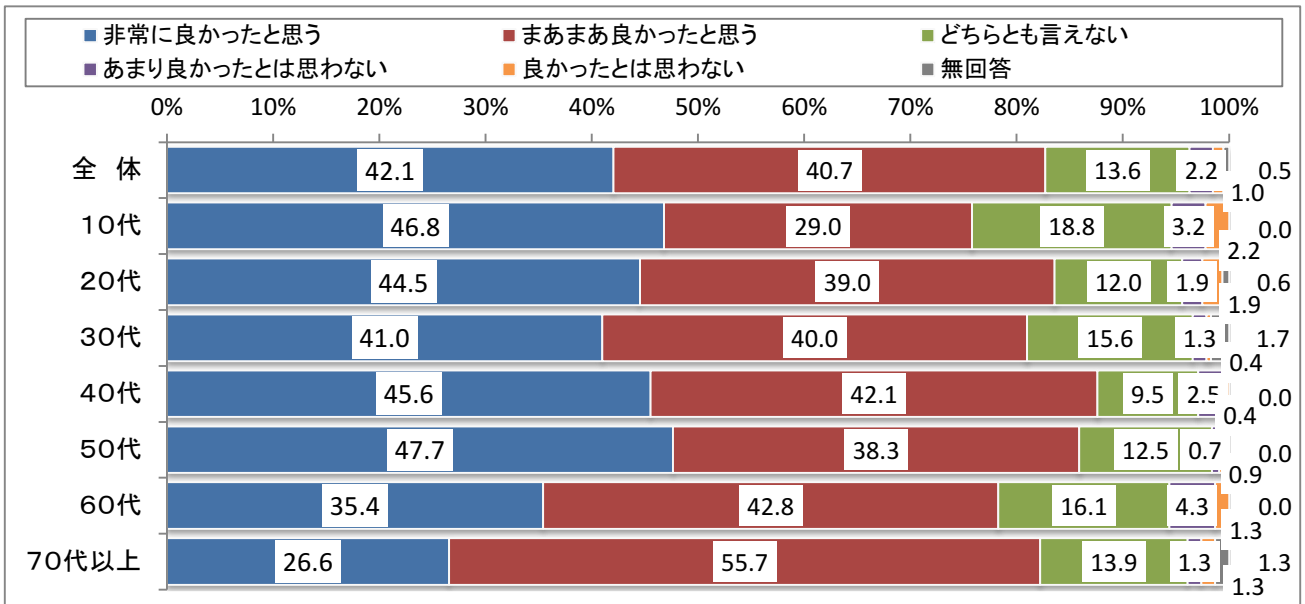


図表Ⅱ-1-72 沖縄に生まれて良かったと思うか [地域別]

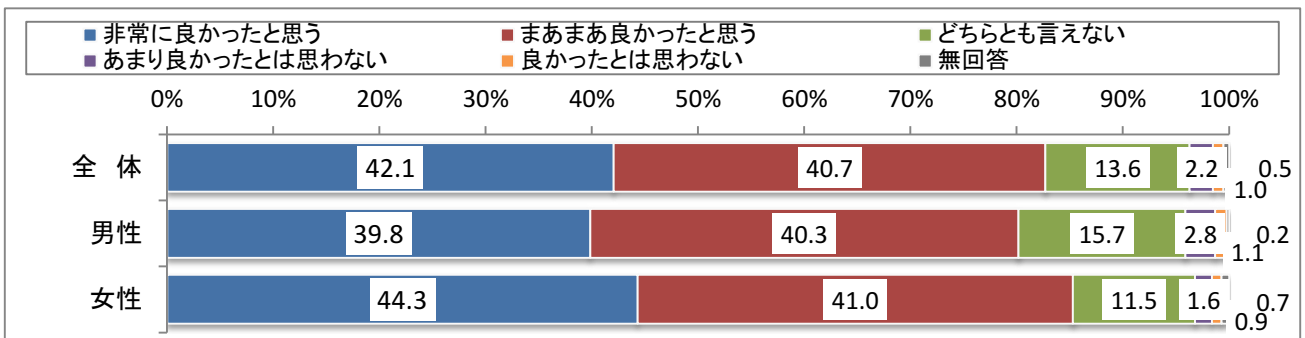


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

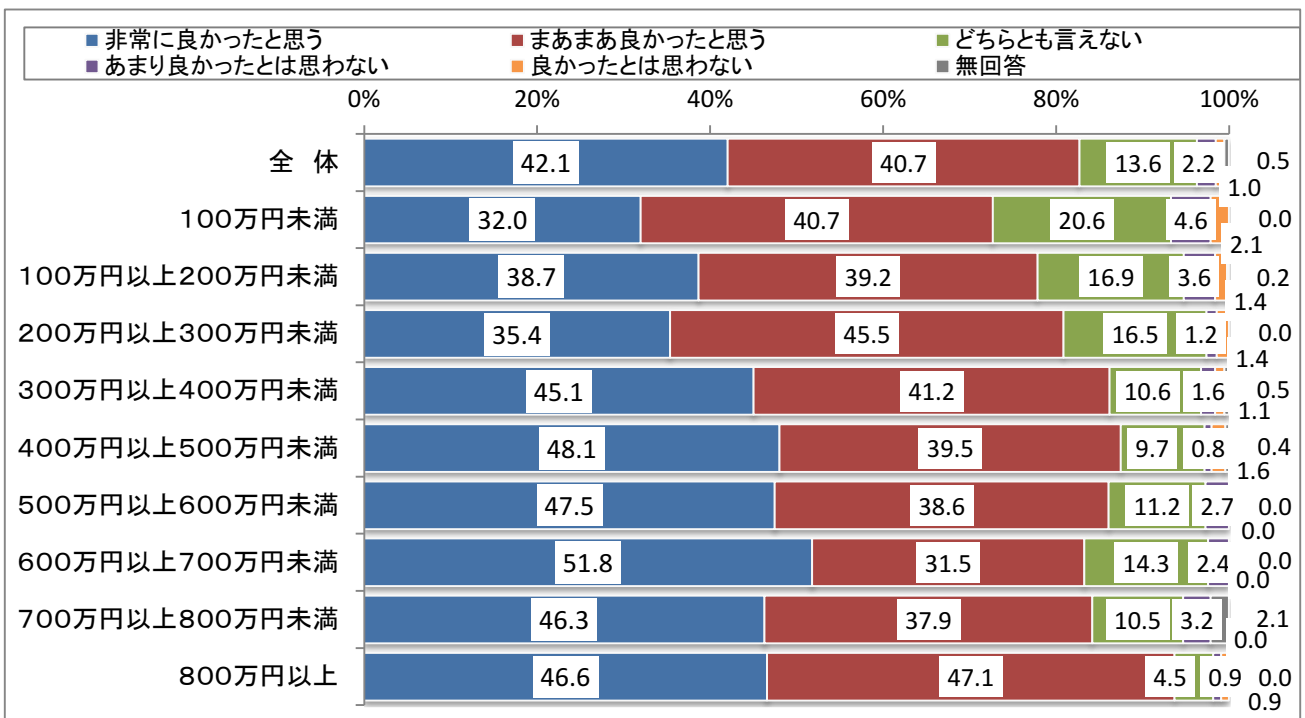
図表Ⅱ-1-73 沖縄に生まれて良かったと思うか〔年代別〕



図表Ⅱ-1-74 沖縄に生まれて良かったと思うか〔性別〕



図表Ⅱ-1-75 沖縄に生まれて良かったと思うか〔世帯年収別〕



(5) 米軍施設への認識 (問1-16)

沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%が存在していることについて差別的な状況の認識については、「そう思う」(40.9%)の割合が最も高く、次いで「どちらかと言えばそう思う」(25.3%)、「そうは思わない」(10.5%)、「どちらかと言えばそう思わない」(9.9%)、「わからない」(13.4%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「そう思う」の割合が減少しているが、「そう思わない」は若干上昇している。「わからない」の割合がやや上昇している。

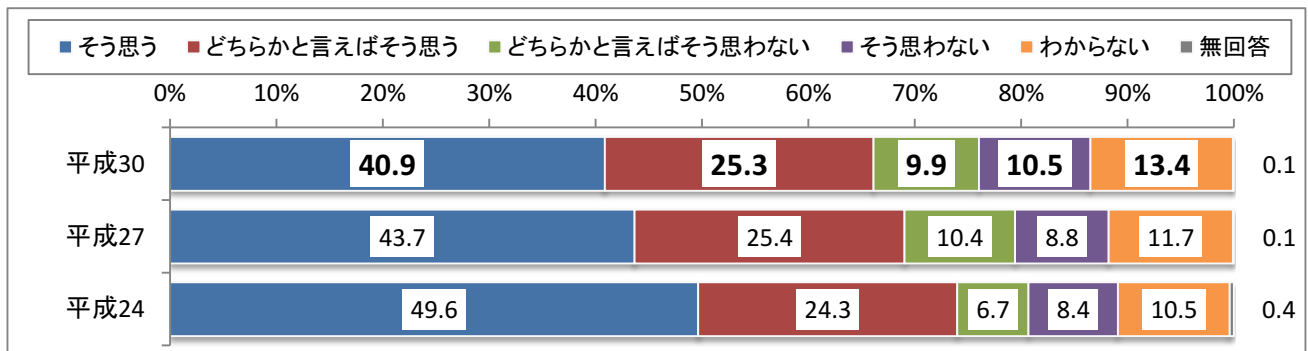
地域別にみると、「そう思う」の割合は南部(48.3%)が最も高く、「そうは思わない」の割合は「八重山」(19.8%)が最も高い。

年代別にみると、50代～70代以上で「そう思う」が5割以上の高い回答となる。「そう思う」の20代の割合は23.1%で最も低い。「そう思わない」の10代の割合は19.9%で最も高い。

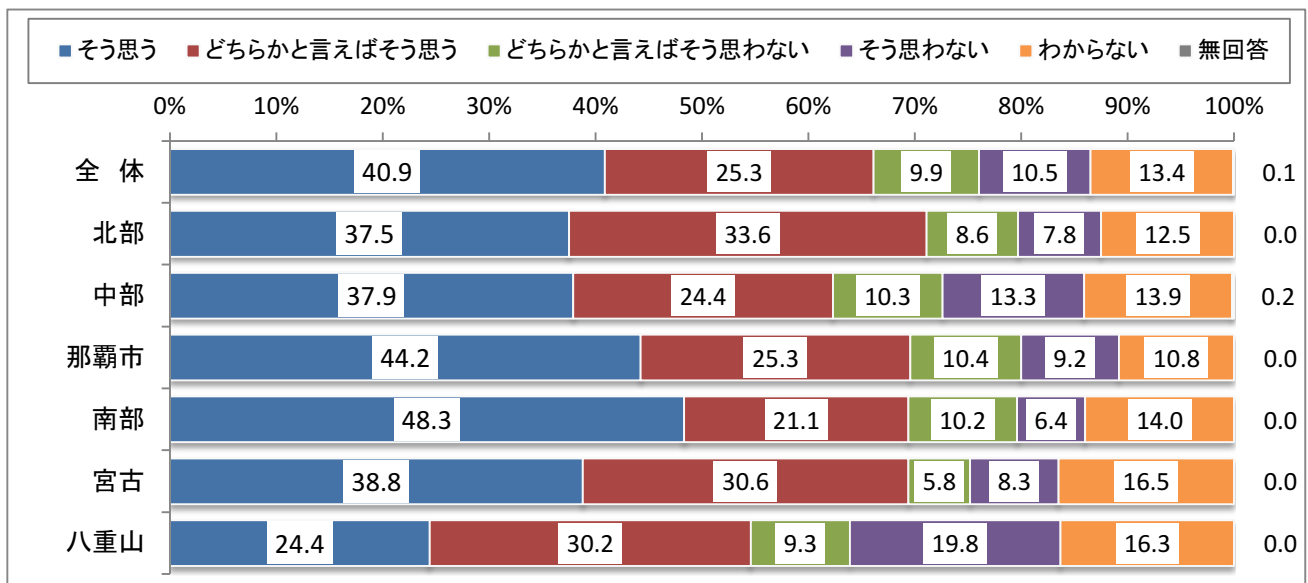
性別でみると、男女とも6割以上が「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答している。「わからない」の割合は女性(15.5%)で男性(11.1%)より高くなっている。

世帯年収別にみると、年収800万円以上は8割が「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答している。年収100万円未満は「わからない」の割合が23.7%と最も高くなっている。

図表Ⅱ-1-76 米軍施設への認識 [時系列比較]

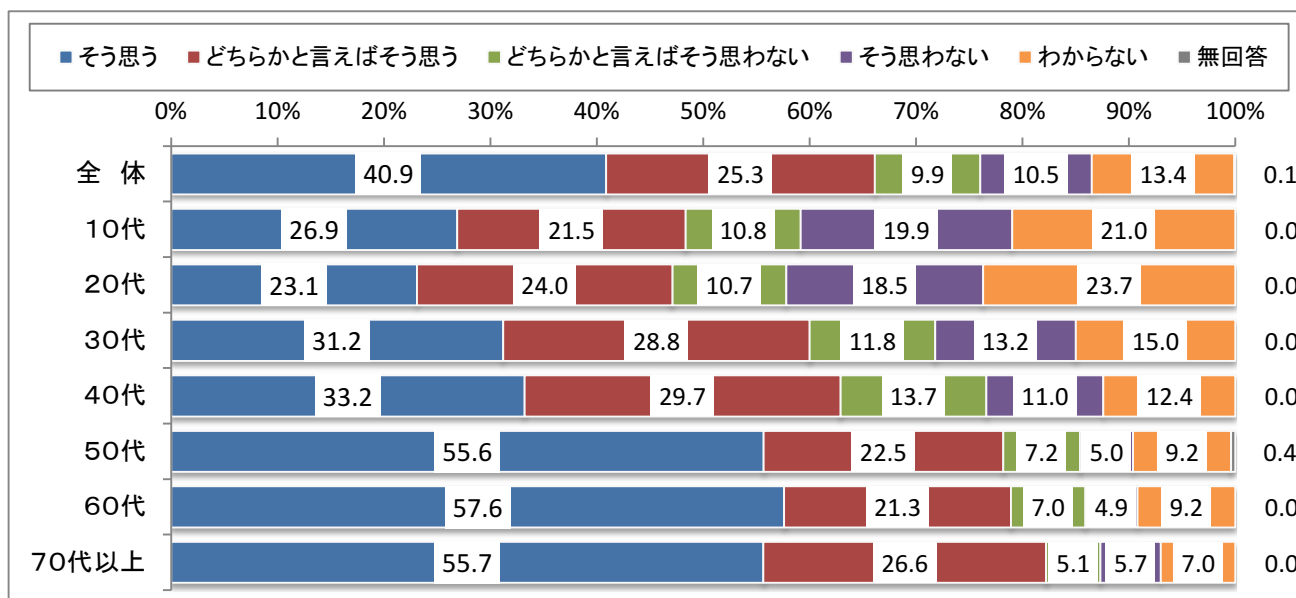


図表Ⅱ-1-77 米軍施設への認識 [地域別]

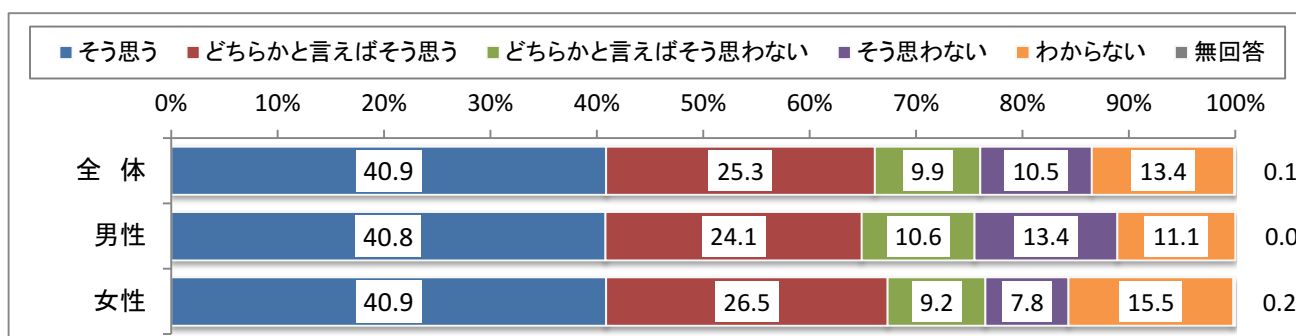


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

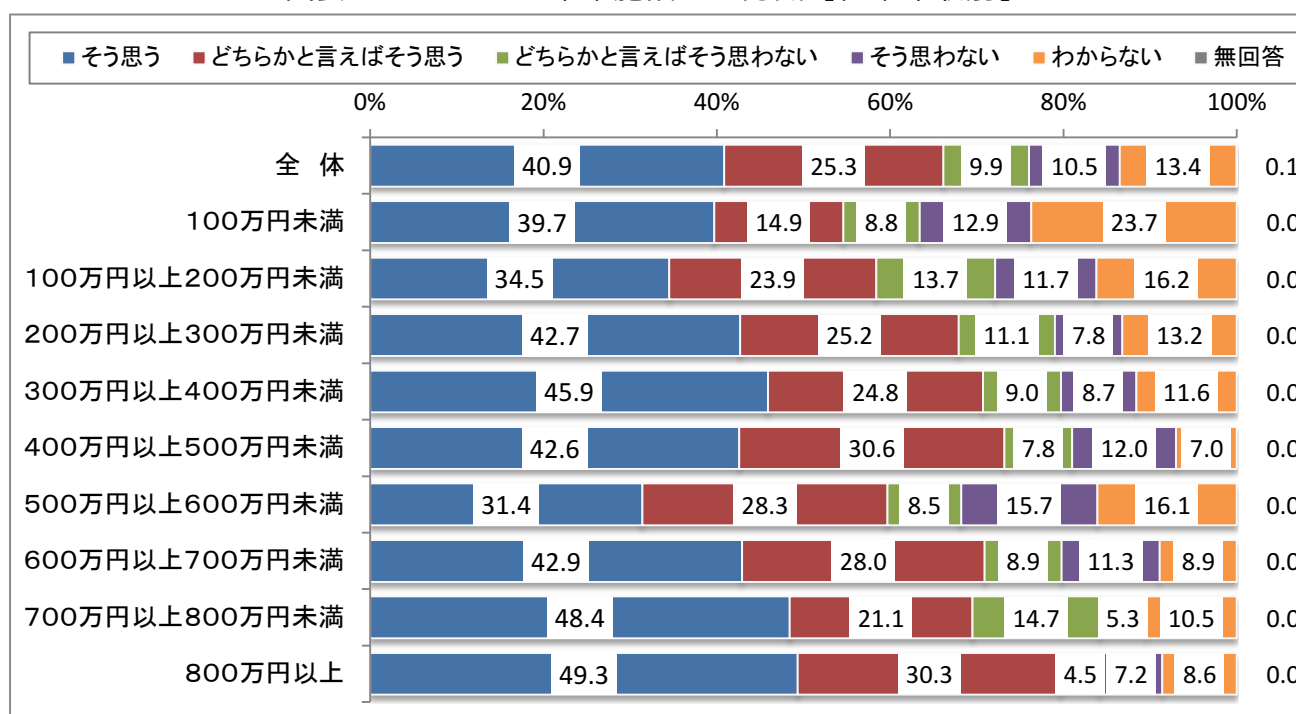
図表Ⅱ-1-78 米軍施設への認識 [年代別]



図表Ⅱ-1-79 米軍施設への認識 [性別]



図表Ⅱ-1-80 米軍施設への認識 [世帯年収別]



(6) イベント・催し物への参加 (問1-17)

イベントや催し物(エイサー、盆踊り等)、会合(親睦モアイ等)への参加については、「ほとんど参加していない方だと思う」(34.1%)の割合が最も高く、次いで「どちらかと言えば参加している方だと思う」(30.2%)、「どちらかと言えば参加していない方だと思う」(26.4%)、「積極的に参加している方だと思う」(9.3%)となっている。

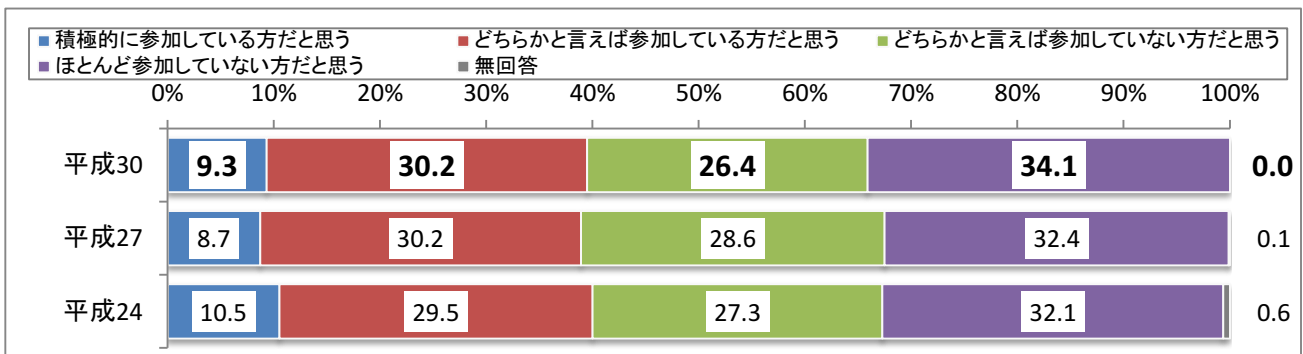
過去2回の調査と比較すると、大きな変化はないが、「積極的に参加している方だと思う」の割合がやや上昇している。一方、「ほとんど参加していない方だと思う」の割合は34.1%で上昇している。

地域別にみると、「積極的に参加している方だと思う」の割合は「南部」(13.6%)が最も高い。南部、北部、宮古で5割近くが参加しているとの高い回答である。「ほとんど参加していない方だと思う」の割合は「那覇市」(42.2%)が最も高い。

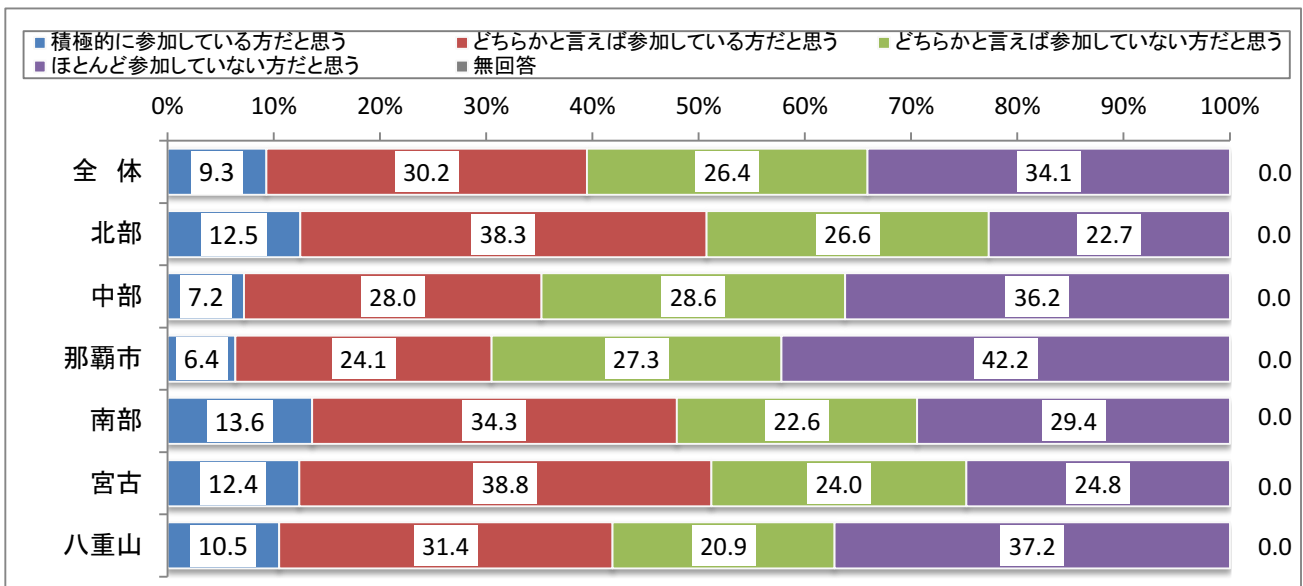
年代別にみると、70代以上で「積極的に参加している方だと思う」の割合が15.8%と最も高い。10代の「ほとんど参加していない方だと思う」の割合は48.9%で最も高くなっている。

世帯年収別にみると、年収800万円以上で参加しているとの回答が5割と最も高く、年収100万円未満では「ほとんど参加していない方だと思う」の割合が5割と最も高くなっている。

図表Ⅱ-1-81 イベント・催し物への参加 [時系列比較]

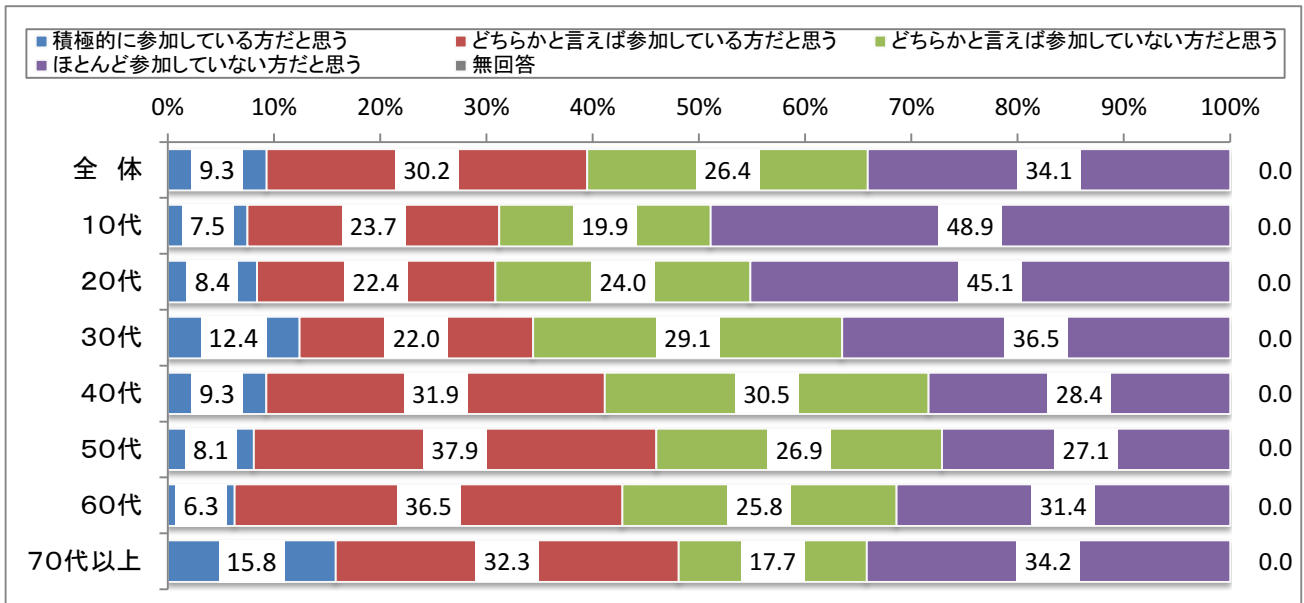


図表Ⅱ-1-82 イベント・催し物への参加 [地域別]

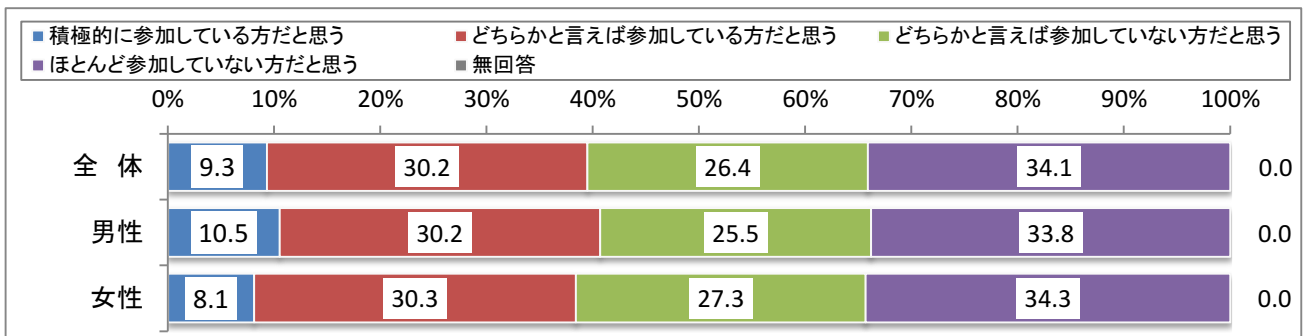


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

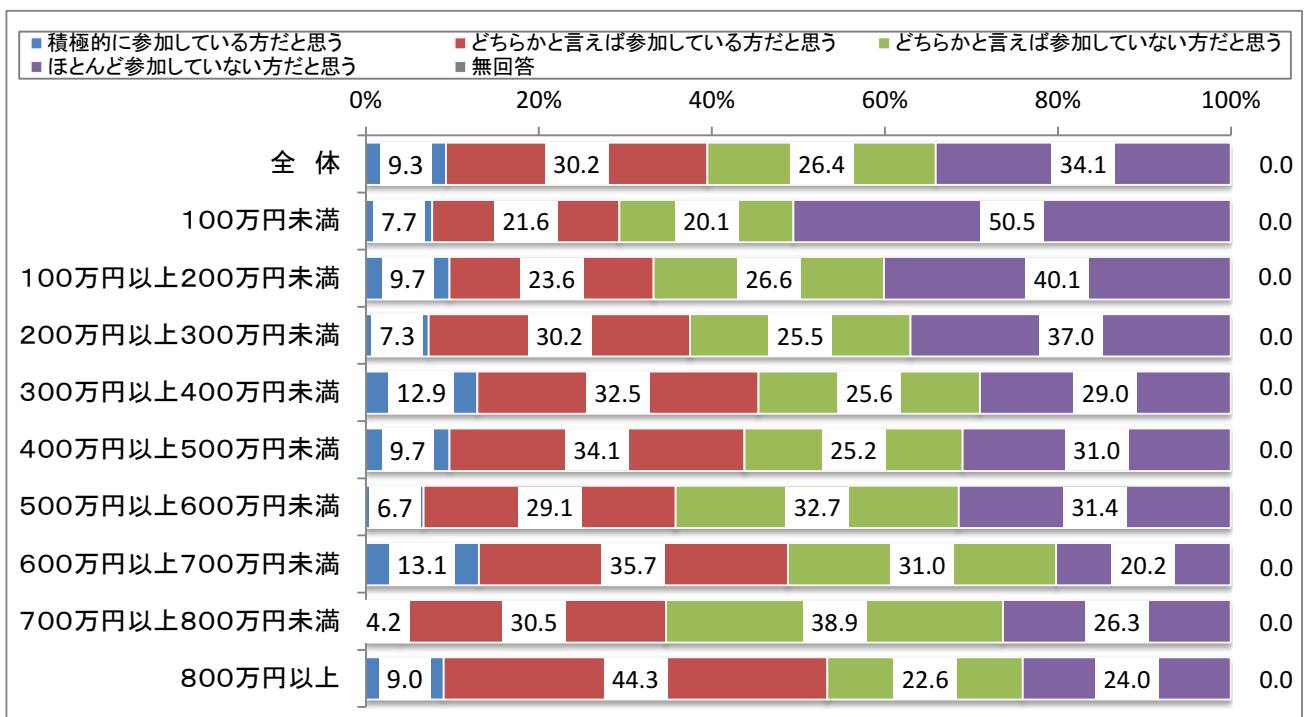
図表Ⅱ-1-83 イベント・催し物への参加〔年代別〕



図表Ⅱ-1-84 イベント・催し物への参加〔性別〕



図表Ⅱ-1-85 イベント・催し物への参加〔世帯年収別〕



3. 地域とのつながり（問2）

（1） 近隣に住んでいる方との交流の程度（問2-1-1）

近隣に住んでいる方との交流の程度については、「あまりない」(38.3%)の割合が最も高く、次いで「ほとんどない」(26.5%)、「どちらかというところ」(25.5%)、「よくある」(9.6%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「ほとんどない」の割合が上昇し、交流があるとの回答はやや減少している。

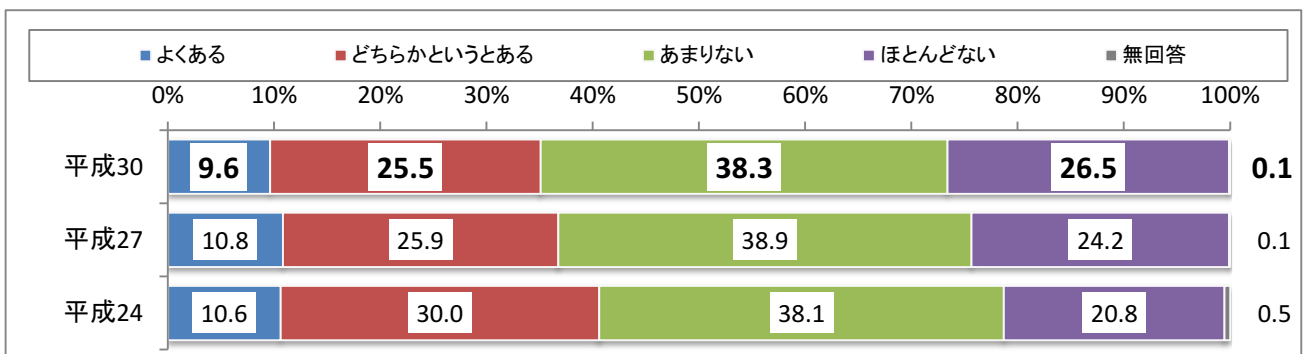
地域別にみると、「よくある」の割合は「北部」(20.3%)が最も高い。宮古と北部の5割が交流があるとの高い回答となる。「ほとんどない」の割合は「那覇市」(32.9%)が最も高い。

年代別にみると、70代以上で「よくある」の割合が20.9%と最も高い。20代・30代の「ほとんどない」の割合は3割以上で最も高くなっている。

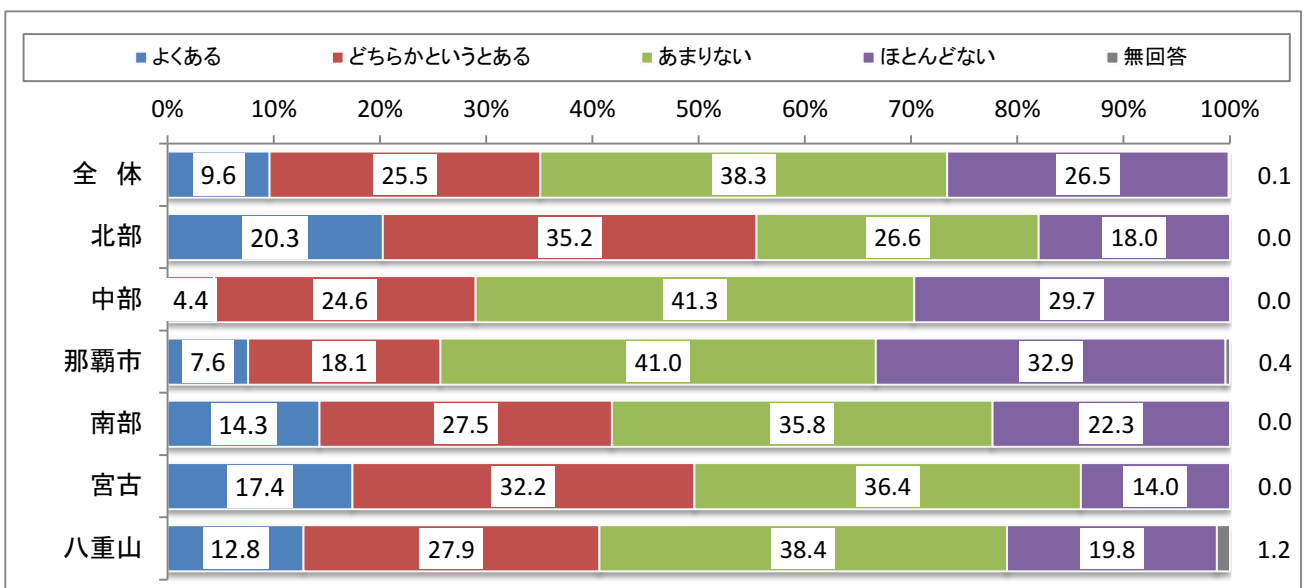
性別でみると、男性より女性の交流がある割合が高くなっている。

世帯年収別にみると、年収800万円以上で交流がある割合が最も高く、年収100万円未満では「ほとんどない」の割合が3割以上と最も高くなっている。

図表Ⅱ-1-86 近隣に住んでいる方との交流の程度 [時系列比較]

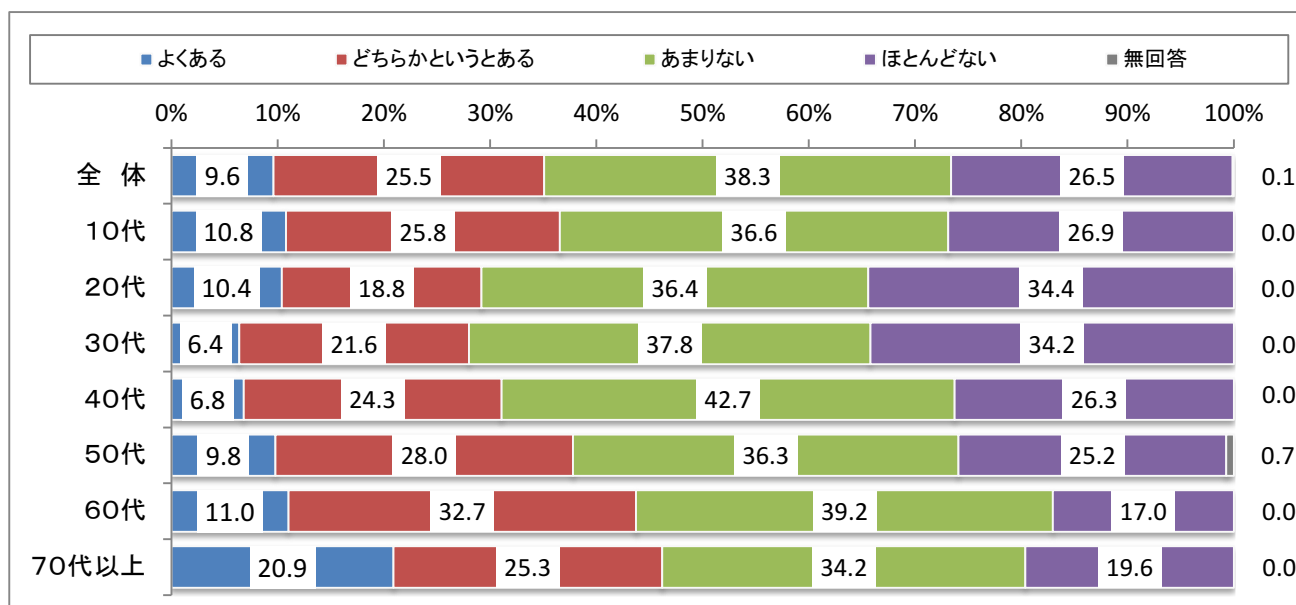


図表Ⅱ-1-87 近隣に住んでいる方との交流の程度 [地域別]

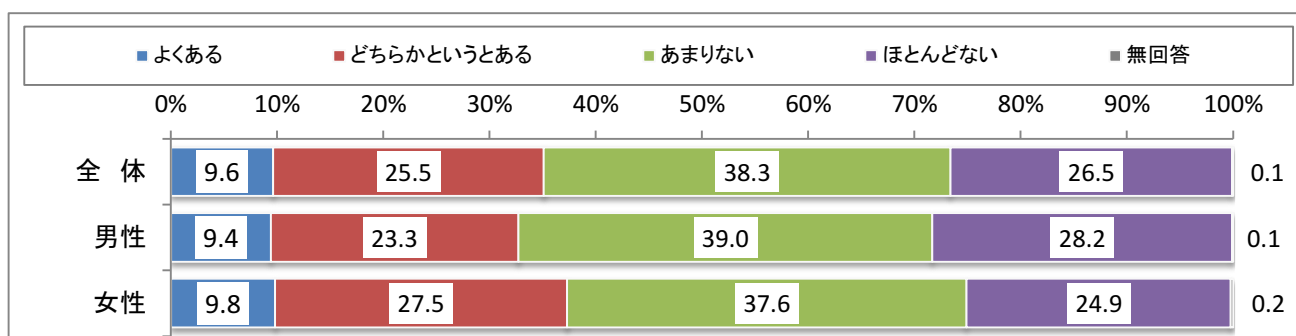


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

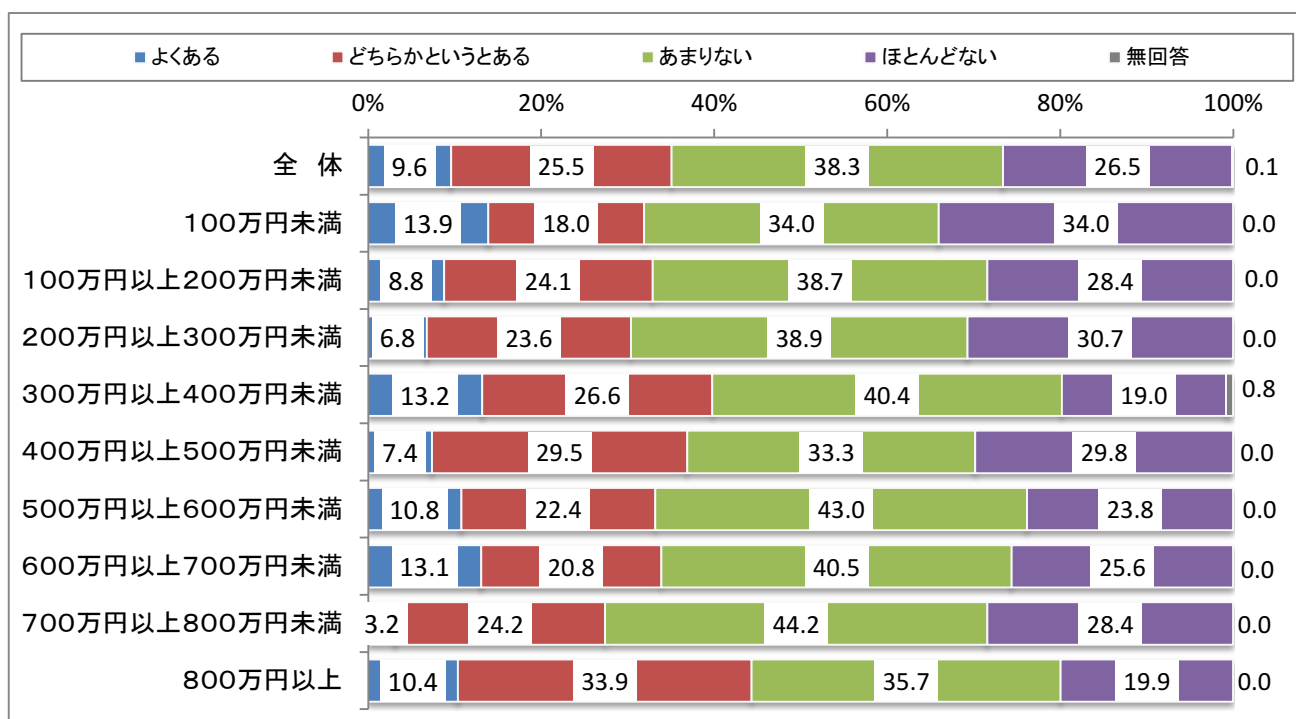
図表Ⅱ-1-88 近隣に住んでいる方との交流の程度〔年代別〕



図表Ⅱ-1-89 近隣に住んでいる方との交流の程度〔性別〕



図表Ⅱ-1-90 近隣に住んでいる方との交流の程度〔世帯年収別〕



(2) 地域活動への参加の程度 (問2-1-2)

地域活動への参加の程度については、「ほとんど参加していない」(46.3%)の割合が最も高く、次いで「あまり参加していない」(29.3%)、「どちらかというに参加している」(16.0%)、「よく参加している」(8.1%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、大きな変化はないが、「よく参加している」の割合がやや上昇しているものの、「ほとんど参加していない」の割合も上昇している。

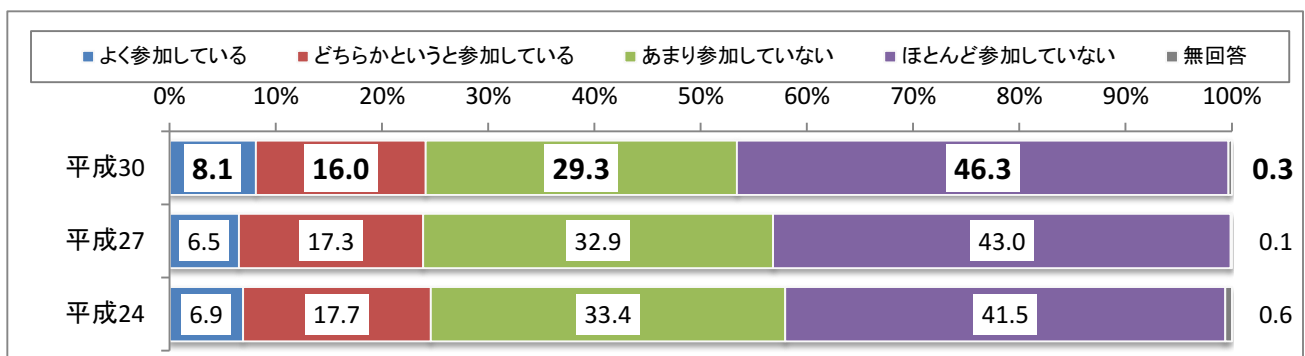
地域別にみると、北部、南部、宮古、八重山では参加している割合が3割程と高い。一方、那覇市、中部の参加の程度は低く2割に満たない。

年代別にみると、70代以上で参加している割合が4割程で最も高いが、20代・30代では2割を下回っている。20代の「ほとんど参加していない」の割合は63.6%と最も高い。

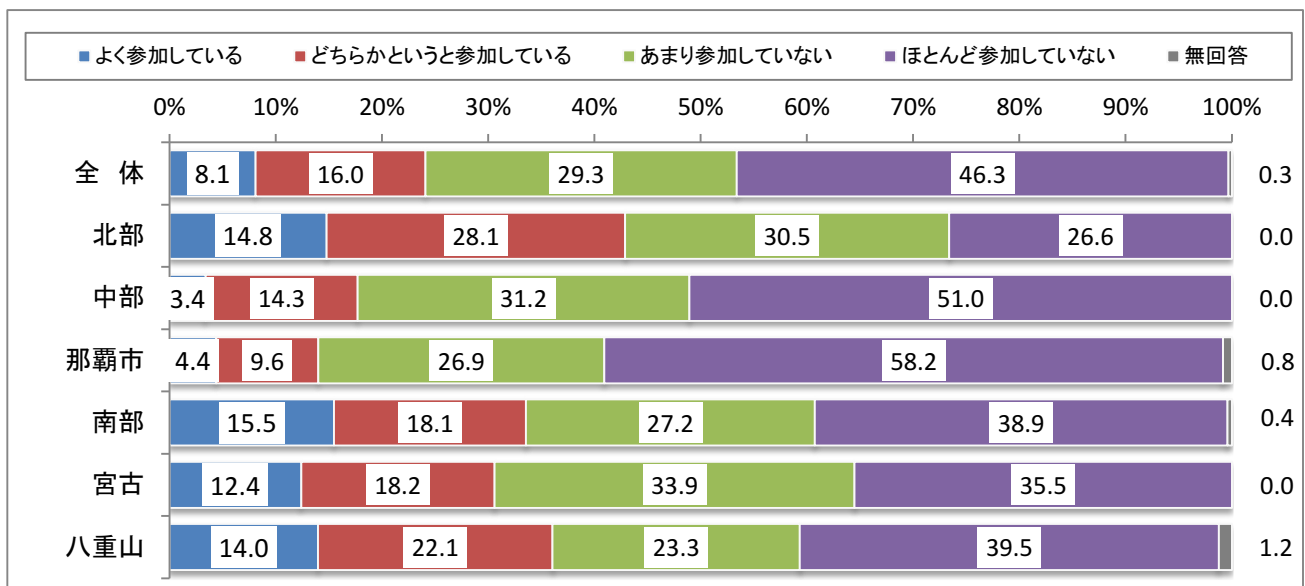
性別でみると、女性より男性が地域活動への参加の割合が高くなっている。

世帯年収別にみると、全ての年収で2割から3割が参加している。特に年収800万円以上の参加の割合が最も高くなっている。

図表Ⅱ-1-91 地域活動への参加の程度 [時系列比較]

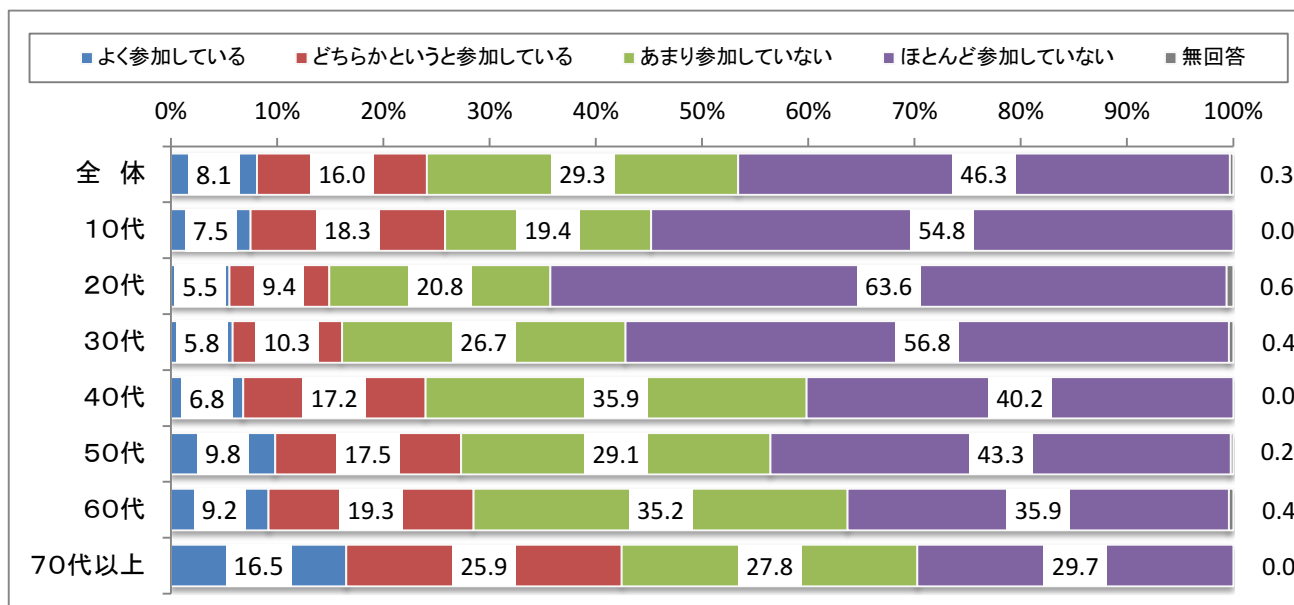


図表Ⅱ-1-92 地域活動への参加の程度 [地域別]

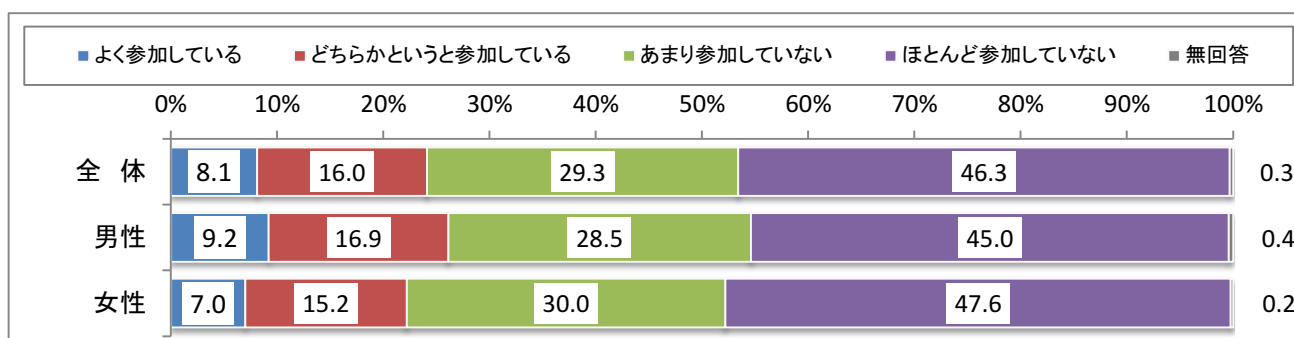


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

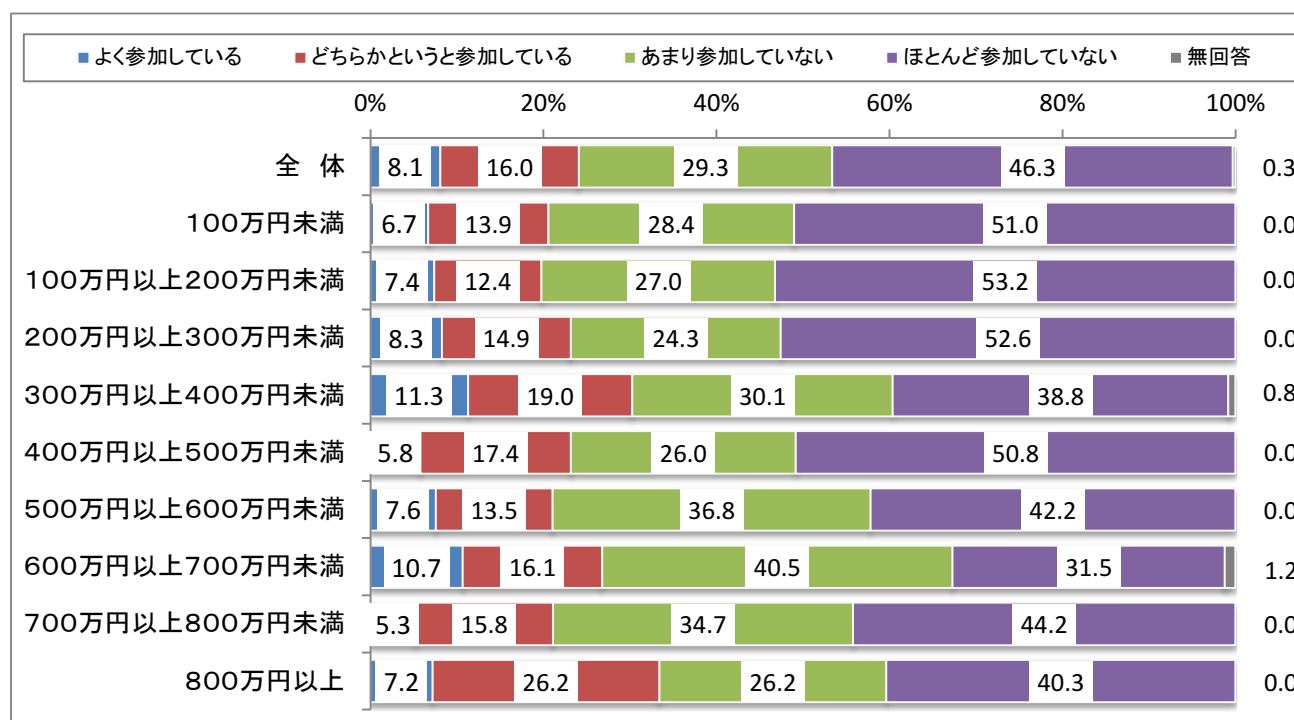
図表Ⅱ-1-93 地域活動への参加の程度〔年代別〕



図表Ⅱ-1-94 地域活動への参加の程度〔性別〕



図表Ⅱ-1-95 地域活動への参加の程度〔世帯年収別〕



(3) 困ったときの相談先を知っている程度 (問2-1-3)

困ったときの相談先を知っているかについては、「ほとんど知らない」(40.4%)の割合が最も高く、次いで「あまり知らない」(35.0%)、「どちらかという知っている」(18.1%)、「よく知っている」(6.5%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、大きな変化はないが、「ほとんど知らない」の割合が4割に達している。

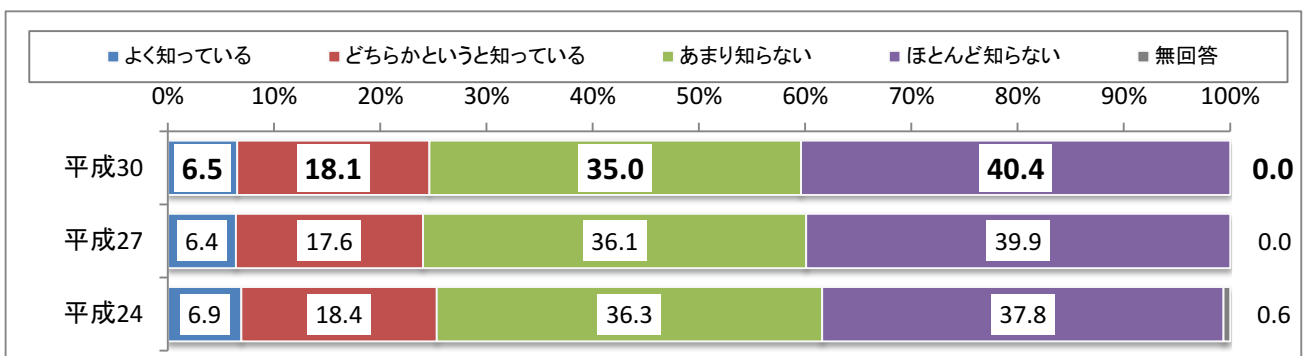
地域別にみると、八重山は知っている割合が4割以上で高いが、那覇市は2割前後と最も低くなっている。那覇市の「ほとんど知らない」の割合は5割ほどで高い。

年代別にみると、年代が上がることも知っている割合が高くなる。20代の「ほとんど知らない」の割合は6割弱となっている。

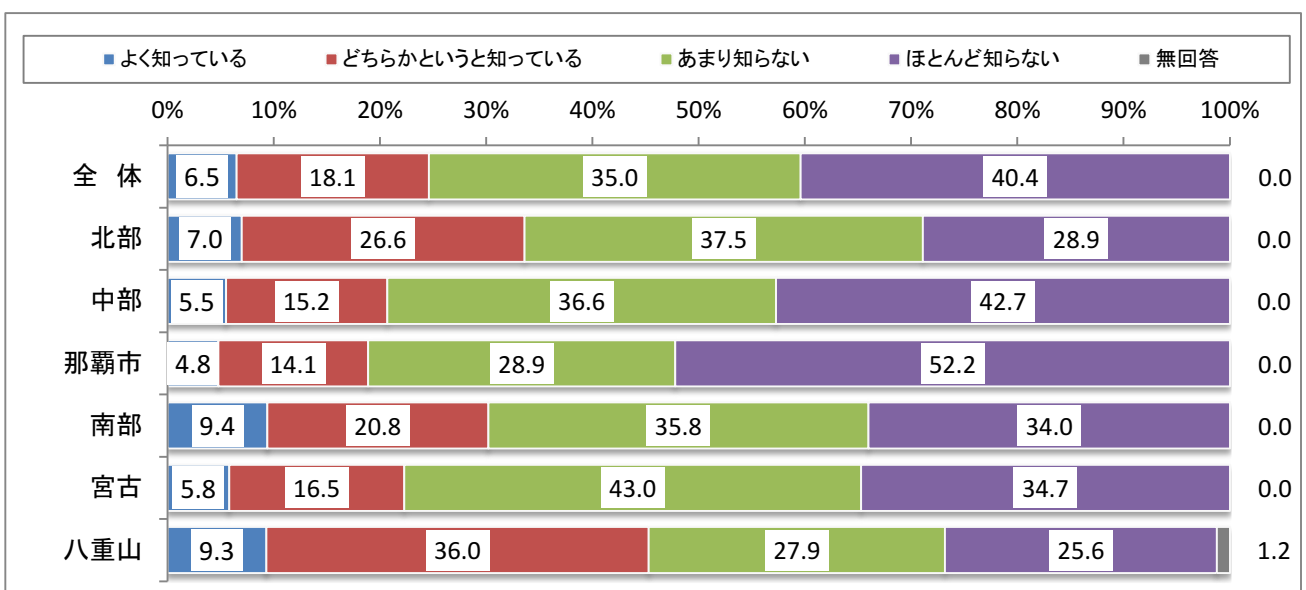
性別でみると、男性より女性の知っている割合が高くなっている。

世帯年収別にみると、年収600万円以上の世帯は知っている割合が高い。200万円以上300万円未満の世帯の知っている割合は最も低く、知らない割合が8割強となっている。

図表Ⅱ-1-96 困ったときの相談先を知っている程度 [時系列比較]

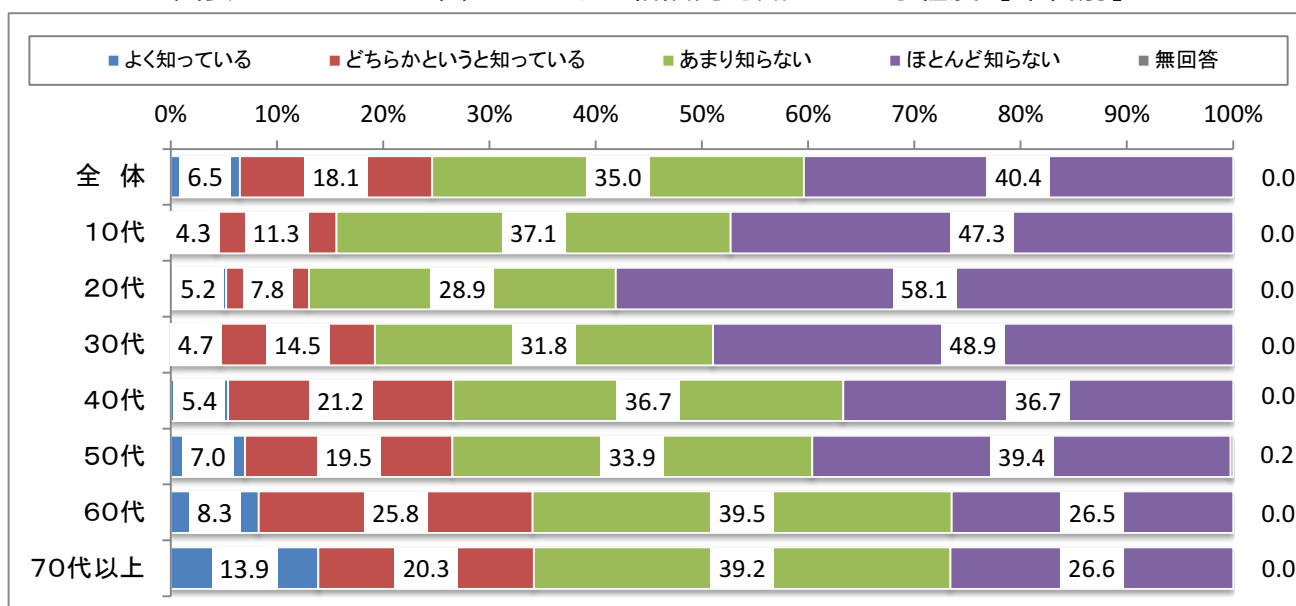


図表Ⅱ-1-97 困ったときの相談先を知っている程度 [地域別]

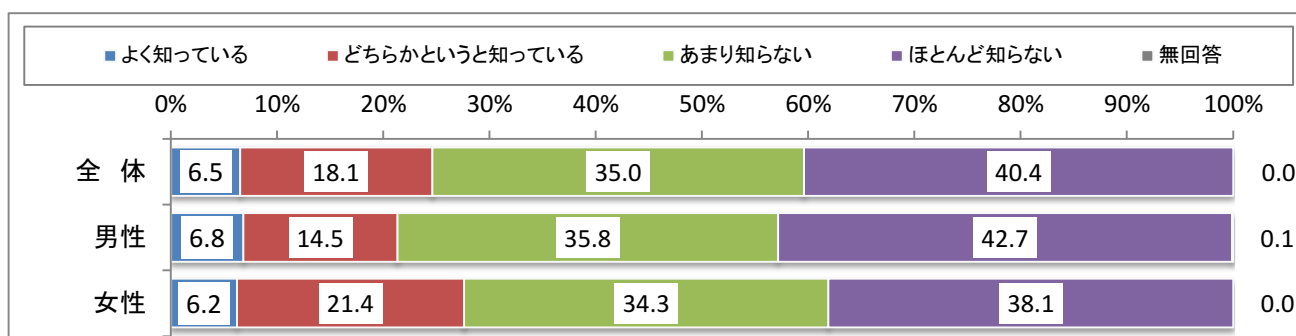


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

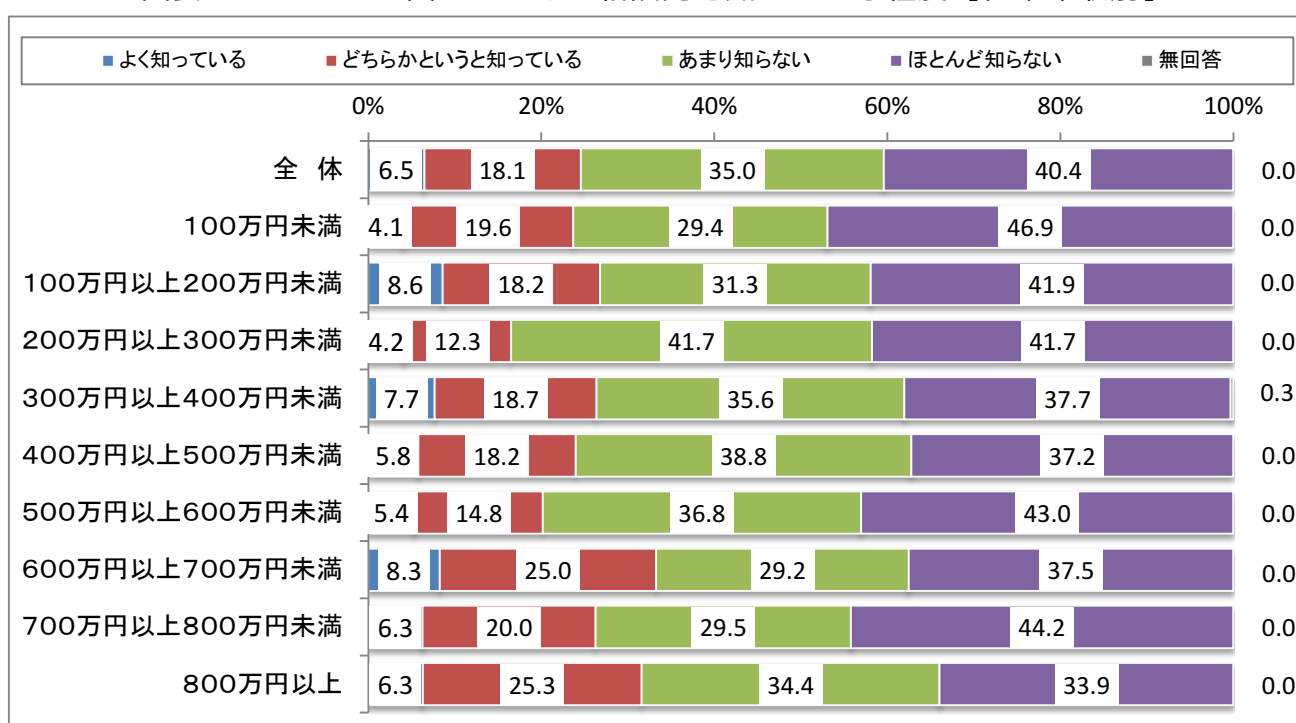
図表Ⅱ-1-98 困ったときの相談先を知っている程度〔年代別〕



図表Ⅱ-1-99 困ったときの相談先を知っている程度〔性別〕



図表Ⅱ-1-100 困ったときの相談先を知っている程度〔世帯年収別〕



(4) 地域の交流のあり方に対する希望 (問2-2)

希望する地域の交流のあり方については、「日常的な交流もある地域」(35.9%)の割合が最も高く、次いで「挨拶程度の交流がある地域」(31.6%)、「困ったときに助け合える地域」(28.5%)、「近隣の方と交流のない地域」(3.7%)となっている。

過去2回の調査と比較すると、「困ったときに助け合える地域」の割合が減少し、「挨拶程度の交流がある地域」の割合が上昇している。

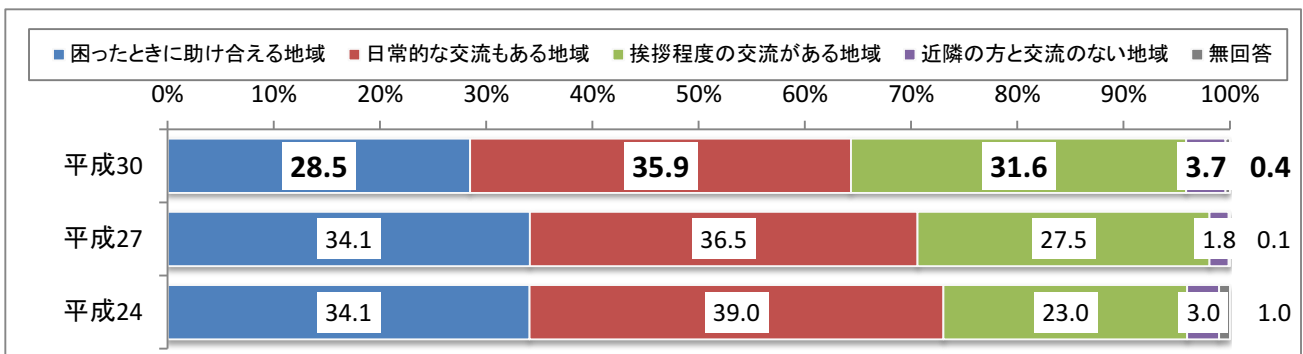
地域別にみると、北部と宮古では「困ったときに助け合える地域」「日常的な交流もある地域」の割合が7割と高いが、那覇市は「近隣の方と交流のない地域」の割合が他地域よりも高くなっている。

年代別にみると、10代で「困ったときに助け合える地域」の割合が4割程で最も高く、他の年代では3割弱に留まっている。70代以上の「近隣の方と交流のない地域」の割合が他年代よりも高くなっている。

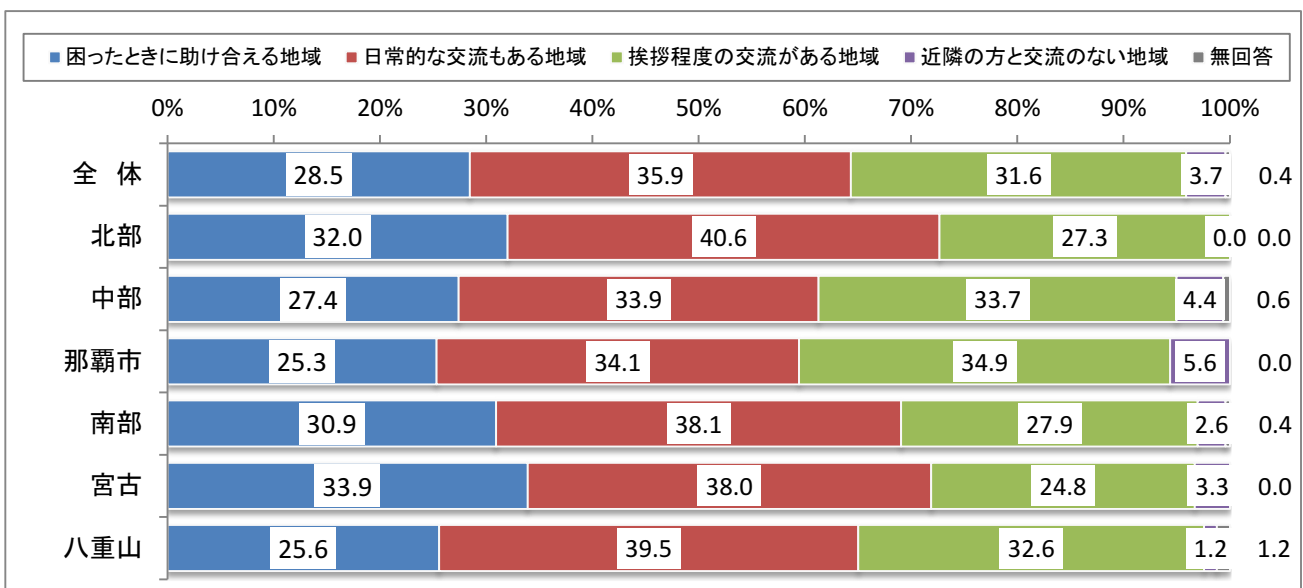
性別でみると、男性より女性が「困ったときに助け合える地域」「日常的な交流もある地域」の要望が高い。

世帯年収別にみると、年収100万円未満は「困ったときに助け合える地域」の割合が4割弱と最も高くなっている。

図表Ⅱ-1-101 地域の交流のあり方に対する希望 [時系列比較]

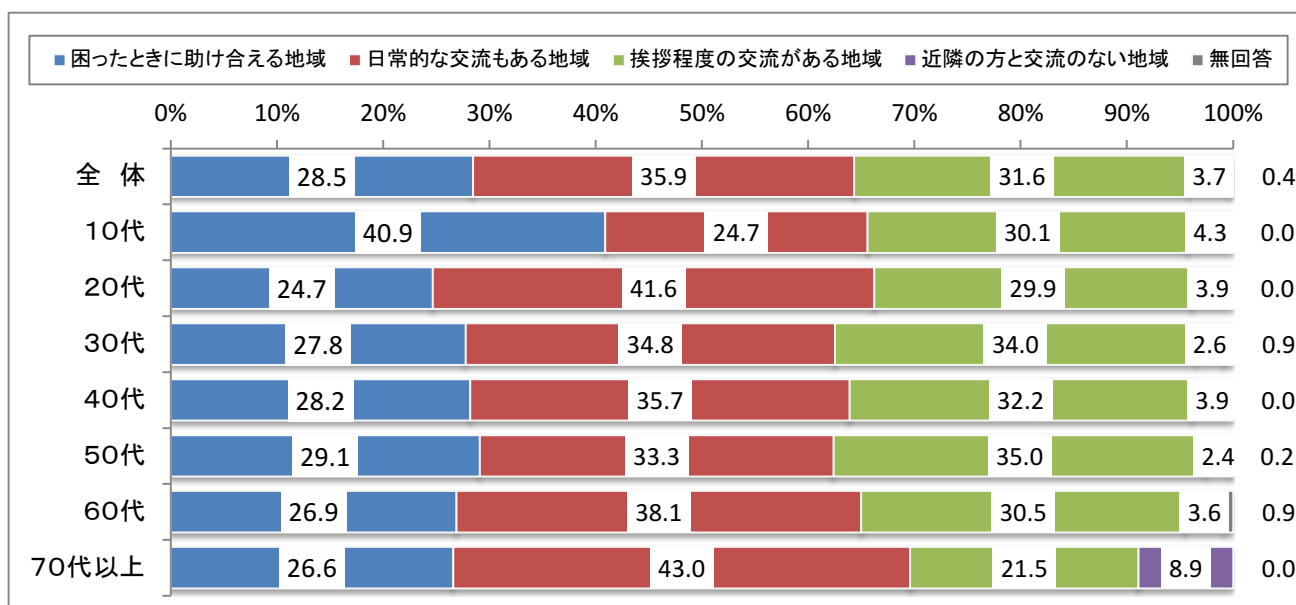


図表Ⅱ-1-102 地域の交流のあり方に対する希望 [地域別]

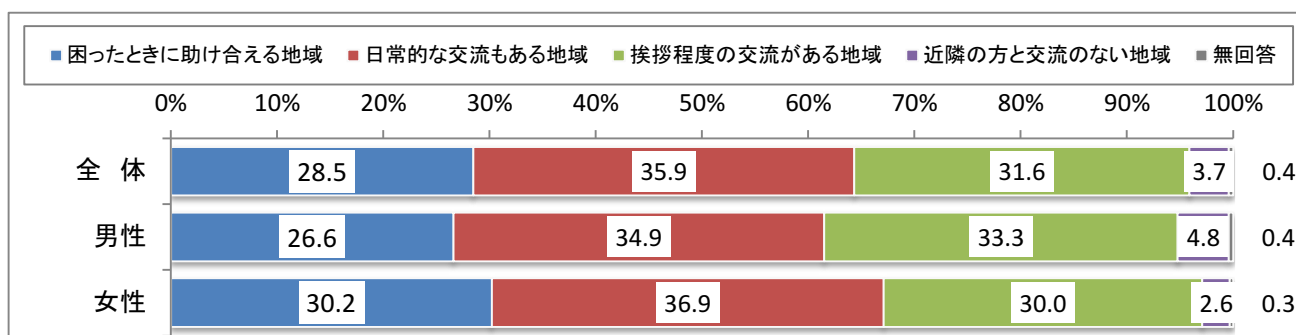


II 本調査の結果 第1章 県民の自己像

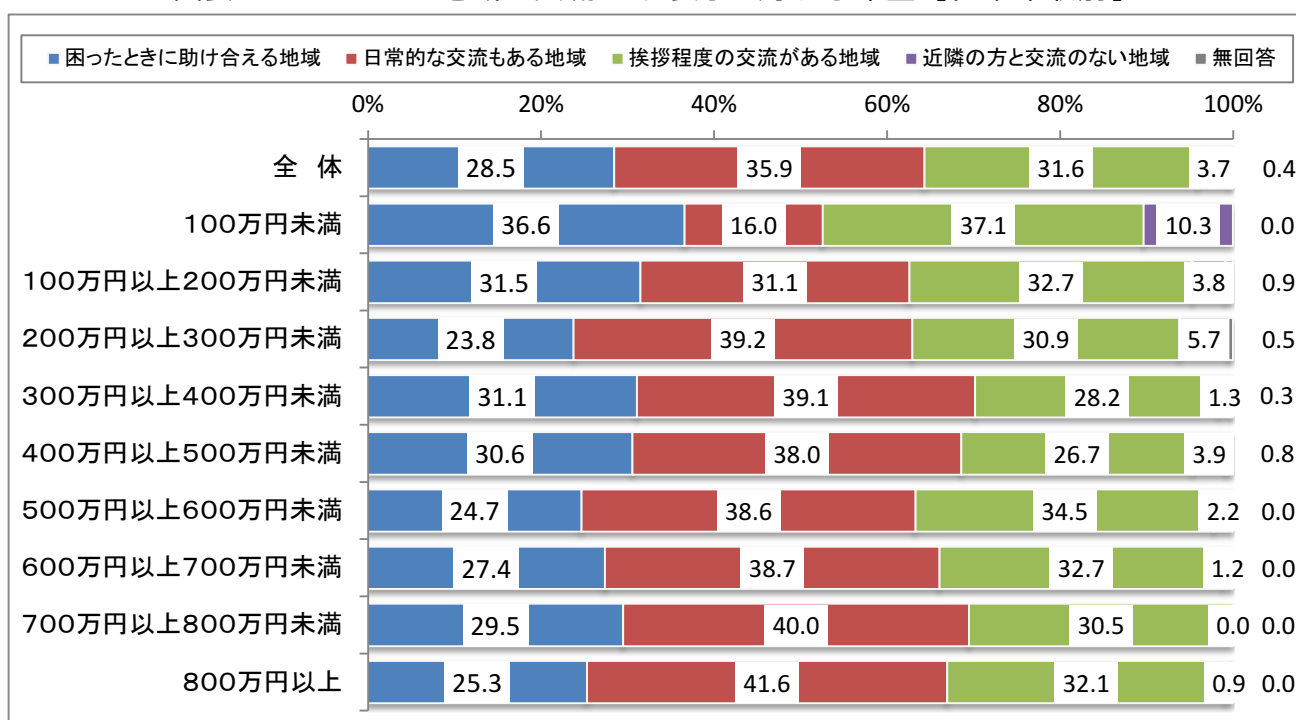
図表Ⅱ-1-103 地域の交流のあり方に対する希望〔年代別〕



図表Ⅱ-1-104 地域の交流のあり方に対する希望〔性別〕



図表Ⅱ-1-105 地域の交流のあり方に対する希望〔世帯年収別〕



第2章 県民生活の重要度・充足度

1. 生活の各側面に対する重要度（問3）

（1）重要度（6段階評価全体）

生活の各側面（75項目）に対する重要度の回答結果は以下のとおりである。

このうち、特に重要度が高い「非常に重要である」の比率に着目して、次頁以降で分析を行う。

図表Ⅱ-2-1 生活の各側面に対する重要度（6段階評価全体）

調査項目								(%)	
	非常に重要である	ある程度重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	わからない	無回答	重要である(計)	重要でない(計)
(1)豊かな自然が保全されている	38.5	45.2	9.0	2.7	0.6	3.9	0.1	83.7	3.3
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	37.4	42.9	12.3	2.1	0.5	4.7	0.1	80.3	2.6
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	59.1	29.4	6.7	0.6	0.2	3.6	0.4	88.5	0.9
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	51.9	34.0	9.1	0.9	0.3	3.5	0.3	85.9	1.3
(5)クリーンエネルギーが普及している	37.9	37.0	16.1	2.5	0.3	5.8	0.4	74.9	2.8
(6)沖縄文化が保全・継承されている	40.6	40.3	12.4	3.2	0.6	2.6	0.2	80.9	3.8
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	27.3	44.5	18.6	4.2	0.9	4.2	0.3	71.8	5.1
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	27.1	45.9	18.5	3.1	0.6	4.6	0.2	73.0	3.7
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	41.5	42.5	10.8	1.6	0.7	2.6	0.3	84.0	2.4
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	49.0	37.7	8.9	1.2	0.6	2.4	0.3	86.7	1.8
(11)公共交通機関が利用しやすい	55.9	31.9	6.8	1.7	0.7	2.5	0.5	87.8	2.4
(12)目的地まで円滑に移動できる	53.9	33.3	7.4	2.3	0.6	2.3	0.3	87.2	2.9
(13)離島と本島間の移動ができる	42.7	35.8	12.8	4.6	0.8	3.0	0.3	78.5	5.4
(14)生活に必要な施設がある	58.0	32.8	6.1	1.1	0.2	1.7	0.1	90.8	1.3
(15)地域の商店街に活力がある	38.4	39.9	14.6	2.9	0.5	3.4	0.2	78.4	3.4
(16)健康の維持や増進に努める	49.2	38.5	8.2	1.2	0.3	2.4	0.3	87.7	1.5
(17)スポーツにふれる機会が増える	30.3	42.0	19.6	3.9	0.5	3.5	0.2	72.3	4.4
(18)子供の育成環境が整っている	65.9	22.6	5.7	1.3	0.5	3.7	0.3	88.5	1.8
(19)学童保育所等が利用しやすい	61.7	22.2	8.2	2.0	0.7	5.1	0.1	83.9	2.7
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	64.4	24.6	5.4	0.8	0.1	4.3	0.4	89.0	0.9
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	55.6	31.0	6.7	1.1	0.4	4.9	0.4	86.6	1.4
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	13.3	24.0	40.7	11.7	3.3	6.4	0.6	37.4	15.0
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	68.0	23.8	3.8	0.7	0.5	2.5	0.6	91.9	1.2
(24)高齢者が住み慣れた地域でくらす	61.2	29.8	5.0	0.7	0.2	2.7	0.3	91.1	1.0
(25)老後に不安のない年金が得られる	74.5	17.9	3.6	0.5	0.5	2.6	0.4	92.4	1.0
(26)障害者の社会参加が拡大している	52.2	35.1	7.8	0.7	0.1	3.8	0.4	87.3	0.7
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	60.7	29.6	5.3	0.9	0.2	2.9	0.5	90.3	1.1
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	56.2	33.3	6.3	1.1	0.3	2.5	0.4	89.5	1.4
(29)良質な医療が受けられる	71.9	22.0	3.1	0.2	0.2	2.1	0.4	93.9	0.4
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	75.5	18.7	2.7	0.2	0.2	2.3	0.5	94.2	0.3
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	56.2	34.2	5.8	0.9	0.1	2.2	0.6	90.4	1.0
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	70.7	21.5	4.5	0.6	0.2	2.0	0.5	92.2	0.8
(33)悩みを相談できる機関等がある	33.6	41.2	15.7	4.1	1.2	3.6	0.4	74.9	5.4
(34)食の安全・安心が確保されている	63.0	28.2	5.2	0.5	0.2	2.3	0.6	91.3	0.7
(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	76.3	17.9	2.8	0.5	0.1	2.0	0.5	94.2	0.6

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

調査項目	(%)								
	非常に重要である	ある程度重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	わからない	無回答	重要である(計)	重要でない(計)
(36) 防災対策が充実している	64.8	26.0	5.6	0.4	0.2	2.6	0.4	90.8	0.6
(37) 暴力の防止と支援環境が充実	53.4	28.5	9.7	1.5	0.9	5.5	0.5	81.9	2.4
(38) 交通の安全が確保されている	62.6	28.3	5.5	0.6	0.1	2.6	0.4	90.9	0.7
(39) 商品等の品質等が確保されている	57.3	33.1	6.0	0.7	0.1	2.4	0.4	90.4	0.8
(40) 商品等の苦情を処理するところがある	40.5	41.0	11.2	2.2	0.7	3.7	0.7	81.5	2.8
(41) 基地等の問題対策が講じられている	45.3	30.6	13.9	2.2	0.7	6.7	0.7	75.9	2.9
(42) 住環境が良好	60.8	31.2	4.7	0.4	0.2	2.2	0.6	92.0	0.6
(43) 快適にインターネットにつながる	34.1	35.5	18.7	4.6	1.4	5.0	0.8	69.6	6.0
(44) 安心して家庭で水が使える	80.1	15.8	1.4	0.4	0.2	1.5	0.7	95.9	0.5
(45) 下水道が整備されている	69.1	23.4	3.3	1.0	0.2	2.2	0.8	92.5	1.1
(46) 地域や社会をよくなる活動ができる	34.9	40.8	15.5	2.2	0.6	5.3	0.7	75.7	2.9
(47) 女性の社会活動参加、能力発揮	41.2	39.7	12.8	1.8	0.2	3.7	0.6	80.9	2.0
(48) 盆踊り等地域行事が盛ん	20.0	40.6	26.9	5.8	1.9	4.4	0.4	60.6	7.7
(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい	21.8	37.5	26.8	6.8	2.0	4.5	0.6	59.3	8.7
(50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる	41.2	39.1	12.9	1.5	0.2	4.4	0.7	80.3	1.8
(51) 行政情報が住人に広報されている	39.2	38.3	13.8	2.4	0.3	5.6	0.4	77.5	2.7
(52) 新事業・新産業が生み出されている	38.3	38.0	14.0	2.3	0.6	6.2	0.6	76.3	2.8
(53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える	38.7	39.5	14.4	2.1	0.6	4.1	0.6	78.2	2.7
(54) 元気な中小企業等が増えている	42.0	36.9	11.6	1.5	0.6	6.6	0.7	78.9	2.2
(55) すずめることができる地域の特産品がある	38.6	38.3	14.6	2.3	0.6	5.1	0.5	77.0	2.9
(56) 適職、やりがいのある仕事ができる	57.1	29.9	7.3	0.9	0.5	3.8	0.6	86.9	1.4
(57) 職業紹介、訓練が充実している	44.9	36.1	11.3	1.4	0.9	5.1	0.4	81.0	2.3
(58) 失業の不安がなく働ける	63.3	23.9	6.5	1.2	0.6	4.1	0.4	87.2	1.7
(59) 収入が着実に増える	65.2	26.2	4.9	0.6	0.3	2.4	0.3	91.5	0.9
(60) 近くで希望する仕事につける	49.4	34.4	9.8	2.4	0.8	2.9	0.4	83.8	3.1
(61) 物価が安定している	62.4	28.5	5.0	0.4	0.2	2.8	0.6	90.9	0.6
(62) 軍用跡地が有効に利用されている	45.4	29.9	14.0	2.3	0.8	7.0	0.5	75.3	3.1
(63) 国際交流が盛ん	26.0	39.0	21.4	4.5	1.4	7.1	0.6	65.0	5.9
(64) 外国人がとの交流が活発に行われる	23.1	36.7	26.1	6.4	1.2	6.0	0.6	59.8	7.6
(65) 国際協力・貢献活動が盛ん	28.4	39.0	20.2	4.2	0.7	6.9	0.7	67.3	4.8
(66) 平和を願う心が継承、発信されている	54.3	31.6	8.5	1.3	0.3	3.6	0.4	85.9	1.7
(67) 健全育成、教育環境がつくられている	63.8	26.8	5.2	0.4	0.2	3.2	0.5	90.6	0.6
(68) 公平な教育機会が確保されている	57.7	28.1	7.8	0.9	0.2	4.6	0.7	85.7	1.1
(69) 生涯学習する機会が得られている	44.3	37.5	11.5	1.4	0.4	4.4	0.6	81.8	1.7
(70) 必要な資質を身に付けられる教育環境	52.0	34.8	7.7	0.8	0.2	4.2	0.4	86.7	1.0
(71) 外国語教育が充実している	37.8	39.8	14.8	2.0	0.2	5.0	0.4	77.6	2.3
(72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実	46.6	36.7	10.3	1.1	0.2	4.6	0.5	83.3	1.3
(73) 沖縄の産業発展を担う人材育成	43.8	36.5	12.0	1.4	0.3	5.6	0.4	80.2	1.7
(74) 地域づくりに取り組む人材育成	39.2	37.9	14.5	1.7	0.3	5.8	0.6	77.1	2.0
(75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ	18.5	31.4	33.1	6.4	2.5	7.7	0.4	50.0	8.9

(2) 「非常に重要である」比率

① 全体

「非常に重要である」の比率は、「(44)安心して家庭で水が使える」(80.1%)が最も高く、次いで「(35)犯罪がない安心なくらしの確保」(76.3%)、「(30)救急患者が適切な治療を受けられる」(75.5%)、「(25)老後に不安のない年金が得られる」(74.5%)、「(29)良質な医療を受けられる」(71.9%)、「(32)費用の心配なく、医療を受けられる」(70.7%)、「(45)下水道が整備されている」(69.1%)、「(23)少年の非行や犯罪が少なくなる」(68.0%)、「(18)子供の育成環境が整っている」(65.9%)、「(59)収入が着実に増える」(65.2%)までが上位10位である。

過去2回の調査と上位項目を比較してみると、上位6位までは順位の入れ替わりはあるものの概ね同様の項目があがっている。

「沖縄21世紀ビジョン基本計画」策定時点である平成24年度調査からの回答比率の増減をみると、比率の伸びが最も大きい項目は「(43)快適にインターネットにつながる」(+13.2ポイント)であり、次いで「(12)目的地まで円滑に移動できる」(+9.0ポイント)、「(11)公共交通機関が利用しやすい」(+6.4ポイント)、「(47)女性の社会活動参加、能力発揮」(+5.4ポイント)で5ポイント以上伸びており、特に重視する人の割合が高まっているといえる。

反対に、平成24年度調査からの減少幅が大きい項目は「(41)基地等の問題対策が講じられている」(▲9.7ポイント)であり、次いで「(23)少年の非行や犯罪が少なくなる」(▲8.4ポイント)、「(1)豊かな自然が保全されている」(▲8.3ポイント)、「(24)高齢者が住み慣れた地域でくらせる」(▲8.1ポイント)、「(6)沖縄文化が保全・継承されている」(▲7.1ポイント)、「(58)失業の不安がなく働ける」(▲6.5ポイント)、「(40)商品等の苦情を処理するところがある」(▲6.3ポイント)、「(25)老後に不安のない年金が得られる」(▲6.0ポイント)で5ポイント以上減少している。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表Ⅱ-2-2 「非常に重要である」比率

調査項目	平成30 (今回調査)		平成27		平成24		比率の増減		備考	
	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	H30- H24	増減 率の 順位		
上位 10 位	(44) 安心して家庭で水が使える	80.1	1位	(79.2)	(2位)	(82.0)	(1位)	-1.9	42位	
	(35) 犯罪がない安心なくらしの確保	76.3	2位	(79.1)	(3位)	(78.7)	(3位)	-2.4	50位	
	(30) 救急患者が適切な治療を受けられる	75.5	3位	(74.4)	(4位)	(75.8)	(5位)	-0.3	27位	
	(25) 老後に不安のない年金が得られる	74.5	4位	(80.2)	(1位)	(80.5)	(2位)	-6.0	65位	
	(29) 良質な医療を受けられる	71.9	5位	(72.3)	(7位)	(71.5)	(7位)	0.4	20位	
	(32) 費用の心配なく、医療を受けられる	70.7	6位	(73.7)	(5位)	(73.3)	(6位)	-2.6	54位	
	(45) 下水道が整備されている	69.1	7位	(67.4)	(10位)	(68.2)	(10位)	0.9	16位	
	(23) 少年の非行や犯罪が少なくなる	68.0	8位	(73.7)	(5位)	(76.4)	(4位)	-8.4	71位	
	(18) 子供の育成環境が整っている	65.9	9位	(66.8)	(14位)	(68.1)	(11位)	-2.2	46位	
	(59) 収入が着実に増える	65.2	10位	(68.0)	(8位)	(67.0)	(12位)	-1.8	40位	
	(36) 防災対策が充実している	64.8	11位	(66.9)	(13位)	(64.4)	(13位)	0.4	20位	
	(20) 仕事と生活が両立しやすい環境	64.4	12位	(67.4)	(10位)	(63.6)	(17位)	0.8	17位	※
	(67) 健全育成、教育環境がつけられている	63.8	13位	(67.4)	(10位)	(64.2)	(14位)	-0.4	29位	
	(58) 失業の不安がなく働ける	63.3	14位	(68.0)	(8位)	(69.8)	(8位)	-6.5	67位	
	(34) 食の安全・安心が確保されている	63.0	15位	(66.0)	(15位)	(64.0)	(15位)	-1.0	35位	
	(38) 交通の安全が確保されている	62.6	16位	(65.8)	(16位)	(62.9)	(19位)	-0.3	27位	
	(61) 物価が安定している	62.4	17位	(65.5)	(17位)	(63.9)	(16位)	-1.5	37位	
	(19) 学童保育所等が利用しやすい	61.7	18位	(61.6)	(21位)	(60.7)	(22位)	1.0	14位	
	(24) 高齢者が住み慣れた地域でらせる	61.2	19位	(64.8)	(18位)	(69.3)	(9位)	-8.1	69位	
	(42) 住環境が良好	60.8	20位	(59.9)	(25位)	(63.6)	(17位)	-2.8	55位	
	(27) 介護サービスが充実し利用しやすい	60.7	21位	(62.7)	(19位)	(62.8)	(20位)	-2.1	45位	
	(3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	59.1	22位	(61.9)	(20位)	(62.1)	(21位)	-3.0	58位	
	(14) 生活に必要な施設がある	58.0	23位	(53.6)	(33位)	(56.7)	(25位)	1.3	11位	
	(68) 公平な教育機会が確保されている	57.7	24位	(60.1)	(24位)	(57.6)	(24位)	0.1	26位	
	(39) 商品等の品質等が確保されている	57.3	25位	(60.9)	(23位)	(55.9)	(28位)	1.4	10位	
	(56) 適職、やりがいのある仕事ができる	57.1	26位	(57.8)	(27位)	(56.3)	(27位)	0.8	17位	
	(28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	56.2	27位	(56.7)	(28位)	(54.9)	(31位)	1.3	11位	
	(31) 健康診断、健康の相談が受けやすい	56.2	27位	(58.4)	(26位)	(57.9)	(23位)	-1.7	38位	
	(11) 公共交通機関が利用しやすい	55.9	29位	(52.6)	(35位)	(49.5)	(36位)	6.4	3位	
	(21) 夫婦が家事や育児にとりくむ	55.6	30位	(55.5)	(30位)	(56.5)	(26位)	-0.9	33位	
(66) 平和を願う心が継承、発信されている	54.3	31位	(61.4)	(22位)	(54.7)	(32位)	-0.4	29位		
(12) 目的地まで円滑に移動できる	53.9	32位	(50.6)	(37位)	(44.9)	(47位)	9.0	2位	※	
(37) 暴力の防止と支援環境が充実	53.4	33位	(56.3)	(29位)	(53.9)	(33位)	-0.5	31位		
(26) 障害者の社会参加が拡大している	52.2	34位	(53.8)	(31位)	(55.2)	(29位)	-3.0	58位		
(70) 必要な資質を身に付けられる教育環境	52.0	35位	(53.5)	(34位)	(50.8)	(35位)	1.2	13位		
(4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発	51.9	36位	(53.7)	(32位)	(48.7)	(37位)	3.2	5位	※	
(60) 近くで希望する仕事につける	49.4	37位	(50.7)	(36位)	(52.9)	(34位)	-3.5	61位		
(16) 健康の維持や増進に努める	49.2	38位	(49.1)	(38位)	(47.2)	(40位)	2.0	7位		
(10) 公園や親しめる自然などがまわりにある	49.0	39位	(48.9)	(39位)	(48.7)	(37位)	0.3	23位		

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

調査項目	平成30 (今回調査)		平成27		平成24		比率の増減		備考
	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	H30- H24	増減 率の 順位	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	46.6	40位	(46.5)	(42位)	(45.8)	(46位)	0.8	17位	
(62)軍用跡地が有効に利用されている	45.4	41位	(48.3)	(40位)	(47.1)	(41位)	-1.7	38位	
(41)基地等の問題対策が講じられている	45.3	42位	(47.4)	(41位)	(55.0)	(30位)	-9.7	72位	
(57)職業紹介、訓練が充実している	44.9	43位	(46.3)	(43位)	(47.1)	(41位)	-2.2	46位	
(69)生涯学習する機会が得られている	44.3	44位	(45.1)	(46位)	(44.0)	(48位)	0.3	23位	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	43.8	45位	(45.9)	(44位)	(46.7)	(45位)	-2.9	56位	
(13)離島と本島間の移動ができる	42.7	46位	(39.6)	(55位)	(42.4)	(51位)	0.3	23位	※
(54)元気な中小企業等が増えている	42.0	47位	(42.4)	(48位)	(44.0)	(48位)	-2.0	43位	
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	41.5	48位	(42.9)	(47位)	(44.0)	(48位)	-2.5	52位	
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	41.2	49位	(38.5)	(59位)	(35.8)	(60位)	5.4	4位	
(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる	41.2	49位	(39.5)	(56位)	(40.2)	(55位)	1.0	14位	
(6)沖縄文化が保全・継承されている	40.6	51位	(45.8)	(45位)	(47.7)	(39位)	-7.1	68位	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	40.5	52位	(41.7)	(50位)	(46.8)	(43位)	-6.3	66位	
(51)行政情報が住人に広報されている	39.2	53位	(40.1)	(54位)	(39.9)	(56位)	-0.7	32位	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	39.2	53位	(41.6)	(51位)	(41.6)	(53位)	-2.4	50位	
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	38.7	55位	(38.1)	(61位)	(38.3)	(58位)	0.4	20位	
(55)すすめることができる地域の特産品がある	38.6	56位	(39.1)	(58位)	(39.5)	(57位)	-0.9	33位	
(1)豊かな自然が保全されている	38.5	57位	(42.1)	(49位)	(46.8)	(43位)	-8.3	70位	
(15)地域の商店街に活力がある	38.4	58位	(38.3)	(60位)	-	-	-	-	※
(52)新事業・新産業が生まれ出されている	38.3	59位	(40.5)	(53位)	(41.8)	(52位)	-3.5	61位	
(5)クリーンエネルギーが普及している	37.9	60位	(39.2)	(57位)	(40.4)	(54位)	-2.5	52位	
(71)外国語教育が充実している	37.8	61位	(38.0)	(62位)	(35.9)	(59位)	1.9	8位	
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	37.4	62位	(41.3)	(52位)	-	-	-	-	※
(46)地域や社会をよくする活動ができる	34.9	63位	(33.4)	(64位)	(31.9)	(62位)	3.0	6位	
(43)快適にインターネットにつながる	34.1	64位	(26.8)	(70位)	(20.9)	(71位)	13.2	1位	
(33)悩みを相談できる機関等がある	33.6	65位	(35.2)	(63位)	(35.6)	(61位)	-2.0	44位	
(17)スポーツにふれる機会が増える	30.3	66位	(30.8)	(66位)	(28.7)	(66位)	1.6	9位	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	28.4	67位	(31.7)	(65位)	(30.2)	(65位)	-1.8	40位	
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	27.3	68位	(30.4)	(68位)	(31.5)	(63位)	-4.2	64位	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	27.1	69位	(30.7)	(67位)	(31.0)	(64位)	-3.9	63位	
(63)国際交流が盛ん	26.0	70位	(27.5)	(69位)	(28.3)	(67位)	-2.3	48位	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	23.1	71位	(26.1)	(71位)	(26.0)	(68位)	-2.9	56位	
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	21.8	72位	(23.2)	(72位)	(23.2)	(69位)	-1.4	36位	
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	20.0	73位	(21.8)	(73位)	(22.3)	(70位)	-2.3	48位	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	18.5	74位	-	-	-	-	-	-	※
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	13.3	75位	(15.1)	(74位)	(16.5)	(72位)	-3.2	60位	

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

② 地域別

地域別に上位項目をみると、北部以外の5地域では「(44)安心して家庭で水が使える」が第1位にあがっており、特に八重山(86.0%)で高い。また、「(30)救急患者が適切な治療を受けられる」の割合は北部(79.7%)、八重山(80.2%)で高く、それぞれ第1、2位にあがっている。

このほか、地域別の特徴的な傾向をみてみると、北部では「(15)地域の商店街に活力がある」「(52)新事業・新産業が生み出されている」、「(60)近くで希望する仕事につける」等の商業・産業振興及び就労に関する項目や「(49)集会場や公民館が近く利用しやすい」「(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる」等の地域に係る項目の割合が全体に比べて5ポイント以上高い。

那覇市では「(11)公共交通機関が利用しやすい」「(12)目的地まで円滑に移動できる」等の移動・交通に関する項目や「(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない」「(29)良質な医療が受けられる」等の保健・医療に関する項目、「(42)住環境が良好」「(45)下水道が整備されている」等の生活環境に関する項目、「(41)基地等の問題対策が講じられている」「(62)軍用跡地が有効に利用されている」等の基地関連の項目等の割合が全体に比べて5ポイント以上高い。

南部では「(1)豊かな自然が保全されている」～「(5)クリーンエネルギーが普及している」等の自然・環境に関する項目や「(19)学童保育所等が利用しやすい」「(20)仕事と生活が両立しやすい環境」等の保育・家庭に関する項目等の割合が全体に比べて5ポイント以上高い。

宮古・八重山では「(13)離島と本島間の移動ができる」が7割前後と全体に比べて10ポイント以上高く、このほか八重山では「(1)豊かな自然が保全されている」等の自然・環境に関する項目や「(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる」「(51)行政情報が住人に広報されている」等の地域に係る項目ほか多数の項目で全体に比べて5ポイント以上高い。

図表Ⅱ-2-3 地域別「非常に重要である」比率 上位5項目

	上位5位				
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	(44)安心して家庭で水が使える 80.1%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 76.3%	(30)救急患者が適切な治療を受けられる 75.5%	(25)老後に不安のない年金が得られる 74.5%	(29)良質な医療が受けられる 71.9%
北部	(30)救急患者が適切な治療を受けられる 79.7%	(44)安心して家庭で水が使える 77.3%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 76.6%	(25)老後に不安のない年金が得られる 73.4%	(32)費用の心配なく、医療を受けられる 71.1%
中部	(44)安心して家庭で水が使える 79.0%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 74.7%	(30)救急患者が適切な治療を受けられる 74.1%	(25)老後に不安のない年金が得られる 73.0%	(32)費用の心配なく、医療を受けられる 69.7%
那覇市	(44)安心して家庭で水が使える 80.7%	(29)良質な医療が受けられる 79.5%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 79.1%	(25)老後に不安のない年金が得られる 76.7%	(30)救急患者が適切な治療を受けられる 76.3%
南部	(44)安心して家庭で水が使える 82.3%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 77.7%	(25)老後に不安のない年金が得られる 77.0%	(30)救急患者が適切な治療を受けられる 75.5%	(32)費用の心配なく、医療を受けられる 74.0%
宮古	(44)安心して家庭で水が使える 78.5%	(25)老後に不安のない年金が得られる 75.2%	(30)救急患者が適切な治療を受けられる 72.7%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 71.9%	(29)良質な医療が受けられる 71.1%
八重山	(44)安心して家庭で水が使える 86.0%	(30)救急患者が適切な治療を受けられる 80.2%	(29)良質な医療が受けられる 76.7%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 75.6%	(23)少年の非行や犯罪が少なくなる 72.1%

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表Ⅱ-2-4 地域別「非常に重要である」比率

(%)

	全体	北部	中部	那覇市	南部	宮古	八重山
(1)豊かな自然が保全されている	38.5	31.3	35.4	39.4	44.2	42.1	52.3
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	37.4	35.2	32.8	38.2	45.3	38.8	45.3
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	59.1	57.8	54.3	62.2	65.7	57.0	66.3
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	51.9	48.4	47.4	53.8	58.1	58.7	58.1
(5)クリーンエネルギーが普及している	37.9	32.8	32.2	43.0	45.7	41.3	40.7
(6)沖縄文化が保全・継承されている	40.6	43.0	38.7	41.8	40.8	43.8	45.3
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	27.3	32.0	26.7	23.3	30.9	25.6	23.3
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	27.1	28.1	25.3	24.5	32.1	28.9	27.9
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	41.5	43.0	39.2	43.4	43.0	38.0	48.8
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	49.0	43.0	49.5	51.8	50.6	42.1	44.2
(11)公共交通機関が利用しやすい	55.9	53.1	55.6	65.1	54.3	40.5	46.5
(12)目的地まで円滑に移動できる	53.9	54.7	55.6	59.8	51.7	35.5	36.0
(13)離島と本島間の移動ができる	42.7	43.0	37.9	39.8	44.9	66.9	70.9
(14)生活に必要な施設がある	58.0	60.2	54.1	61.0	61.9	57.0	59.3
(15)地域の商店街に活力がある	38.4	45.3	35.0	39.0	39.6	47.1	37.2
(16)健康の維持や増進に努める	49.2	46.1	46.9	51.8	53.2	50.4	45.3
(17)スポーツにふれる機会が増える	30.3	24.2	32.4	27.7	31.7	32.2	26.7
(18)子供の育成環境が整っている	65.9	64.1	64.6	68.3	67.5	62.8	67.4
(19)学童保育所等が利用しやすい	61.7	63.3	59.2	61.0	67.2	57.9	61.6
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	64.4	64.1	60.6	67.1	69.4	62.8	67.4
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	55.6	56.3	53.7	57.8	57.0	54.5	57.0
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	13.3	13.3	12.8	12.9	14.3	14.0	16.3
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	68.0	68.0	64.8	72.3	69.8	67.8	72.1
(24)高齢者が住み慣れた地域でらせる	61.2	61.7	57.7	63.5	65.3	62.8	62.8
(25)老後に不安のない年金が得られる	74.5	73.4	73.0	76.7	77.0	75.2	68.6
(26)障害者の社会参加が拡大している	52.2	56.3	49.7	51.0	56.2	50.4	54.7
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	60.7	61.7	58.5	62.7	63.4	56.2	62.8
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	56.2	52.3	54.1	62.2	57.0	52.9	58.1
(29)良質な医療が受けられる	71.9	70.3	68.8	79.5	70.9	71.1	76.7
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	75.5	79.7	74.1	76.3	75.5	72.7	80.2
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	56.2	55.5	54.7	55.8	59.6	56.2	59.3
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	70.7	71.1	69.7	69.5	74.0	69.4	69.8
(33)悩みを相談できる機関等がある	33.6	36.7	31.2	33.3	36.6	34.7	36.0
(34)食の安全・安心が確保されている	63.0	59.4	60.6	69.1	65.3	56.2	65.1
(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	76.3	76.6	74.7	79.1	77.7	71.9	75.6

比率の色:「赤(太字)」=全体より+10ポイント以上、「赤」=全体より+5ポイント以上、
「青(太字)」=全体より▲10ポイント以上、「青」=全体より▲5ポイント以上

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

(%)

	全体	北部	中部	那覇市	南部	宮古	八重山
(36) 防災対策が充実している	64.8	67.2	61.9	63.9	68.7	67.8	70.9
(37) 暴力の防止と支援環境が充実	53.4	57.8	51.2	53.4	57.4	48.8	48.8
(38) 交通の安全が確保されている	62.6	60.2	60.8	66.7	64.2	61.2	61.6
(39) 商品等の品質等が確保されている	57.3	54.7	54.3	61.0	61.1	54.5	60.5
(40) 商品等の苦情を処理するところがある	40.5	40.6	37.1	44.6	43.8	38.0	41.9
(41) 基地等の問題対策が講じられている	45.3	43.0	42.9	51.8	47.2	39.7	40.7
(42) 住環境が良好	60.8	56.3	58.1	68.3	61.9	55.4	64.0
(43) 快適にインターネットにつながる	34.1	32.0	34.3	33.3	35.5	28.9	40.7
(44) 安心して家庭で水が使える	80.1	77.3	79.0	80.7	82.3	78.5	86.0
(45) 下水道が整備されている	69.1	68.8	67.6	75.5	67.5	64.5	67.4
(46) 地域や社会をよくする活動ができる	34.9	34.4	34.3	33.3	37.0	36.4	38.4
(47) 女性の社会活動参加、能力発揮	41.2	39.8	38.9	43.8	42.3	46.3	44.2
(48) 盆踊り等地域行事が盛ん	20.0	19.5	19.4	12.9	25.3	25.6	27.9
(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい	21.8	28.1	19.6	16.5	26.8	23.1	27.9
(50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる	41.2	47.7	38.1	40.2	42.6	45.5	50.0
(51) 行政情報が住人に広報されている	39.2	42.2	34.9	43.8	40.4	43.8	44.2
(52) 新事業・新産業が生まれ出されている	38.3	43.8	34.3	43.0	38.9	39.7	39.5
(53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える	38.7	43.0	35.2	41.0	40.8	42.1	37.2
(54) 元気な中小企業等が増えている	42.0	46.1	37.9	43.4	44.9	45.5	48.8
(55) おすすめのできる地域の特産品がある	38.6	40.6	35.2	43.0	39.2	41.3	41.9
(56) 適職、やりがいのある仕事ができる	57.1	58.6	54.5	59.4	60.0	52.1	59.3
(57) 職業紹介、訓練が充実している	44.9	43.0	45.1	45.4	44.9	42.1	47.7
(58) 失業の不安がなく働ける	63.3	64.1	63.8	64.3	61.5	62.8	60.5
(59) 収入が着実に増える	65.2	66.4	65.5	66.7	64.5	57.9	64.0
(60) 近くで希望する仕事につける	49.4	57.0	48.6	45.8	49.8	51.2	53.5
(61) 物価が安定している	62.4	64.8	61.3	64.7	61.1	61.2	65.1
(62) 軍用跡地が有効に利用されている	45.4	43.8	45.7	51.0	43.8	34.7	38.4
(63) 国際交流が盛ん	26.0	22.7	25.1	28.9	26.8	21.5	31.4
(64) 外国人がとの交流が活発に行われる	23.1	24.2	21.9	22.5	25.7	20.7	24.4
(65) 国際協力・貢献活動が盛ん	28.4	26.6	27.0	29.7	31.7	21.5	31.4
(66) 平和を願う心が継承、発信されている	54.3	54.7	51.0	57.8	57.7	49.6	59.3
(67) 健全育成、教育環境がつけられている	63.8	60.2	62.5	68.7	64.5	58.7	65.1
(68) 公平な教育機会が確保されている	57.7	57.0	54.5	64.7	57.0	57.0	62.8
(69) 生涯学習する機会が得られている	44.3	45.3	40.6	48.2	46.8	43.0	50.0
(70) 必要な資質を身に付けられる教育環境	52.0	51.6	48.4	56.2	54.0	55.4	55.8
(71) 外国語教育が充実している	37.8	38.3	37.7	39.8	37.0	33.9	36.0
(72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実	46.6	47.7	44.0	49.0	49.4	43.0	48.8
(73) 沖縄の産業発展を担う人材育成	43.8	46.1	40.0	48.6	45.7	43.8	43.0
(74) 地域づくりに取り組む人材育成	39.2	38.3	35.4	42.6	43.0	40.5	44.2
(75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ	18.5	16.4	18.7	16.5	21.1	15.7	23.3

比率の色:「赤(太字)」=全体より+10ポイント以上、「赤」=全体より+5ポイント以上、
「青(太字)」=全体より▲10ポイント以上、「青」=全体より▲5ポイント以上

2. 生活の各側面に対する充足度（問4）

(1) 充足度（6段階評価全体）

生活の各側面(75項目)に対する充足度の回答結果は以下のとおりである。

図表Ⅱ-2-5 生活の各側面に対する充足度（6段階評価全体）

調査項目								(%)	
	非常に満たされている	ある程度満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	全く満たされていない	わからない	無回答	満たされている(計)	満たされていない(計)
(1)豊かな自然が保全されている	13.0	34.2	30.1	13.8	2.8	5.5	0.6	47.2	16.6
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	10.2	26.7	36.0	15.9	2.6	7.6	1.0	36.9	18.5
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	10.3	19.8	31.1	21.1	6.9	9.9	0.9	30.1	28.1
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	9.1	25.7	33.8	15.0	3.1	12.5	0.9	34.8	18.0
(5)クリーンエネルギーが普及している	7.0	16.2	35.2	18.7	5.3	16.8	0.9	23.2	23.9
(6)沖縄文化が保全・継承されている	8.4	30.5	30.4	16.4	1.6	11.8	1.0	38.9	18.0
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	7.2	25.3	36.9	15.0	1.7	12.8	1.1	32.5	16.7
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	6.5	22.2	38.6	14.6	2.5	14.4	1.3	28.7	17.0
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	8.4	29.9	34.0	16.8	4.5	5.0	1.3	38.3	21.3
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	10.7	35.1	28.1	16.5	4.2	4.2	1.2	45.8	20.7
(11)公共交通機関が利用しやすい	11.0	28.9	24.5	19.5	10.5	4.5	1.1	39.9	30.0
(12)目的地まで円滑に移動できる	11.6	20.0	26.9	23.4	11.9	5.0	1.1	31.7	35.3
(13)離島と本島間の移動ができる	7.5	21.1	28.9	20.2	10.3	11.1	0.9	28.6	30.5
(14)生活に必要な施設がある	13.7	43.0	21.1	13.0	4.2	4.1	0.9	56.7	17.2
(15)地域の商店街に活力がある	7.2	17.6	30.8	20.7	12.7	9.9	1.1	24.9	33.4
(16)健康の維持や増進に努める	8.6	27.1	36.6	14.2	3.8	8.5	1.2	35.7	18.0
(17)スポーツにふれる機会が増える	6.3	22.8	35.6	17.0	5.8	11.6	0.9	29.1	22.7
(18)子供の育成環境が整っている	8.5	25.0	34.0	13.7	4.8	12.9	1.1	33.5	18.5
(19)学童保育所等が利用しやすい	8.2	20.8	31.2	14.3	6.5	18.1	0.9	29.0	20.8
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	5.7	18.3	32.6	21.2	6.6	14.2	1.3	24.1	27.8
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	7.7	26.6	30.2	13.6	3.5	16.6	1.8	34.3	17.1
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	4.4	13.4	44.7	9.5	3.3	22.8	1.8	17.8	12.9
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	6.9	15.5	37.8	18.7	4.6	15.0	1.6	22.4	23.3
(24)高齢者が住み慣れた地域でくらす	6.4	22.8	35.4	16.3	3.5	13.7	1.8	29.2	19.8
(25)老後に不安のない年金が得られる	5.5	8.7	24.3	24.9	18.9	16.1	1.7	14.2	43.8
(26)障害者の社会参加が拡大している	5.1	11.1	33.2	20.6	5.1	22.7	2.2	16.2	25.7
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	5.7	15.3	33.7	16.9	4.8	21.8	1.9	20.9	21.6
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	5.6	17.7	37.6	19.6	7.3	10.0	2.1	23.3	27.0
(29)良質な医療が受けられる	8.6	30.6	32.5	13.5	4.1	8.9	1.7	39.2	17.6
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	8.9	29.7	30.8	9.8	3.7	15.7	1.5	38.6	13.4
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	8.9	31.8	33.1	9.4	2.4	12.9	1.5	40.7	11.8
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	7.7	21.6	32.3	19.7	8.0	9.4	1.5	29.2	27.7
(33)悩みを相談できる機関等がある	5.0	16.3	35.2	12.9	5.6	23.4	1.5	21.3	18.6
(34)食の安全・安心が確保されている	9.4	38.3	32.2	5.7	1.8	10.9	1.7	47.7	7.6
(35)犯罪がない安心なくらしの確保	10.1	37.0	32.7	9.1	1.9	7.3	1.8	47.1	11.1

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

(%)

調査項目	非常に満たされている	ある程度満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	全く満たされていない	わからない	無回答	満たされている(計)	満たされていない(計)
(36) 防災対策が充実している	7.1	26.0	39.2	10.7	2.9	12.4	1.7	33.1	13.6
(37) 暴力の防止と支援環境が充実	6.7	16.2	34.1	7.1	1.3	33.0	1.7	22.9	8.4
(38) 交通の安全が確保されている	6.3	25.1	33.6	17.5	6.1	9.8	1.7	31.4	23.6
(39) 商品等の品質等が確保されている	7.7	37.3	31.6	6.7	1.2	13.9	1.6	45.0	7.9
(40) 商品等の苦情を処理するところがある	5.3	12.6	36.3	12.8	4.2	27.3	1.7	17.8	16.9
(41) 基地等の問題対策が講じられている	4.0	7.9	31.5	15.4	14.0	25.5	1.7	11.9	29.4
(42) 住環境が良好	8.9	40.0	31.1	9.3	2.8	6.1	1.8	48.9	12.1
(43) 快適にインターネットにつながる	7.8	29.4	27.3	14.9	5.4	13.5	1.7	37.2	20.3
(44) 安心して家庭で水が使える	34.6	44.0	11.1	3.1	1.4	3.9	2.0	78.5	4.5
(45) 下水道が整備されている	24.8	40.1	17.9	4.2	1.7	9.4	1.9	64.9	5.9
(46) 地域や社会をよくする活動ができる	5.9	19.2	40.9	6.6	2.1	23.7	1.7	25.0	8.7
(47) 女性の社会活動参加、能力発揮	5.2	19.6	40.0	9.4	2.6	21.4	1.7	24.8	12.1
(48) 盆踊り等地域行事が盛ん	7.6	27.8	34.1	7.7	2.7	18.5	1.7	35.4	10.4
(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい	9.1	28.9	33.2	8.5	3.4	15.0	1.9	38.0	11.8
(50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる	4.5	12.3	40.0	11.0	5.9	24.2	2.1	16.8	16.9
(51) 行政情報が住人に広報されている	4.6	15.0	35.7	12.4	7.4	23.3	1.6	19.6	19.8
(52) 新事業・新産業が生み出されている	4.3	15.4	37.4	10.2	3.1	27.7	1.8	19.8	13.3
(53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える	6.2	31.7	35.3	6.3	2.3	16.0	2.2	37.9	8.6
(54) 元気な中小企業等が増えている	4.3	11.1	39.5	9.8	3.5	29.7	2.0	15.4	13.4
(55) おすすめのできる地域の特産品がある	8.1	34.2	33.6	6.9	1.9	13.7	1.6	42.3	8.8
(56) 適職、やりがいのある仕事ができる	7.0	23.4	37.9	11.5	4.9	13.5	1.8	30.4	16.4
(57) 職業紹介、訓練が充実している	5.0	13.3	39.2	11.8	5.6	23.5	1.7	18.2	17.4
(58) 失業の不安がなく働ける	6.2	14.2	34.4	17.9	9.2	16.5	1.6	20.4	27.1
(59) 収入が着実に増える	5.0	12.7	29.2	27.3	16.4	8.3	1.2	17.7	43.7
(60) 近くで希望する仕事につける	6.6	21.1	31.0	19.0	8.9	12.0	1.3	27.7	28.0
(61) 物価が安定している	4.8	14.7	38.2	21.1	9.3	10.0	1.9	19.5	30.4
(62) 軍用跡地が有効に利用されている	4.5	13.2	33.0	12.7	6.9	28.2	1.5	17.7	19.6
(63) 国際交流が盛ん	4.9	19.8	36.6	6.2	1.5	29.5	1.5	24.7	7.7
(64) 外国人がとの交流が活発に行われる	5.0	20.9	36.1	7.0	2.0	27.4	1.5	25.9	9.1
(65) 国際協力・貢献活動が盛ん	4.6	15.4	37.3	6.9	1.8	32.5	1.5	20.0	8.7
(66) 平和を願う心が継承、発信されている	6.3	24.8	35.1	9.7	2.9	19.8	1.5	31.1	12.6
(67) 健全育成、教育環境がつくられている	5.5	21.3	39.0	11.8	2.8	18.1	1.5	26.8	14.6
(68) 公平な教育機会が確保されている	5.1	14.8	37.1	14.8	5.6	21.3	1.5	19.9	20.3
(69) 生涯学習する機会が得られている	5.3	16.0	38.6	13.2	3.6	21.7	1.5	21.3	16.8
(70) 必要な資質を身に付けられる教育環境	5.3	15.3	37.2	15.4	4.3	20.9	1.6	20.6	19.7
(71) 外国語教育が充実している	3.7	10.7	35.4	19.3	8.7	20.7	1.5	14.4	28.1
(72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実	4.2	9.7	37.5	16.6	7.0	23.6	1.5	13.9	23.6
(73) 沖縄の産業発展を担う人材育成	4.1	8.3	38.3	15.3	4.4	27.9	1.7	12.4	19.8
(74) 地域づくりに取り組む人材育成	4.0	8.3	37.9	14.1	4.6	29.5	1.6	12.3	18.7
(75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ	4.1	12.8	40.2	8.4	3.4	29.6	1.6	16.9	11.8

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

満足層(非常に満たされている+ある程度満たされている)・不満層(あまり満たされていない+全く満たされていない)別に上位項目をみると、満足層は「(44)安心して家庭で水が使える」(78.5%)で8割弱と突出して高く、次いで「(45)下水道が整備されている」(64.9%)、「(14)生活に必要な施設がある」(56.7%)となっており、これらの生活環境基盤に関する4項目では満足層が5割を超えている。

一方、不満層は「(25)老後に不安のない年金が得られる」(43.8%)と「(59)収入が着実に増える」(43.7%)の2項目で4割強と高く、収入に関する項目が上位に位置している。

次頁以降では、「沖縄21世紀ビジョン実施計画」の「目標とするすがた」として活用している満足層(非常に満たされている+ある程度満たされている)に着目して分析を行う。

図表Ⅱ-2-6 満足層・不満層 上位10項目

満足層 上位10項目 満たされている 計 (非常に満たされている+ある程度満たされている)			不満層 上位10項目 満たされていない 計 (あまり満たされている+全く満たされていない)		
1位	(44)安心して家庭で水が使える	78.5%	1位	(25)老後に不安のない年金が得られる	43.8%
2位	(45)下水道が整備されている	64.9%	2位	(59)収入が着実に増える	43.7%
3位	(14)生活に必要な施設がある	56.7%	3位	(12)目的地まで円滑に移動できる	35.3%
4位	(42)住環境が良好	48.9%	4位	(15)地域の商店街に活力がある	33.4%
5位	(34)食の安全・安心が確保されている	47.7%	5位	(13)離島と本島間の移動ができる	30.5%
6位	(1)豊かな自然が保全されている	47.2%	6位	(61)物価が安定している	30.4%
7位	(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	47.1%	7位	(11)公共交通機関が利用しやすい	30.0%
8位	(10)公園や親しめる自然などがまわり にある	45.8%	8位	(41)基地等の問題対策が講じられてい る	29.4%
9位	(39)商品等の品質等が確保されてい る	45.0%	9位	(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少 なくなる	28.1%
10位	(55)すすめることができる地域の特産 品がある	42.3%		(71)外国語教育が充実している	28.1%

(2) 充足度（非常に満たされている+ある程度満たされている）比率

① 全体

前述のとおり、「非常に満たされている」「ある程度満たされている」を合計した満足層は「(44)安心して家庭で水が使える」(78.5%)で8割弱と突出して高く、次いで「(45)下水道が整備されている」(64.9%)、「(14)生活に必要な施設がある」(56.7%)となっている。

一方、満足層の割合が最も低い項目は「(41)基地等の問題対策が講じられている」(11.9%)であり、次いで「(74)地域づくりに取り組む人材育成」(12.3%)、「(73)沖縄の産業発展を担う人材育成」(12.4%)等が下位項目となっている。

過去2回の調査と比較してみると、上位3位及び最下位(「(41)基地等の問題対策が講じられている」)は同様の項目があがっている。

「沖縄21世紀ビジョン基本計画」策定時点である平成24年度調査からの回答比率の増減をみると、全般的に平成24年度調査に比べて満足層の割合が高まっている項目が多い。平成24年度調査に比べて満足層の割合が最も高まった項目は「(60)近くで希望する仕事につける」(+9.8ポイント)であり、次いで「(35)犯罪がない安心なくらしの確保」(+8.5ポイント)、「(1)豊かな自然が保全されている」(+8.2ポイント)、「(59)収入が着実に増える」(+7.7ポイント)、「(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい」(+7.5ポイント)、「(58)失業の不安がなく働ける」(+7.4ポイント)となっており、「(58)失業の不安がなく働ける」、「(59)収入が着実に増える」、「(60)近くで希望する仕事につける」等の就労・収入に係る項目で満足度の伸びが大きい。

反対に、平成24年度調査からの減少幅が大きい項目は「(12)目的地まで円滑に移動できる」(▲16.7ポイント)であるが、平成27年度調査から質問文を変更したことの影響も考えられる。このほかでは「(48)盆踊り等地域行事が盛ん」(▲6.1ポイント)、「(49)集会場や公民館が近く利用しやすい」(▲4.8ポイント)等の地域に係る項目が続いている。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表Ⅱ-2-7 充足度（非常に満たされている+ある程度満たされている）の比率

調査項目	平成30(今回調査)		平成27		平成24		比率の増減		備考	
	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	H30-H24	増減率の順位		
上位10位	(44) 安心して家庭で水が使える	78.5	1位	(80.3)	(1位)	(78.8)	(1位)	-0.3	59位	
	(45) 下水道が整備されている	64.9	2位	(68.2)	(2位)	(65.3)	(2位)	-0.4	60位	
	(14) 生活に必要な施設がある	56.7	3位	(58.1)	(3位)	(56.6)	(3位)	0.1	55位	
	(42) 住環境が良好	48.9	4位	(50.5)	(4位)	(45.3)	(5位)	3.6	24位	
	(34) 食の安全・安心が確保されている	47.7	5位	(45.6)	(8位)	(41.9)	(7位)	5.8	13位	
	(1) 豊かな自然が保全されている	47.2	6位	(47.6)	(5位)	(39.0)	(12位)	8.2	3位	
	(35) 犯罪がない安心なくらしの確保	47.1	7位	(45.9)	(7位)	(38.6)	(15位)	8.5	2位	
	(10) 公園や親しめる自然などがまわりにある	45.8	8位	(46.3)	(6位)	(39.6)	(9位)	6.2	10位	
	(39) 商品等の品質等が確保されている	45.0	9位	(44.3)	(9位)	(39.1)	(11位)	5.9	11位	
	(55) すすめることができる地域の特産品がある	42.3	10位	(44.3)	(9位)	(39.3)	(10位)	3.0	29位	
	(31) 健康診断、健康の相談が受けやすい	40.7	11位	(41.2)	(15位)	(38.6)	(14位)	2.1	35位	
	(11) 公共交通機関が利用しやすい	39.9	12位	(38.6)	(18位)	(38.7)	(13位)	1.2	44位	
	(29) 良質な医療が受けられる	39.2	13位	(43.4)	(12位)	(37.2)	(18位)	2.0	36位	
	(6) 沖縄文化が保全・継承されている	38.9	14位	(40.9)	(17位)	(37.8)	(16位)	1.1	46位	
	(30) 救急患者が適切な治療を受けられる	38.6	15位	(41.1)	(16位)	(36.1)	(21位)	2.5	33位	
	(9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい	38.3	16位	(35.4)	(23位)	(30.8)	(23位)	7.5	5位	
	(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい	38.0	17位	(42.9)	(13位)	(42.8)	(6位)	-4.8	70位	
	(53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える	37.9	18位	(43.8)	(11位)	(37.2)	(19位)	0.7	49位	
	(43) 快適にインターネットにつながる	37.2	19位	(38.1)	(19位)	(36.7)	(20位)	0.5	53位	
	(2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる	36.9	20位	(37.7)	(21位)	-	-	-	-	※
	(16) 健康の維持や増進に努める	35.7	21位	(34.9)	(25位)	(37.2)	(17位)	-1.5	67位	
	(48) 盆踊り等地域行事が盛ん	35.4	22位	(42.6)	(14位)	(41.5)	(8位)	-6.1	71位	
	(4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発	34.8	23位	(38.1)	(19位)	(28.2)	(27位)	6.6	7位	※
	(21) 夫婦が家事や育児にとりくむ	34.3	24位	(33.9)	(26位)	(30.7)	(24位)	3.6	26位	
	(18) 子供の育成環境が整っている	33.5	25位	(33.5)	(28位)	(29.9)	(25位)	3.6	24位	
	(36) 防災対策が充実している	33.1	26位	(35.1)	(24位)	(26.7)	(30位)	6.4	8位	
	(7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加	32.5	27位	(33.8)	(27位)	(33.0)	(22位)	-0.5	62位	
	(12) 目的地まで円滑に移動できる	31.7	28位	(29.9)	(33位)	(48.4)	(4位)	16.7	72位	※
	(38) 交通の安全が確保されている	31.4	29位	(33.0)	(29位)	(26.6)	(31位)	4.8	18位	
	(66) 平和を願う心が継承、発信されている	31.1	30位	(36.6)	(22位)	(26.2)	(32位)	4.9	17位	
	(56) 適職、やりがいのある仕事ができる	30.4	31位	(32.1)	(30位)	(25.8)	(33位)	4.6	19位	
	(3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	30.1	32位	(30.1)	(32位)	(24.2)	(37位)	5.9	11位	
	(32) 費用の心配なく、医療を受けられる	29.2	33位	(28.3)	(37位)	(23.7)	(38位)	5.5	14位	
	(24) 高齢者が住み慣れた地域でくらす	29.2	33位	(31.2)	(31位)	(28.1)	(28位)	1.1	46位	
	(17) スポーツにふれる機会が増える	29.1	35位	(26.8)	(42位)	(29.6)	(26位)	-0.5	62位	

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

調査項目	平成30(今回調査)		平成27		平成24		比率の増減		備考
	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	比率 [%]	順位	H30-H24	増減率 の順位	
(19)学童保育所等が利用しやすい	29.0	36位	(29.7)	(34位)	(27.0)	(29位)	2.0	36位	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	28.7	37位	(29.4)	(35位)	(25.5)	(34位)	3.2	28位	
(13)離島と本島間の移動ができる	28.6	38位	(27.7)	(39位)	(22.3)	(42位)	6.3	9位	※
(60)近くで希望する仕事につける	27.7	39位	(22.6)	(54位)	(17.9)	(58位)	9.8	1位	
(67)健全育成、教育環境がつくられている	26.8	40位	(29.2)	(36位)	(23.0)	(40位)	3.8	23位	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	25.9	41位	(26.3)	(43位)	(21.8)	(44位)	4.1	22位	
(46)地域や社会をよくする活動ができる	25.0	42位	(27.4)	(40位)	(24.9)	(35位)	0.1	55位	
(15)地域の商店街に活力がある	24.9	43位	(24.7)	(45位)	-	-	-	-	※
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	24.8	44位	(27.8)	(38位)	(23.2)	(39位)	1.6	42位	
(63)国際交流が盛ん	24.7	45位	(22.9)	(51位)	(24.7)	(36位)	0.0	57位	
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	24.1	46位	(22.0)	(56位)	(18.9)	(49位)	5.2	15位	※
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	23.3	47位	(25.8)	(44位)	(22.5)	(41位)	0.8	48位	
(5)クリーンエネルギーが普及している	23.2	48位	(23.9)	(46位)	(18.0)	(55位)	5.2	15位	
(37)暴力の防止と支援環境が充実	22.9	49位	(23.8)	(47位)	(19.9)	(47位)	3.0	29位	
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	22.4	50位	(22.7)	(53位)	(18.2)	(54位)	4.2	21位	
(33)悩みを相談できる機関等がある	21.3	51位	(22.0)	(56位)	(19.0)	(48位)	2.3	34位	
(69)生涯学習する機会が得られている	21.3	51位	(26.9)	(41位)	(21.5)	(45位)	-0.2	58位	
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	20.9	53位	(22.9)	(51位)	(22.3)	(43位)	-1.4	66位	
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	20.6	54位	(23.4)	(48位)	(18.7)	(50位)	1.9	39位	
(58)失業の不安がなく働ける	20.4	55位	(19.5)	(63位)	(13.0)	(68位)	7.4	6位	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	20.0	56位	(21.5)	(58位)	(16.5)	(61位)	3.5	27位	
(68)公平な教育機会が確保されている	19.9	57位	(23.1)	(49位)	(18.0)	(57位)	1.9	39位	
(52)新事業・新産業が生み出されている	19.8	58位	(23.0)	(50位)	(18.5)	(51位)	1.3	43位	
(51)行政情報が住人に広報されている	19.6	59位	(22.5)	(55位)	(18.4)	(53位)	1.2	44位	
(61)物価が安定している	19.5	60位	(18.1)	(65位)	(16.5)	(60位)	3.0	29位	
(57)職業紹介、訓練が充実している	18.2	61位	(19.5)	(63位)	(18.0)	(56位)	0.2	54位	
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	17.8	62位	(20.7)	(61位)	(18.4)	(52位)	-0.6	64位	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	17.8	62位	(21.3)	(59位)	(20.3)	(46位)	-2.5	69位	
(59)収入が着実に増える	17.7	64位	(14.3)	(73位)	(10.0)	(71位)	7.7	4位	
(62)軍用跡地が有効に利用されている	17.7	64位	(21.0)	(60位)	(13.3)	(66位)	4.4	20位	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	16.9	66位	-	-	-	-	-	-	※
(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる	16.8	67位	(20.3)	(62位)	(17.6)	(59位)	-0.8	65位	
(26)障害者の社会参加が拡大している	16.2	68位	(17.7)	(66位)	(14.2)	(63位)	2.0	36位	
(54)元気な中小企業等が増えている	15.4	69位	(17.5)	(67位)	(14.7)	(62位)	0.7	49位	
(71)外国語教育が充実している	14.4	70位	(14.9)	(72位)	(12.7)	(70位)	1.7	41位	
(25)老後に不安のない年金が得られる	14.2	71位	(15.6)	(69位)	(13.6)	(65位)	0.6	51位	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	13.9	72位	(16.2)	(68位)	(13.3)	(67位)	0.6	51位	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	12.4	73位	(15.6)	(69位)	(12.8)	(69位)	-0.4	60位	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	12.3	74位	(15.4)	(71位)	(14.0)	(64位)	-1.7	68位	
(41)基地等の問題対策が講じられている	11.9	75位	(12.7)	(74位)	(9.1)	(72位)	2.8	32位	

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

② 地域別

地域別に上位項目をみると、全地域で「(44)安心して家庭で水が使える」が第1位にあがっており、次いで本島4地域では「(45)下水道が整備されている」、離島2地域では「(12)目的地まで円滑に移動できる」が第2位となっている。

このほか、地域別の特徴的な傾向をみてみると、北部では「(1)豊かな自然が保全されている」や「(12)目的地まで円滑に移動できる」、「(24)高齢者が住み慣れた地域で暮らせる」、「(49)集会場や公民館が近く利用しやすい」の割合が全体に比べて10ポイント以上高い。

那覇市では「(11)公共交通機関が利用しやすい」や「(14)生活に必要な施設」の割合は全体に比べて10ポイント以上高いが、「(49)集会場や公民館が近く利用しやすい」の割合は全体に比べて5ポイント以上低い。

宮古では「(12)目的地まで円滑に移動できる」の割合は全体に比べて10ポイント以上高いが、「(10)公園や親しめる自然などがまわりにある」や「(11)公共交通機関が利用しやすい」、「(45)下水道が整備されている」の割合は全体に比べて10ポイント以上低い。

八重山では「(1)豊かな自然が保全されている」～「(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる」等の自然・環境に関する項目をはじめとした21項目で全体に比べて10ポイント以上高いが、「(29)良質な医療が受けられる」「(30)救急患者が適切な治療を受けられる」等の医療に関する項目や、「(14)生活に必要な施設がある」、「(45)下水道が整備されている」の割合は全体に比べて10ポイント以上低い。

図表Ⅱ-2-8 地域別 充足度（非常に満たされている+ある程度満たされている）上位5項目

	上位5位				
	1位	2位	3位	4位	5位
全体	(44)安心して家庭で水が使える 78.5%	(45)下水道が整備されている 64.9%	(14)生活に必要な施設がある 56.7%	(42)住環境が良好 48.9%	(34)食の安全・安心が確保されている 47.7%
北部	(44)安心して家庭で水が使える 78.1%	(45)下水道が整備されている 64.1%	(1)豊かな自然が保全されている 57.8%	(10)公園や親しめる自然などがまわりにある 54.7%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 (49)集会場や公民館が近く利用しやすい 51.6%
中部	(44)安心して家庭で水が使える 77.9%	(45)下水道が整備されている 65.7%	(14)生活に必要な施設がある 58.7%	(34)食の安全・安心が確保されている 48.4%	(39)商品等の品質等が確保されている 46.1%
那覇市	(44)安心して家庭で水が使える 82.7%	(45)下水道が整備されている 73.1%	(14)生活に必要な施設がある 66.7%	(11)公共交通機関が利用しやすい 55.4%	(42)住環境が良好 51.4%
南部	(44)安心して家庭で水が使える 76.6%	(45)下水道が整備されている 60.4%	(42)住環境が良好 52.1%	(14)生活に必要な施設がある 51.3%	(1)豊かな自然が保全されている 50.2%
宮古	(44)安心して家庭で水が使える 77.7%	(12)目的地まで円滑に移動できる 55.4%	(45)下水道が整備されている 54.5%	(35)犯罪がない安心なくらしの確保 53.7%	(42)住環境が良好 51.2%
八重山	(44)安心して家庭で水が使える 75.6%	(12)目的地まで円滑に移動できる 67.4%	(1)豊かな自然が保全されている 67.4%	(10)公園や親しめる自然などがまわりにある 60.5%	(55)すすめることができる地域の特産品がある 55.8%

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表Ⅱ-2-9 地域別 充足度（非常に満たされている＋ある程度満たされている）比率（％）

	全体	北部	中部	那覇市	南部	宮古	八重山
(1) 豊かな自然が保全されている	47.2	57.8	43.2	44.2	50.2	44.6	67.4
(2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる	36.9	44.5	36.8	29.3	40.0	31.4	48.8
(3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	30.1	35.2	28.0	22.9	37.4	27.3	40.7
(4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発	34.8	35.9	35.2	31.3	36.6	30.6	39.5
(5) クリーンエネルギーが普及している	23.2	25.0	23.2	22.1	24.2	19.0	23.3
(6) 沖縄文化が保全・継承されている	38.9	42.2	38.1	34.9	41.5	33.9	52.3
(7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加	32.5	36.7	30.7	30.5	35.5	24.0	47.7
(8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	28.7	32.8	27.6	26.5	30.2	23.1	39.5
(9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい	38.3	45.3	35.4	37.8	41.5	28.9	50.0
(10) 公園や親しめる自然などがまわりにある	45.8	54.7	43.2	44.6	47.9	33.9	60.5
(11) 公共交通機関が利用しやすい	39.9	32.0	41.3	55.4	30.6	24.8	34.9
(12) 目的地まで円滑に移動できる	31.7	43.0	25.5	22.9	35.5	55.4	67.4
(13) 離島と本島間の移動ができる	28.6	32.0	27.0	29.7	26.4	31.4	39.5
(14) 生活に必要な施設がある	56.7	48.4	58.7	66.7	51.3	47.1	46.5
(15) 地域の商店街に活力がある	24.9	25.0	23.6	25.3	26.0	21.5	34.9
(16) 健康の維持や増進に努める	35.7	32.0	38.1	35.3	33.6	28.9	41.9
(17) スポーツにふれる機会が増える	29.1	33.6	29.7	27.3	26.8	22.3	41.9
(18) 子供の育成環境が整っている	33.5	35.9	35.2	26.1	33.2	38.8	40.7
(19) 学童保育所等が利用しやすい	29.0	36.7	28.6	25.7	27.2	33.1	36.0
(20) 仕事と生活が両立しやすい環境	24.1	25.0	23.0	22.9	23.8	33.9	29.1
(21) 夫婦が家事や育児にとりくむ	34.3	37.5	33.3	29.7	36.6	41.3	39.5
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ	17.8	17.2	18.5	14.9	19.2	17.4	20.9
(23) 少年の非行や犯罪が少なくなる	22.4	31.3	19.6	16.5	25.7	27.3	37.2
(24) 高齢者が住み慣れた地域でらせる	29.2	44.5	25.9	23.3	30.6	33.9	44.2
(25) 老後に不安のない年金が得られる	14.2	22.7	14.9	10.0	12.8	12.4	15.1
(26) 障害者の社会参加が拡大している	16.2	20.3	16.8	12.9	16.2	15.7	17.4
(27) 介護サービスが充実し利用しやすい	20.9	28.9	21.5	18.5	16.6	20.7	31.4
(28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	23.3	26.6	21.1	20.9	26.4	25.6	32.6
(29) 良質な医療が受けられる	39.2	32.0	43.2	41.0	37.4	31.4	23.3
(30) 救急患者が適切な治療を受けられる	38.6	33.6	43.0	36.1	38.1	30.6	26.7
(31) 健康診断、健康の相談が受けやすい	40.7	41.4	41.9	40.2	40.0	37.2	37.2
(32) 費用の心配なく、医療を受けられる	29.2	32.0	29.1	27.7	29.4	27.3	32.6
(33) 悩みを相談できる機関等がある	21.3	27.3	20.2	19.7	21.9	16.5	27.9
(34) 食の安全・安心が確保されている	47.7	49.2	48.4	47.0	47.5	45.5	41.9
(35) 犯罪がない安心なくらしの確保	47.1	51.6	42.9	50.2	48.3	53.7	50.0
(36) 防災対策が充実している	33.1	34.4	32.6	34.9	30.9	31.4	40.7
(37) 暴力の防止と支援環境が充実	22.9	24.2	22.9	21.7	23.0	19.8	29.1

比率の色:「赤(太字)」=全体より+10ポイント以上、「赤」=全体より+5ポイント以上、
「青(太字)」=全体より▲10ポイント以上、「青」=全体より▲5ポイント以上

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

(%)

	全体	北部	中部	那覇市	南部	宮古	八重山
(38) 交通の安全が確保されている	31.4	37.5	31.4	26.1	32.8	28.9	37.2
(39) 商品等の品質等が確保されている	45.0	43.8	46.1	48.6	41.1	43.0	41.9
(40) 商品等の苦情を処理するところがある	17.8	17.2	19.4	17.3	14.7	14.9	26.7
(41) 基地等の問題対策が講じられている	11.9	14.1	12.6	9.6	12.5	8.3	12.8
(42) 住環境が良好	48.9	47.7	45.9	51.4	52.1	51.2	51.2
(43) 快適にインターネットにつながる	37.2	31.3	37.5	41.8	35.5	33.9	40.7
(44) 安心して家庭で水が使える	78.5	78.1	77.9	82.7	76.6	77.7	75.6
(45) 下水道が整備されている	64.9	64.1	65.7	73.1	60.4	54.5	52.3
(46) 地域や社会をよくする活動ができる	25.0	28.9	25.7	19.3	25.7	25.6	33.7
(47) 女性の社会活動参加、能力発揮	24.8	26.6	23.6	20.5	29.1	27.3	29.1
(48) 盆踊り等地域行事が盛ん	35.4	43.0	36.8	26.5	35.8	30.6	51.2
(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい	38.0	51.6	38.7	25.3	41.1	35.5	47.7
(50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる	16.8	20.3	19.0	12.0	14.3	14.9	23.3
(51) 行政情報が住人に広報されている	19.6	18.0	20.4	14.9	22.6	22.3	19.8
(52) 新事業・新産業が生み出されている	19.8	18.8	20.4	17.3	19.6	17.4	33.7
(53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える	37.9	35.9	36.0	43.0	36.2	38.8	46.5
(54) 元気な中小企業等が増えている	15.4	16.4	14.5	14.9	14.0	22.3	26.7
(55) おすすめすることができる地域の特産品がある	42.3	49.2	37.7	50.2	37.7	44.6	55.8
(56) 適職、やりがいのある仕事ができる	30.4	31.3	29.0	28.9	32.1	30.6	43.0
(57) 職業紹介、訓練が充実している	18.2	18.0	20.2	17.7	14.7	14.9	24.4
(58) 失業の不安がなく働ける	20.4	21.9	19.0	19.3	21.5	22.3	29.1
(59) 収入が着実に増える	17.7	20.3	17.5	14.1	18.5	20.7	23.3
(60) 近くで希望する仕事につける	27.7	28.9	25.9	26.1	30.2	28.9	38.4
(61) 物価が安定している	19.5	23.4	21.5	16.5	16.6	17.4	22.1
(62) 軍用跡地が有効に利用されている	17.7	14.8	19.4	21.3	14.0	11.6	17.4
(63) 国際交流が盛ん	24.7	22.7	25.7	30.9	18.1	21.5	27.9
(64) 外国人がとの交流が活発に行われる	25.9	21.9	26.7	30.5	22.3	19.8	33.7
(65) 国際協力・貢献活動が盛ん	20.0	19.5	20.8	21.3	16.6	17.4	27.9
(66) 平和を願う心が継承、発信されている	31.1	27.3	32.2	30.1	29.8	28.9	44.2
(67) 健全育成、教育環境がつけられている	26.8	21.9	29.1	20.5	29.4	24.8	36.0
(68) 公平な教育機会が確保されている	19.9	20.3	21.9	16.9	18.1	18.2	24.4
(69) 生涯学習する機会が得られている	21.3	21.9	24.2	17.7	19.6	17.4	20.9
(70) 必要な資質を身に付けられる教育環境	20.6	17.2	22.3	17.7	21.9	18.2	22.1
(71) 外国語教育が充実している	14.4	14.8	16.4	9.2	14.7	13.2	17.4
(72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実	13.9	15.6	14.5	10.0	14.3	15.7	17.4
(73) 沖縄の産業発展を担う人材育成	12.4	12.5	13.9	8.4	11.3	13.2	22.1
(74) 地域づくりに取り組む人材育成	12.3	13.3	13.9	8.8	10.2	13.2	22.1
(75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ	16.9	18.0	16.2	19.7	14.0	14.9	26.7

比率の色:「赤(太字)」=全体より+10ポイント以上、「赤」=全体より+5ポイント以上、
「青(太字)」=全体より▲10ポイント以上、「青」=全体より▲5ポイント以上

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

3. 生活の各側面に対する重要度・充足度の関係から見た県民ニーズ（問3・4）

(1) 重要度・充足度の平均得点

重要度・充足度の関係分析は、重要度・充足度の各選択肢に得点(ウェイト)を与えて項目ごとに平均を算出した「平均得点」¹を用いて行う。

次頁以降で県全体及び地域別に、重要度・充足度の平均得点の散布図を作成している。各項目の分野区分については「沖縄21世紀ビジョン」の5つの将来像に応じて、以下のように整理・色分けして表示している。

図表Ⅱ-2-10 重要度・充足度の平均得点（全体・地域別）

沖縄21世紀ビジョン 将来像区分	散布 図上 の 表示	調査項目	(点)															
			全体		北部		中部		那覇市		南部		宮古		八重山			
			重要 度	充足 度	重要 度	充足 度	重要 度	充足 度	重要 度	充足 度	重要 度	充足 度	重要 度	充足 度	重要 度	充足 度		
将来像1 沖縄らしい自然と歴史、 伝統文化を大切にする島	1	(1) 豊かな自然が保全されている	4.23	3.44	4.15	3.65	4.19	3.39	4.23	3.35	4.32	3.48	4.28	3.41	4.43	3.69		
	2	(2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる	4.20	3.29	4.14	3.45	4.13	3.31	4.24	3.13	4.33	3.32	4.19	3.15	4.39	3.42		
	3	(3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	4.53	3.06	4.44	3.22	4.46	3.00	4.57	2.88	4.62	3.21	4.59	3.15	4.59	3.23		
	4	(4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発	4.41	3.26	4.42	3.31	4.34	3.30	4.43	3.16	4.51	3.32	4.53	3.09	4.44	3.16		
	5	(5) クリーンエネルギーが普及している	4.17	3.01	4.09	3.04	4.08	3.05	4.24	2.91	4.31	3.06	4.27	2.97	4.15	2.83		
	6	(6) 沖縄文化が保全・継承されている	4.20	3.32	4.23	3.43	4.17	3.29	4.24	3.21	4.20	3.40	4.34	3.22	4.15	3.54		
	7	(7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加	3.98	3.25	4.04	3.37	3.95	3.22	3.97	3.15	4.01	3.34	3.98	3.10	3.84	3.47		
	8	(8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	4.01	3.18	4.07	3.32	3.98	3.19	3.99	3.07	4.07	3.24	4.01	3.01	3.94	3.36		
	9	(9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい	4.26	3.22	4.34	3.41	4.21	3.19	4.30	3.14	4.28	3.30	4.25	3.04	4.26	3.41		
	10	(10) 公園や親しめる自然などがまわりにある	4.37	3.33	4.32	3.51	4.38	3.30	4.38	3.28	4.40	3.35	4.28	3.22	4.34	3.58		
	11	(11) 公共交通機関が利用しやすい	4.45	3.11	4.39	2.94	4.48	3.15	4.59	3.40	4.40	2.87	4.13	2.96	4.20	3.07		
将来像2 住環境・生活基盤	12	(12) 目的地まで円滑に移動できる	4.41	2.96	4.45	3.41	4.45	2.76	4.50	2.66	4.40	3.09	3.96	3.75	4.11	3.98		
将来像3 希望と活力にあふれる 豊かな島	13	(13) 離島と本島間の移動ができる	4.19	2.95	4.21	3.11	4.09	2.92	4.13	2.97	4.26	2.90	4.63	2.87	4.61	3.03		
	14	(14) 生活に必要な施設がある	4.50	3.52	4.52	3.28	4.46	3.62	4.53	3.73	4.54	3.33	4.51	3.27	4.52	3.26		
	15	(15) 地域の商店街に活力がある	4.17	2.84	4.30	2.68	4.13	2.80	4.17	2.95	4.18	2.87	4.29	2.83	4.07	3.08		
将来像2 心豊かで、 安全・安心 に 暮らせる島	家庭・ 健康福祉	16	(16) 健康の維持や増進に努める	4.39	3.25	4.35	3.20	4.35	3.28	4.42	3.22	4.47	3.25	4.41	3.07	4.22	3.42	
		17	(17) スポーツにふれる機会が増える	4.02	3.08	3.94	3.15	4.03	3.12	4.02	2.99	4.02	3.03	4.07	2.95	3.89	3.30	
		18	(18) 子供の育成環境が整っている	4.58	3.22	4.58	3.26	4.56	3.25	4.61	3.11	4.62	3.18	4.56	3.27	4.52	3.30	
		19	(19) 学童保育所等が利用しやすい	4.50	3.12	4.56	3.26	4.44	3.15	4.49	3.07	4.63	3.02	4.47	3.17	4.41	3.17	
		20	(20) 仕事と生活が両立しやすい環境(将2・3)	4.60	2.95	4.58	2.95	4.55	2.92	4.65	2.93	4.68	2.94	4.56	3.16	4.55	3.08	
		21	(21) 夫婦が家事や育児にとりくむ	4.48	3.26	4.50	3.37	4.46	3.23	4.50	3.14	4.52	3.34	4.45	3.37	4.40	3.44	
		22	(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ	3.35	3.08	3.38	3.10	3.38	3.10	3.28	2.91	3.36	3.13	3.28	3.14	3.27	3.32	
		23	(23) 少年の非行や犯罪が少なくなる	4.63	3.02	4.65	3.20	4.59	2.95	4.68	2.80	4.64	3.15	4.62	3.24	4.71	3.39	
		24	(24) 高齢者が住み慣れた地域でくらす	4.56	3.15	4.59	3.47	4.52	3.07	4.57	3.02	4.61	3.16	4.60	3.32	4.50	3.41	
		25	(25) 老後に不安のない年金が得られる	4.71	2.48	4.70	2.82	4.69	2.49	4.72	2.26	4.74	2.46	4.76	2.53	4.57	2.67	
		26	(26) 障害者の社会参加が拡大している	4.45	2.87	4.52	3.08	4.43	2.86	4.43	2.76	4.49	2.89	4.42	2.91	4.31	3.02	
		27	(27) 介護サービスが充実し利用しやすい	4.55	3.00	4.56	3.30	4.52	3.00	4.57	2.91	4.60	2.93	4.52	2.98	4.50	3.29	
		28	(28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	4.48	2.94	4.45	3.03	4.44	2.91	4.56	2.80	4.51	3.03	4.44	2.98	4.49	3.27	
		29	(29) 良質な医療が受けられる(将2・3)	4.70	3.29	4.70	3.12	4.65	3.40	4.76	3.34	4.70	3.25	4.71	3.02	4.74	2.83	
		30	(30) 救急患者が適切な治療を受けられる	4.74	3.37	4.80	3.20	4.72	3.48	4.74	3.36	4.75	3.38	4.71	3.16	4.76	2.85	
		31	(31) 健康診断、健康の相談が受けやすい	4.50	3.41	4.52	3.40	4.47	3.46	4.47	3.34	4.56	3.43	4.55	3.43	4.42	3.22	
		32	(32) 費用の心配なく、医療を受けられる	4.66	3.01	4.67	3.12	4.64	2.99	4.65	2.99	4.70	3.06	4.69	2.94	4.63	3.00	
		33	(33) 悩みを相談できる機関等がある	4.06	3.03	4.18	3.14	4.04	3.02	3.97	2.98	4.14	3.01	4.10	2.96	3.95	3.21	

¹ 平均得点の算出方法はI 概要-1(4)「調査結果の見方」参照。平均得点は1~5点の範囲内(1≦平均得点≦5)。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

(点)

基本計画区分	散布図上の表示	調査項目	全体		北部		中部		那覇市		南部		宮古		八重山		
			重要度	充足度	重要度	充足度	重要度	充足度	重要度	充足度	重要度	充足度	重要度	充足度	重要度	充足度	
将来像2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島	安全・安心	34	(34) 食の安全・安心が確保されている	4.58	3.54	4.54	3.61	4.55	3.57	4.64	3.45	4.62	3.58	4.52	3.50	4.52	3.47
		35	(35) 犯罪がない安心な暮らしの確保	4.74	3.49	4.74	3.62	4.72	3.40	4.78	3.46	4.76	3.56	4.70	3.68	4.72	3.51
		36	(36) 防災対策が充実している	4.60	3.28	4.62	3.29	4.55	3.27	4.60	3.26	4.65	3.29	4.67	3.22	4.65	3.39
		37	(37) 暴力の防止と支援環境が充実	4.40	3.30	4.44	3.35	4.38	3.26	4.38	3.30	4.49	3.37	4.32	3.21	4.33	3.45
		38	(38) 交通の安全が確保されている	4.57	3.09	4.52	3.31	4.54	3.07	4.64	2.92	4.61	3.16	4.58	3.12	4.52	3.24
		39	(39) 商品等の品質等が確保されている	4.51	3.52	4.46	3.51	4.48	3.54	4.57	3.48	4.56	3.51	4.49	3.49	4.47	3.52
		40	(40) 商品等の苦情を処理するところがある	4.24	3.03	4.23	3.07	4.23	3.09	4.27	2.94	4.26	2.94	4.18	2.93	4.24	3.26
	41	(41) 基地等の問題対策が講じられている	4.27	2.62	4.21	2.87	4.24	2.66	4.35	2.38	4.32	2.65	4.16	2.56	4.09	2.87	
	住環境・生活基盤	42	(42) 住環境が良好	4.56	3.47	4.48	3.45	4.54	3.45	4.65	3.42	4.58	3.56	4.49	3.43	4.56	3.48
		43	(43) 快適にインターネットにつながる	4.02	3.23	4.00	3.10	4.01	3.23	4.00	3.32	4.11	3.22	3.80	3.13	4.19	3.23
		44	(44) 安心して家庭で水が使える	4.79	4.14	4.76	4.11	4.80	4.11	4.78	4.21	4.82	4.17	4.76	4.21	4.83	3.95
	地域	45	(45) 下水道が整備されている	4.65	3.93	4.64	3.94	4.64	3.92	4.74	4.05	4.61	3.94	4.61	3.61	4.62	3.61
		46	(46) 地域や社会をよくする活動ができる	4.14	3.27	4.11	3.42	4.15	3.26	4.07	3.09	4.22	3.35	4.10	3.30	4.13	3.36
		47	(47) 女性の社会活動参加、能力発揮	4.25	3.20	4.28	3.27	4.23	3.19	4.25	3.08	4.28	3.28	4.29	3.27	4.24	3.29
		48	(48) 盆踊り等地域行事が盛ん	3.75	3.37	3.80	3.57	3.76	3.40	3.53	3.16	3.84	3.40	3.83	3.24	3.92	3.67
49		(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい	3.74	3.38	3.93	3.68	3.69	3.41	3.60	3.07	3.85	3.48	3.82	3.21	3.84	3.58	
50		(50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる	4.26	2.98	4.38	3.14	4.22	3.04	4.23	2.88	4.27	2.91	4.37	2.80	4.33	3.01	
将来像3 希望と活力にあふれる豊かな島	51	(51) 行政情報が住人に広報されている	4.21	2.96	4.34	3.07	4.14	2.99	4.26	2.79	4.22	2.99	4.25	3.02	4.21	2.96	
	52	(52) 新事業・新産業が生み出されている	4.19	3.11	4.34	3.13	4.15	3.12	4.24	2.97	4.17	3.16	4.24	3.13	4.13	3.34	
	53	(53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える	4.19	3.41	4.27	3.43	4.15	3.39	4.21	3.35	4.22	3.44	4.20	3.50	4.15	3.51	
	54	(54) 元気な中小企業等が増えている	4.27	3.04	4.38	3.05	4.21	3.06	4.29	2.96	4.32	2.98	4.28	3.22	4.30	3.31	
	55	(55) すずめることができる地域の特産品がある	4.19	3.47	4.28	3.53	4.12	3.41	4.24	3.51	4.19	3.46	4.25	3.45	4.22	3.69	
	56	(56) 適職、やりがいのある仕事ができる	4.49	3.19	4.53	3.25	4.46	3.14	4.52	3.13	4.51	3.25	4.42	3.26	4.43	3.45	
	57	(57) 職業紹介、訓練が充実している	4.30	3.00	4.30	3.05	4.31	3.04	4.32	3.04	4.29	2.90	4.22	2.89	4.20	2.94	
	58	(58) 失業の不安がなく働ける	4.55	2.88	4.60	2.95	4.55	2.82	4.58	2.83	4.51	2.97	4.62	2.99	4.42	3.09	
将来像2 家庭・健康福祉	59	(59) 収入が着実に増える	4.60	2.59	4.61	2.65	4.61	2.55	4.62	2.52	4.59	2.64	4.46	2.69	4.51	2.78	
将来像3 希望と活力にあふれる豊かな島	60	(60) 近くで希望する仕事につける	4.34	2.97	4.46	3.03	4.34	2.90	4.29	2.97	4.30	3.00	4.42	3.12	4.29	3.21	
	61	(61) 物価が安定している	4.58	2.82	4.62	2.96	4.58	2.89	4.59	2.71	4.57	2.75	4.56	2.83	4.51	2.79	
	62	(62) 軍用跡地が有効に利用されている	4.26	2.94	4.25	3.01	4.29	2.94	4.32	2.99	4.25	2.80	4.06	2.99	3.99	3.21	
将来像4 世界に開かれた交流と共生の島	63	(63) 国際交流が盛ん	3.91	3.30	3.93	3.24	3.90	3.30	3.89	3.36	3.95	3.23	3.83	3.27	3.83	3.42	
	64	(64) 外国人がとの交流が活発に行われる	3.79	3.28	3.85	3.20	3.81	3.28	3.76	3.31	3.81	3.26	3.69	3.21	3.67	3.42	
	65	(65) 国際協力・貢献活動が盛ん	3.98	3.21	4.01	3.19	3.98	3.25	3.95	3.19	4.03	3.16	3.86	3.09	3.86	3.43	
	66	(66) 平和を願う心が継承、発信されている	4.44	3.28	4.47	3.27	4.41	3.25	4.45	3.22	4.51	3.35	4.31	3.20	4.42	3.65	
将来像5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島	67	(67) 健全育成、教育環境がつけられている(将1・5)	4.59	3.19	4.58	3.18	4.58	3.25	4.65	2.97	4.61	3.26	4.49	3.14	4.57	3.34	
	68	(68) 公平な教育機会が確保されている(将3・5)	4.50	2.99	4.51	3.00	4.48	3.06	4.56	2.81	4.48	3.03	4.47	2.90	4.53	2.99	
	69	(69) 生涯学習する機会が得られている	4.30	3.08	4.35	3.08	4.26	3.17	4.36	2.96	4.32	3.04	4.27	3.01	4.35	2.99	
	70	(70) 必要な資質を身に付けられる教育環境	4.44	3.02	4.45	2.99	4.41	3.10	4.49	2.88	4.45	3.06	4.48	2.97	4.36	2.97	
	71	(71) 外国語教育が充実している	4.19	2.76	4.22	2.78	4.21	2.83	4.20	2.63	4.17	2.74	4.12	2.67	4.11	2.74	
	72	(72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実	4.35	2.83	4.37	2.80	4.32	2.92	4.41	2.67	4.39	2.82	4.26	2.80	4.31	2.89	
	73	(73) 沖縄の産業発展を担う人材育成	4.30	2.89	4.34	2.91	4.26	2.98	4.34	2.73	4.33	2.84	4.26	2.83	4.21	3.12	
	74	(74) 地域づくりに取り組む人材育成	4.22	2.90	4.23	2.94	4.18	2.98	4.21	2.76	4.30	2.82	4.22	2.83	4.22	3.12	
将来像3	75	(75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ	3.62	3.08	3.73	2.99	3.65	3.08	3.47	3.18	3.66	3.04	3.59	3.04	3.74	3.13	

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

(2) 重要度・充足度の関係 (概況)

【 重要度・充足度平均得点 散布図の見方 】

重要度・充足度の平均得点を散布図で表し、県全体の平均値を基準に以下の4象限に区分した。



《第一象限》

県全体の重要度・充足度の平均得点散布図(次項(3)①)をみると、重要度・充足度ともに高い第一象限には「(44)安心して家庭で水が使える」「(45)下水道が整備されている」といった上下水道に関する項目をはじめ、「(35)犯罪がない安心なくらしの確保」や「(30)救急患者が適切な治療を受けられる」等20項目が該当している。

6地域別(次項(3)②～⑦)に第一象限該当項目をみても上記の上下水道に関する項目をはじめ、多くの項目が共通しているが、北部・南部・宮古・八重山では「(24)高齢者が住み慣れた地域でくらす」や「(27)介護サービスが充実し利用しやすい」等の高齢者に関する項目、那覇市では「(11)公共交通機関が利用しやすい」、北部及び宮古・八重山では「(19)学童保育所等が利用しやすい」や「(23)少年の非行や犯罪が少なくなる」等の子ども・子育てに関する項目が地域特有の項目として該当している。

図表Ⅱ-2-11 重要度・充足度の関係 (第一・第四象限該当状況)

	全体	北部	中部	那覇市	南部	宮古	八重山
	20項目	26項目	19項目	17項目	23項目	18項目	25項目
第一象限	地域特有の該当項目(県全体の項目以外のもの)						
	(44)上水道 (45)下水道 (35)犯罪 (30)救急医療 (34)食の安全 (39)商品品質 (14)生活施設 (29)医療 等	(24)高齢者 (23)少年非行 (12)移動 (27)介護 (9)景観 (19)学童保育等 (38)交通安全 (3)環境汚染	—	(11)公共交通	(3)環境汚染 (24)高齢者 (38)交通安全	(24)高齢者 (23)少年非行 (20)仕事・生活両立 (19)学童保育等	(1)自然 (23)少年非行 (24)高齢者 (2)環境保全 (3)環境汚染 (27)介護 (38)交通安全 (28)ストレス (19)学童保育等
第四象限	20項目	20項目	20項目	25項目	16項目	19項目	12項目
	地域特有の該当項目(県全体の項目以外のもの)						
	(25)年金 (59)収入 (61)物価 (32)医療費 (58)失業 (20)仕事・生活両立 (23)少年非行 (72)教育 等	(29)良質な医療 (73)産業人材 (54)中小企業 (51)広報 (69)生涯学習 (50)住民意見 (52)産業創出	(56)適職	(41)基地対策 (73)産業人材 (67)健全育成 (18)子育て環境 (69)生涯学習 (56)適職 (21)夫婦で家事・育児	—	(13)離島移動 (29)良質な医療 (50)住民意見 (4)廃棄物・減量 (67)健全育成 (16)健康増進	(30)救急医療 (29)良質な医療 (13)離島移動 (69)生涯学習

《第四象限》

一方、第四象限(重要度は高いが充足度は低い領域)には「(25)老後に不安のない年金が得られる」や「(59)収入が着実に増える」をはじめ、「(61)物価が安定している」、「(58)失業の不安がなく働ける」等の所得・就労等に関する項目が該当しているほか、「(32)費用の心配なく、医療を受けられる」や「(20)仕事と生活が両立しやすい環境」、「(23)少年の非行や犯罪が少なくなる」等20項目が該当している。

6地域別に第四象限該当項目をみても、上記の所得・就労等に関する4項目をはじめ多くの項目が共通しているが、北部では「(73)沖縄の産業発展を担う人材育成」や「(54)元気な中小企業等が増えている」等の産業振興に関する項目、那覇市では「(41)基地等の問題対策が講じられている」や「(67)健全育成、教育環境がつけられている」「(18)子供の育成環境が整っている」「(21)夫婦が家事や育児にとりくむ」等の子ども・子育てに関する項目、宮古・八重山では「(13)離島と本島間の移動ができる」のほか「(29)良質な医療が受けられる」「(30)救急患者が適切な治療を受けられる」等の医療体制に関する項目が地域特有の項目として該当している。

《時系列推移》

第一象限と、第四象限について、過去2回の調査からの該当状況の推移をみると(次項(3)①～⑦)、過去調査で他の象限であったが今回調査で第一象限の項目は、「(16)健康の維持や増進に努める」「(56)適職、やりがいのある仕事ができる」、「(67)健全育成、教育環境がつけられている」であり、これらについては時系列推移からみて充足率が向上しているにとらえることができる。

同様に、過去調査で他の象限であったが今回調査で第四象限の項目は、「(11)公共交通機関が利用しやすい」「(12)目的地まで円滑に移動できる」等の移動・交通に関する項目や「(19)学童保育所等が利用しやすい」「(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実」等の教育・保育に関する項目、「(60)近くで希望する仕事につける」等であり、施策優先度が向上し、優先課題化しているにとらえることができる。

図表Ⅱ-2-12 第一象限・第四象限該当項目の時系列推移(概況)

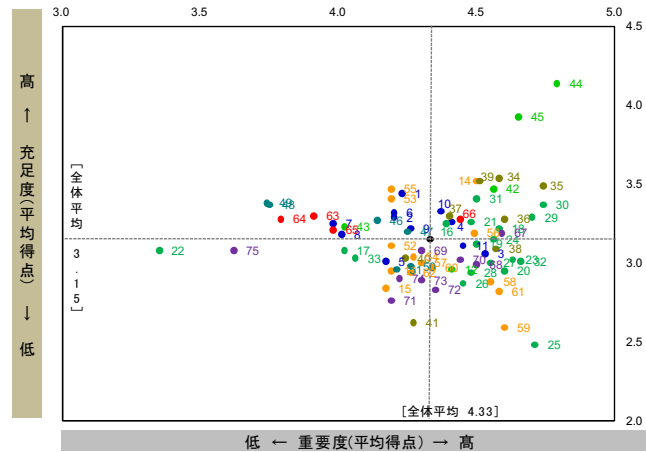
	全体	北部	中部	那覇市	南部	宮古	八重山
過去調査 他の象限 ↓ H30 第一象限 【充足率向上】	(16)健康増進 (56)適職 (67)健全育成	(3)環境汚染 (12)移動 (23)少年非行 (36)防災対策 (56)適職 (67)健全育成	(4)廃棄物処理等 (16)健康増進	(4)廃棄物処理等 (10)公園 (16)健康増進	(3)環境汚染 (16)健康増進 (38)交通安全 (56)適職 (67)健全育成	(6)沖縄文化 (23)少年非行 (30)救急医療 (31)健康診断 (36)防災対策 (39)商品品質 (56)適職	(3)環境汚染 (4)廃棄物処理等 (28)ストレス (38)交通安全
過去調査 他の象限 ↓ H30 第四象限 【優先課題化】	(11)公共交通 (12)移動 (19)学童保育等 (60)就職 (72)教育	(11)公共交通 (29)良質な医療 (50)住民意見 (51)広報 (52)産業創出 (54)中小企業 (69)生涯学習 (72)教育	(11)公共交通 (12)移動 (60)就職	(12)移動 (18)子育て環境 (19)学童保育等 (72)教育 (73)産業人材	(11)公共交通 (12)移動 (72)教育	(3)環境汚染 (4)廃棄物処理等 (13)離島移動 (16)健康増進 (50)住民意見 (67)健全育成 (68)教育機会	(69)生涯学習

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

(3) 重要度・充足度の関係 (全体・地域別)

① 全体

図表Ⅱ-2-13 重要度・充足度 平均得点散布図 (全体)



第二象限	第一象限
(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい (48) 盆踊り等地域行事が盛ん (64) 外国人がとの交流が活発に行われる (63) 国際交流が盛ん (7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加 (65) 国際協力・貢献活動が盛ん (55) すすめることができる地域の特産品がある (8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん (43) 快適にインターネットにつながる (1) 豊かな自然が保全されている (53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える (46) 地域や社会をよくする活動ができる (6) 沖縄文化が保全・継承されている (2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる (9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい (47) 女性の社会活動参加、能力発揮	(44) 安心して家庭で水が使える (45) 下水道が整備されている (35) 犯罪がない安心な暮らしの確保 (30) 救急患者が適切な治療を受けられる (34) 食の安全・安心が確保されている (39) 商品等の品質等が確保されている (14) 生活に必要な施設がある (29) 良質な医療を受けられる (42) 住環境が良好 (31) 健康診断、健康の相談が受けやすい (36) 防災対策が充実している (67) 健全育成、教育環境がつけられている (18) 子供の育成環境が整っている (21) 夫婦が家事や育児にとりくむ (10) 公園や親しめる自然などがまわりにある (66) 平和を願う心が継承、発信されている (37) 暴力の防止と支援環境が充実 (56) 適職、やりがいのある仕事ができる (4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発 (16) 健康の維持や増進に努める
第三象限	第四象限
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ (75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ (41) 基地等の問題対策が講じられている (71) 外国語教育が充実している (15) 地域の商店街に活力がある (17) スポーツにふれる機会が増える (33) 悩みを相談できる機関等がある (74) 地域づくりに取り組む人材育成 (73) 沖縄の産業発展を担う人材育成 (13) 離島と本島間の移動ができる (51) 行政情報が住人に広報されている (62) 軍用跡地が有効に利用されている (5) クリーンエネルギーが普及している (50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる (57) 職業紹介、訓練が充実している (40) 商品等の苦情を処理するところがある (52) 新事業・新産業が生み出されている (54) 元気な中小企業等が増えている (69) 生涯学習する機会が得られている	(25) 老後に不安のない年金が得られる (59) 収入が着実に増える (61) 物価が安定している (32) 費用の心配なく、医療を受けられる (58) 失業の不安がなく働ける (20) 仕事と生活が両立しやすい環境 (23) 少年の非行や犯罪が少なくなる (72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実 (26) 障害者の社会参加が拡大している (27) 介護サービスが充実し利用しやすい (28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない (38) 交通の安全が確保されている (68) 公平な教育機会が確保されている (24) 高齢者が住み慣れた地域でくらす (3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる (12) 目的地まで円滑に移動できる (60) 近くで希望する仕事につける (19) 学童保育所等が利用しやすい (70) 必要な資質を身に付けられる教育環境 (11) 公共交通機関が利用しやすい

※各象限内の項目は、重要度・充足度の平均得点の交点(重要度・充足度の県全体平均)からの距離が大きい順に並んでいる(以下、同様)。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表Ⅱ-2-14 重要度・充足度 象限区分の推移 (全体)

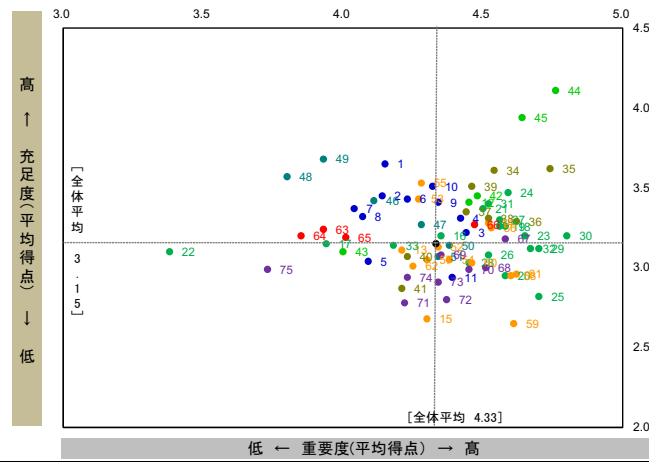
調査項目	象限区分			備考
	H30	H27	H24	
(1)豊かな自然が保全されている	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	※
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	※
(5)クリーンエネルギーが普及している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(6)沖縄文化が保全・継承されている	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(11)公共交通機関が利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第二象限	
(12)目的地まで円滑に移動できる	第四象限 ←	第四象限 ←	第二象限	※
(13)離島と本島間の移動ができる	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	※
(14)生活に必要な施設がある	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(15)地域の商店街に活力がある	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	※
(16)健康の維持や増進に努める	第一象限 ←	第一象限 ←	第二象限	
(17)スポーツにふれる機会が増える	第三象限 ←	第三象限 ←	第二象限	
(18)子供の育成環境が整っている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(19)学童保育所等が利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第一象限	
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	※
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	第三象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(24)高齢者が住み慣れた地域でくらす	第四象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(25)老後に不安のない年金が得られる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(26)障害者の社会参加が拡大している	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(29)良質な医療が受けられる	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(33)悩みを相談できる機関等がある	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(34)食の安全・安心が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(36)防災対策が充実している	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(37)暴力の防止と支援環境が充実	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(38)交通の安全が確保されている	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(39)商品等の品質等が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	第三象限 ←	第三象限 ←	第二象限	
(41)基地等の問題対策が講じられている	第三象限 ←	第三象限 ←	第四象限	
(42)住環境が良好	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(43)快適にインターネットにつながる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(44)安心して家庭で水が使える	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(45)下水道が整備されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(46)地域や社会をよくする活動ができる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(50)住民の要望や意見を十分に取り入れる	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(51)行政情報が住人に広報されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(52)新事業・新産業が生み出されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(54)元気な中小企業等が増えている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(55)すすめることができる地域の特産品がある	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(56)適職、やりがいのある仕事ができる	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(57)職業紹介、訓練が充実している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(58)失業の不安がなく働ける	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(59)収入が着実に増える	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(60)近くで希望する仕事につける	第四象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(61)物価が安定している	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(62)雇用跡地が有効に利用されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(63)国際交流が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(66)平和を願う心が継承、発信されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(67)健全育成、教育環境がつけられている	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(68)公平な教育機会が確保されている	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(69)生涯学習する機会が得られている	第三象限 ←	第二象限 ←	第三象限	
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(71)外国語教育が充実している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	第四象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	※

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年度調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

② 北部

図表Ⅱ-2-15 重要度・充足度 平均得点散布図（北部）



低 ← 重要度(平均得点) → 高	
第二象限	第一象限
(48) 盆踊り等地域行事が盛ん (49) 集会場や公民館が近く利用しやすい (1) 豊かな自然が保全されている (64) 外国人がとの交流が活発に行われる (63) 国際交流が盛ん (55) すすめることができる地域の特産品がある (7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加 (10) 公園や親しめる自然などがまわりにある (2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる (46) 地域や社会をよくする活動ができる (65) 国際協力・貢献活動が盛ん (8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん (6) 沖縄文化が保全・継承されている (53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える (47) 女性の社会活動参加、能力発揮	(44) 安心して家庭で水が使える (45) 下水道が整備されている (35) 犯罪がない安心な暮らしの確保 (34) 食の安全・安心が確保されている (30) 救急患者が適切な治療を受けられる (24) 高齢者が住み慣れた地域でくらす (39) 商品等の品質等が確保されている (42) 住環境が良好 (23) 少年の非行や犯罪が少なくなる (36) 防災対策が充実している (31) 健康診断、健康の相談が受けやすい (12) 目的地まで円滑に移動できる (21) 夫婦が家事や育児にとりくむ (27) 介護サービスが充実し利用しやすい (18) 子供の育成環境が整っている (9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい (19) 学童保育所等が利用しやすい (67) 健全育成、教育環境がつけられている (38) 交通の安全が確保されている (14) 生活に必要な施設がある (37) 暴力の防止と支援環境が充実 (56) 適職、やりがいのある仕事ができる (66) 平和を願う心が継承、発信されている (4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発 (3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる (16) 健康の維持や増進に努める
第三象限	第四象限
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ (75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ (15) 地域の商店街に活力がある (17) スポーツにふれる機会が増える (71) 外国語教育が充実している (43) 快適にインターネットにつながる (41) 基地等の問題対策が講じられている (5) クリーンエネルギーが普及している (74) 地域づくりに取り組む人材育成 (62) 軍用跡地が有効に利用されている (33) 悩みを相談できる機関等がある (40) 商品等の苦情を処理するところがある (13) 離島と本島間の移動ができる (57) 職業紹介、訓練が充実している	(59) 収入が着実に増える (25) 老後に不安のない年金が得られる (29) 良質な医療が受けられる (72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実 (61) 物価が安定している (32) 費用の心配なく、医療を受けられる (58) 失業の不安がなく働ける (20) 仕事と生活が両立しやすい環境 (73) 沖縄の産業発展を担う人材育成 (68) 公平な教育機会が確保されている (11) 公共交通機関が利用しやすい (26) 障害者の社会参加が拡大している (70) 必要な資質を身に付けられる教育環境 (60) 近くで希望する仕事につける (28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない (54) 元気な中小企業等が増えている (51) 行政情報が住人に広報されている (69) 生涯学習する機会が得られている (50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる (52) 新事業・新産業が生み出されている

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表 II - 2 - 16 重要度・充足度 象限区分の推移 (北部)

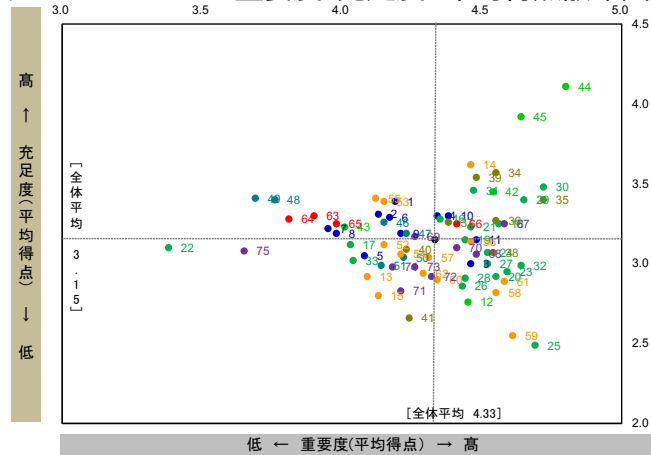
調査項目	象限区分			備考
	H30	H27	H24	
(1)豊かな自然が保全されている	第二象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	※
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	※
(5)グリーンエネルギーが普及している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(6)沖縄文化が保全・継承されている	第二象限 ←	第二象限 ←	第一象限	
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	第一象限 ←	第二象限 ←	第一象限	
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	第二象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(11)公共交通機関が利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第三象限	
(12)目的地まで円滑に移動できる	第一象限 ←	第一象限 ←	第二象限	※
(13)離島と本島間の移動ができる	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	※
(14)生活に必要な施設がある	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(15)地域の商店街に活力がある	第三象限 ←	第四象限 ←	第二象限	※
(16)健康の維持や増進に努める	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(17)スポーツにふれる機会が増える	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(18)子供の育成環境が整っている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(19)学童保育所等が利用しやすい	第一象限 ←	第四象限 ←	第一象限	
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	※
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	第一象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	第三象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	第一象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(24)高齢者が住み慣れた地域でらせる	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(25)老後に不安のない年金が得られる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(26)障害者の社会参加が拡大している	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	第一象限 ←	第四象限 ←	第一象限	
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(29)良質な医療が受けられる	第四象限 ←	第四象限 ←	第一象限	
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(33)悩みを相談できる機関等がある	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(34)食の安全・安心が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(36)防災対策が充実している	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(37)暴力の防止と支援環境が充実	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(38)交通の安全が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(39)商品等の品質等が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(41)基地等の問題対策が講じられている	第三象限 ←	第四象限 ←	第三象限	
(42)住環境が良好	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(43)快適にインターネットにつながる	第三象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(44)安心して家庭で水が使える	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(45)下水道が整備されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(46)地域や社会をよくする活動ができる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる	第四象限 ←	第一象限 ←	第三象限	
(51)行政情報が住人に広報されている	第四象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(52)新事業・新産業が生み出されている	第四象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(54)元気な中小企業等が増えている	第四象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(55)すすめることができる地域の特産品がある	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(56)適職、やりがいのある仕事ができる	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(57)職業紹介、訓練が充実している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(58)失業の不安がなく働ける	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(59)収入が着実に増える	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(60)近くで希望する仕事につける	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(61)物価が安定している	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(62)雇用跡地が有効に利用されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(63)国際交流が盛ん	第二象限 ←	第三象限 ←	第二象限	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	第二象限 ←	第三象限 ←	第二象限	
(66)平和を願う心が継承、発信されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(67)健全育成、教育環境がつくられている	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(68)公平な教育機会が確保されている	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(69)生涯学習する機会が得られている	第四象限 ←	第四象限 ←	第三象限	
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(71)外国語教育が充実している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	第四象限 ←	第四象限 ←	第三象限	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	第四象限 ←	第三象限 ←	第四象限	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	※

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年度調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

③ 中部

図表Ⅱ-2-17 重要度・充足度 平均得点散布図 (中部)



第二象限	第一象限
(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい (48) 盆踊り等地域行事が盛ん (64) 外国人がとの交流が活発に行われる (63) 国際交流が盛ん (7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加 (65) 国際協力・貢献活動が盛ん (8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん (55) すすめることができる地域の特産品がある (43) 快適にインターネットにつながる (53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える (1) 豊かな自然が保全されている (2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる (6) 沖縄文化が保全・継承されている (46) 地域や社会をよくする活動ができる (9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい (47) 女性の社会活動参加、能力発揮 (69) 生涯学習する機会が得られている	(44) 安心して家庭で水が使える (45) 下水道が整備されている (30) 救急患者が適切な治療を受けられる (14) 生活に必要な施設がある (34) 食の安全・安心が確保されている (35) 犯罪がない安心なくらしの確保 (39) 商品等の品質等が確保されている (29) 良質な医療を受けられる (42) 住環境が良好 (31) 健康診断、健康の相談が受けやすい (67) 健全育成、教育環境がつけられている (18) 子供の育成環境が整っている (36) 防災対策が充実している (10) 公園や親しめる自然などがまわりにある (21) 夫婦が家事や育児にとりくむ (4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発 (16) 健康の維持や増進に努める (66) 平和を願う心が継承、発信されている (37) 暴力の防止と支援環境が充実
第三象限	第四象限
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ (75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ (41) 基地等の問題対策が講じられている (15) 地域の商店街に活力がある (71) 外国語教育が充実している (13) 離島と本島間の移動ができる (33) 悩みを相談できる機関等がある (17) スポーツにふれる機会が増える (5) クリーンエネルギーが普及している (51) 行政情報が住人に広報されている (72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実 (74) 地域づくりに取り組む人材育成 (62) 軍用跡地が有効に利用されている (73) 沖縄の産業発展を担う人材育成 (52) 新事業・新産業が生み出されている (50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる (54) 元気な中小企業等が増えている (40) 商品等の苦情を処理するところがある (57) 職業紹介、訓練が充実している	(25) 老後に不安のない年金が得られる (59) 収入が着実に増える (12) 目的地まで円滑に移動できる (58) 失業の不安がなく働ける (61) 物価が安定している (32) 費用の心配なく、医療を受けられる (23) 少年の非行や犯罪が少なくなる (20) 仕事と生活が両立しやすい環境 (26) 障害者の社会参加が拡大している (28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない (60) 近くで希望する仕事につける (27) 介護サービスが充実し利用しやすい (38) 交通の安全が確保されている (24) 高齢者が住み慣れた地域でくらせる (3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる (68) 公平な教育機会が確保されている (11) 公共交通機関が利用しやすい (56) 適職、やりがいのある仕事ができる (19) 学童保育所等が利用しやすい (70) 必要な資質を身に付けられる教育環境

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表Ⅱ-2-18 重要度・充足度 象限区分の推移 (中部)

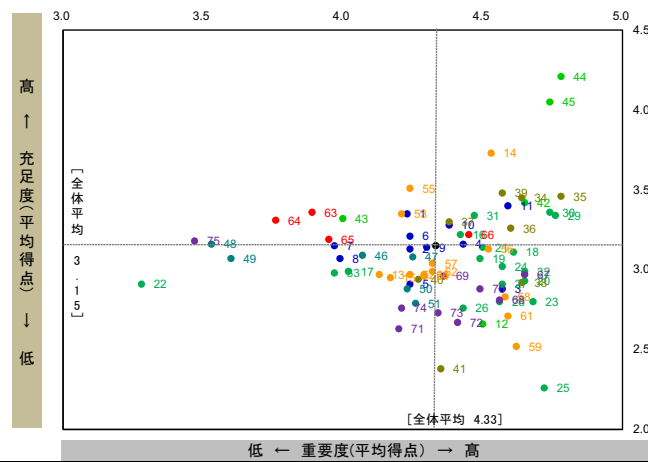
調査項目	象限区分			備考
	H30	H27	H24	
(1)豊かな自然が保全されている	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	※
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	第一象限	← 第一象限	← 第四象限	※
(5)クリーンエネルギーが普及している	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(6)沖縄文化が保全・継承されている	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	第二象限	← 第二象限	← 第三象限	
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(11)公共交通機関が利用しやすい	第四象限	← 第四象限	← 第二象限	
(12)目的地まで円滑に移動できる	第四象限	← 第四象限	← 第二象限	※
(13)離島と本島間の移動ができる	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	※
(14)生活に必要な施設がある	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(15)地域の商店街に活力がある	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	※
(16)健康の維持や増進に努める	第一象限	← 第一象限	← 第二象限	
(17)スポーツにふれる機会が増える	第三象限	← 第三象限	← 第二象限	
(18)子供の育成環境が整っている	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(19)学童保育所等が利用しやすい	第四象限	← 第一象限	← 第四象限	
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	※
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	第三象限	← 第二象限	← 第二象限	
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(24)高齢者が住み慣れた地域でくらす	第四象限	← 第一象限	← 第四象限	
(25)老後に不安のない年金が得られる	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(26)障害者の社会参加が拡大している	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(29)良質な医療が受けられる	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(33)悩みを相談できる機関等がある	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(34)食の安全・安心が確保されている	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(35)犯罪がない安心なくらしの確保	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(36)防災対策が充実している	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(37)暴力の防止と支援環境が充実	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(38)交通の安全が確保されている	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(39)商品等の品質等が確保されている	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	第三象限	← 第三象限	← 第二象限	
(41)基地等の問題対策が講じられている	第三象限	← 第三象限	← 第四象限	
(42)住環境が良好	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(43)快適にインターネットにつながる	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(44)安心して家庭で水が使える	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(45)下水道が整備されている	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(46)地域や社会をよくする活動ができる	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(50)住民の要望や意見を十分に取り入れる	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(51)行政情報が住人に広報されている	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(52)新事業・新産業が生み出されている	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(54)元気な中小企業等が増えている	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(55)すすめることができる地域の特産品がある	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(56)適職、やりがいのある仕事ができる	第四象限	← 第一象限	← 第四象限	
(57)職業紹介、訓練が充実している	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(58)失業の不安がなく働ける	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(59)収入が着実に増える	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(60)近くで希望する仕事につける	第四象限	← 第三象限	← 第三象限	
(61)物価が安定している	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(62)軍用跡地が有効に利用されている	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(63)国際交流が盛ん	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(66)平和を願う心が継承、発信されている	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(67)健全育成、教育環境がつけられている	第一象限	← 第一象限	← 第一象限	
(68)公平な教育機会が確保されている	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(69)生涯学習する機会が得られている	第二象限	← 第二象限	← 第二象限	
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	第四象限	← 第四象限	← 第四象限	
(71)外国語教育が充実している	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	第三象限	← 第三象限	← 第四象限	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	第三象限	← 第三象限	← 第三象限	※

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年度調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

④ 那覇市

図表Ⅱ-2-19 重要度・充足度 平均得点散布図（那覇市）



第二象限	第一象限
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ (48)盆踊り等地域行事が盛ん (64)外国人がとの交流が活発に行われる (63)国際交流が盛ん (65)国際協力・貢献活動が盛ん (43)快適にインターネットにつながる (55)すすめることができる地域の特産品がある (53)県産食材を購入(消費)する機会が増える (1)豊かな自然が保全されている (6)沖縄文化が保全・継承されている	(44)安心して家庭で水が使える (45)下水道が整備されている (14)生活に必要な施設がある (35)犯罪がない安心な暮らしの確保 (29)良質な医療が受けられる (30)救急患者が適切な治療を受けられる (34)食の安全・安心が確保されている (42)住環境が良好 (39)商品等の品質等が確保されている (11)公共交通機関が利用しやすい (36)防災対策が充実している (31)健康診断、健康の相談が受けやすい (37)暴力の防止と支援環境が充実 (10)公園や親しめる自然などがまわりにある (66)平和を願う心が継承、発信されている (16)健康の維持や増進に努める (4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発
第三象限	第四象限
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ (49)集会場や公民館が近く利用しやすい (71)外国語教育が充実している (74)地域づくりに取り組む人材育成 (33)悩みを相談できる機関等がある (51)行政情報が住人に広報されている (7)県民が文化芸術にふれる機会が増加 (8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん (17)スポーツにふれる機会が増える (50)住民の要望や意見を十分に取り入れる (13)離島と本島間の移動ができる (46)地域や社会をよくする活動ができる (15)地域の商店街に活力がある (5)クリーンエネルギーが普及している (40)商品等の苦情を処理するところがある (52)新事業・新産業が生み出されている (54)元気な中小企業等が増えている (60)近くで希望する仕事につける (62)軍用跡地が有効に利用されている (57)職業紹介、訓練が充実している (47)女性の社会活動参加、能力発揮 (2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる (9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	(25)老後に不安のない年金が得られる (41)基地等の問題対策が講じられている (59)収入が着実に増える (12)目的地まで円滑に移動できる (61)物価が安定している (23)少年の非行や犯罪が少なくなる (72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実 (73)沖縄の産業発展を担う人材育成 (28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない (68)公平な教育機会が確保されている (58)失業の不安がなく働ける (26)障害者の社会参加が拡大している (20)仕事と生活が両立しやすい環境 (38)交通の安全が確保されている (67)健全育成、教育環境がつけられている (3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる (32)費用の心配なく、医療を受けられる (27)介護サービスが充実し利用しやすい (70)必要な資質を身に付けられる教育環境 (18)子供の育成環境が整っている (24)高齢者が住み慣れた地域でくらす (69)生涯学習する機会が得られている (56)適職、やりがいのある仕事ができる (19)学童保育所等が利用しやすい (21)夫婦が家事や育児にとりくむ

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表Ⅱ-2-20 重要度・充足度 象限区分の推移（那覇市）

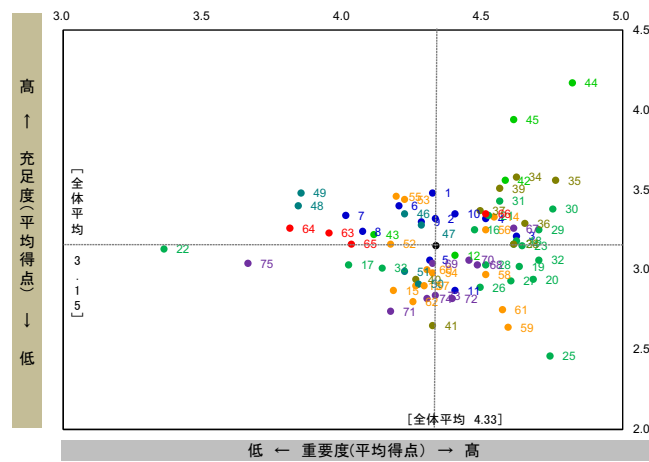
調査項目	象限区分			備考
	H30	H27	H24	
(1)豊かな自然が保全されている	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	第三象限 ←	第三象限 ←	第二象限	※
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	第一象限 ←	第一象限 ←	第二象限	※
(5)クリーンエネルギーが普及している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(6)沖縄文化が保全・継承されている	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	第三象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	第三象限 ←	第三象限 ←	第二象限	
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	第三象限 ←	第二象限 ←	第三象限	
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	第一象限 ←	第一象限 ←	第二象限	
(11)公共交通機関が利用しやすい	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(12)目的地まで円滑に移動できる	第四象限 ←	第四象限 ←	第二象限	※
(13)離島と本島間の移動ができる	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	※
(14)生活に必要な施設がある	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(15)地域の商店街に活力がある	第三象限 ←	第三象限 ←	第二象限	※
(16)健康の維持や増進に努める	第一象限 ←	第一象限 ←	第二象限	
(17)スポーツにふれる機会が増える	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(18)子供の育成環境が整っている	第四象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(19)学童保育所等が利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第一象限	
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	※
(21)夫婦が家事や育児にたりくむ	第四象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(24)高齢者が住み慣れた地域でくらす	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(25)老後に不安のない年金が得られる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(26)障害者の社会参加が拡大している	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(29)良質な医療が受けられる	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(33)悩みを相談できる機関等がある	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(34)食の安全・安心が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(36)防災対策が充実している	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(37)暴力の防止と支援環境が充実	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(38)交通の安全が確保されている	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(39)商品等の品質等が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	第三象限 ←	第二象限 ←	第一象限	
(41)基地等の問題対策が講じられている	第四象限 ←	第三象限 ←	第四象限	
(42)住環境が良好	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(43)快適にインターネットにつながる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(44)安心して家庭で水が使える	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(45)下水道が整備されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(46)地域や社会をよくする活動ができる	第三象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	第三象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	第三象限 ←	第三象限 ←	第二象限	
(50)住民の要望や意見を十分に取り入れる	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(51)行政情報が住人に広報されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(52)新事業・新産業が生み出されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	第二象限 ←	第二象限 ←	第三象限	
(54)元気な中小企業等が増えている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(55)すすめることができる地域の特産品がある	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(56)適職、やりがいのある仕事ができる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(57)職業紹介、訓練が充実している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(58)失業の不安がなく働ける	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(59)収入が着実に増える	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(60)近くで希望する仕事につける	第三象限 ←	第四象限 ←	第三象限	
(61)物価が安定している	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(62)雇用跡地が有効に利用されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第四象限	
(63)国際交流が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第三象限	
(66)平和を願う心が継承、発信されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(67)健全育成、教育環境がつけられている	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(68)公平な教育機会が確保されている	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(69)生涯学習する機会が得られている	第四象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(71)外国語教育が充実している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	第四象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	第四象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	※

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年度調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

⑤ 南部

図表Ⅱ-2-21 重要度・充足度 平均得点散布図（南部）



低 ← 重要度(平均得点) → 高	
第二象限	第一象限
(49) 集会場や公民館が近く利用しやすい (48) 盆踊り等地域行事が盛ん (64) 外国人がとの交流が活発に行われる (63) 国際交流が盛ん (7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加 (55) すずめることができる地域の特産品がある (1) 豊かな自然が保全されている (53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える (65) 国際協力・貢献活動が盛ん (6) 沖縄文化が保全・継承されている (8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん (43) 快適にインターネットにつながる (46) 地域や社会をよくする活動ができる (2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる (52) 新事業・新産業が生み出されている (9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい (47) 女性の社会活動参加、能力発揮	(44) 安心して家庭で水が使える (45) 下水道が整備されている (35) 犯罪がない安心な暮らしの確保 (34) 食の安全・安心が確保されている (42) 住環境が良好 (30) 救急患者が適切な治療を受けられる (39) 商品等の品質等が確保されている (29) 良質な医療が受けられる (31) 健康診断、健康の相談が受けやすい (36) 防災対策が充実している (67) 健全育成、教育環境がつけられている (3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる (18) 子供の育成環境が整っている (24) 高齢者が住み慣れた地域でくらす (38) 交通の安全が確保されている (14) 生活に必要な施設がある (37) 暴力の防止と支援環境が充実 (66) 平和を願う心が継承、発信されている (21) 夫婦が家事や育児にとりくむ (4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発 (10) 公園や親しめる自然などがまわりにある (56) 適職、やりがいのある仕事ができる (16) 健康の維持や増進に努める
第三象限	第四象限
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ (75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ (41) 基地等の問題対策が講じられている (71) 外国語教育が充実している (62) 軍用跡地が有効に利用されている (17) スポーツにふれる機会が増える (74) 地域づくりに取り組む人材育成 (15) 地域の商店街に活力がある (73) 沖縄の産業発展を担う人材育成 (13) 離島と本島間の移動ができる (57) 職業紹介、訓練が充実している (50) 住民の要望や意見を十分に取り入れる (33) 悩みを相談できる機関等がある (40) 商品等の苦情を処理するところがある (51) 行政情報が住人に広報されている (54) 元気な中小企業等が増えている (60) 近くで希望する仕事につける (69) 生涯学習する機会が得られている (5) クリーンエネルギーが普及している	(25) 老後に不安のない年金が得られる (59) 収入が着実に増える (61) 物価が安定している (20) 仕事と生活が両立しやすい環境 (32) 費用の心配なく、医療を受けられる (27) 介護サービスが充実し利用しやすい (72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実 (19) 学童保育所等が利用しやすい (23) 少年の非行や犯罪が少なくなる (26) 障害者の社会参加が拡大している (11) 公共交通機関が利用しやすい (58) 失業の不安がなく働ける (28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない (68) 公平な教育機会が確保されている (70) 必要な資質を身に付けられる教育環境 (12) 目的地まで円滑に移動できる

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表 II - 2 - 22 重要度・充足度 象限区分の推移 (南部)

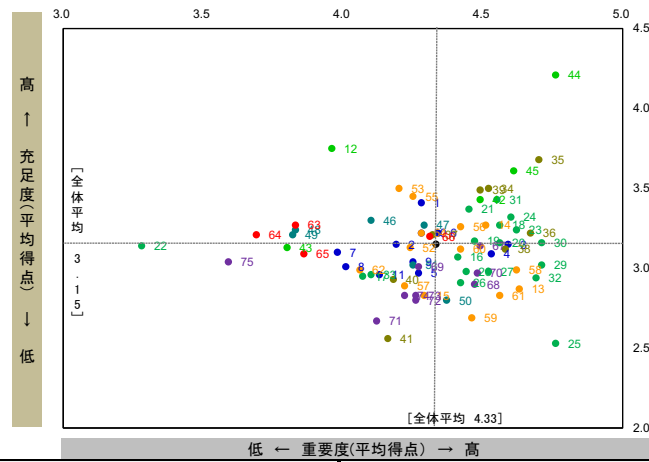
調査項目	象限区分			備考
	H30	H27	H24	
(1)豊かな自然が保全されている	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	※
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	第一象限 ←	第一象限 ←	第二象限	※
(5)クリーンエネルギーが普及している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(6)沖縄文化が保全・継承されている	第二象限 ←	第一象限 ←	第二象限	
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(11)公共交通機関が利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第一象限	
(12)目的地まで円滑に移動できる	第四象限 ←	第三象限 ←	第二象限	※
(13)離島と本島間の移動ができる	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	※
(14)生活に必要な施設がある	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(15)地域の商店街に活力がある	第三象限 ←	第三象限 ←	第二象限	※
(16)健康の維持や増進に努める	第一象限 ←	第三象限 ←	第二象限	
(17)スポーツにふれる機会が増える	第三象限 ←	第三象限 ←	第二象限	
(18)子供の育成環境が整っている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(19)学童保育所等が利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	※
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	第二象限 ←	第一象限 ←	第二象限	
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	第三象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(24)高齢者が住み慣れた地域でくらせる	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(25)老後に不安のない年金が得られる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(26)障害者の社会参加が拡大している	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(29)良質な医療が受けられる	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(31)健康診断、健康の相談を受けやすい	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(33)悩みを相談できる機関等がある	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(34)食の安全・安心が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(36)防災対策が充実している	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(37)暴力の防止と支援環境が充実	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(38)交通の安全が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(39)商品等の品質等が確保されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(41)基地等の問題対策が講じられている	第三象限 ←	第三象限 ←	第四象限	
(42)住環境が良好	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(43)快適にインターネットにつながる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(44)安心して家庭で水が使える	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(45)下水道が整備されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(46)地域や社会をよくする活動ができる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(51)行政情報が住人に広報されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(52)新事業・新産業が生み出されている	第二象限 ←	第二象限 ←	第三象限	
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(54)元気な中小企業等が増えている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(55)すすめることができる地域の特産品がある	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(56)適職、やりがいのある仕事ができる	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(57)職業紹介、訓練が充実している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(58)失業の不安がなく働ける	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(59)収入が着実に増える	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(60)近くで希望する仕事につける	第三象限 ←	第三象限 ←	第四象限	
(61)物価が安定している	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(62)軍用跡地が有効に利用されている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(63)国際交流が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	第二象限 ←	第二象限 ←	第二象限	
(66)平和を願う心が継承・発信されている	第一象限 ←	第一象限 ←	第一象限	
(67)健全育成、教育環境がつくられている	第一象限 ←	第一象限 ←	第四象限	
(68)公平な教育機会が確保されている	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(69)生涯学習する機会が得られている	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	第四象限 ←	第四象限 ←	第四象限	
(71)外国語教育が充実している	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	第四象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	第三象限 ←	第三象限 ←	第三象限	※

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年度調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

⑥ 宮古

図表 II - 2 - 23 重要度・充足度 平均得点散布図 (宮古)



低 ← 重要度(平均得点) → 高	
第二象限	第一象限
(12) 目的地まで円滑に移動できる (64) 外国人がとの交流が活発に行われる (63) 国際交流が盛ん (49) 集会場や公民館が近く利用しやすい (48) 盆踊り等地域行事が盛ん (53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える (55) すすめることができる地域の特産品がある (46) 地域や社会をよくする活動ができる (1) 豊かな自然が保全されている (47) 女性の社会活動参加、能力発揮 (10) 公園や親しめる自然などがまわりにある (54) 元気な中小企業等が増えている (37) 暴力の防止と支援環境が充実 (66) 平和を願う心が継承、発信されている	(44) 安心して家庭で水が使える (35) 犯罪がない安心な暮らしの確保 (45) 下水道が整備されている (34) 食の安全・安心が確保されている (30) 救急患者が適切な治療を受けられる (39) 商品等の品質等が確保されている (31) 健康診断、健康の相談が受けやすい (36) 防災対策が充実している (42) 住環境が良好 (24) 高齢者が住み慣れた地域でくらす (23) 少年の非行や犯罪が少なくなる (18) 子供の育成環境が整っている (21) 夫婦が家事や育児にとりくむ (20) 仕事と生活が両立しやすい環境 (14) 生活に必要な施設がある (56) 適職、やりがいのある仕事ができる (19) 学童保育所等が利用しやすい (6) 沖縄文化が保全・継承されている
第三象限	第四象限
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ (75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ (41) 基地等の問題対策が講じられている (43) 快適にインターネットにつながる (71) 外国語教育が充実している (65) 国際協力・貢献活動が盛ん (72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実 (7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加 (8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん (74) 地域づくりに取り組む人材育成 (17) スポーツにふれる機会が増える (73) 沖縄の産業発展を担う人材育成 (15) 地域の商店街に活力がある (62) 軍用跡地が有効に利用されている (33) 悩みを相談できる機関等がある (57) 職業紹介、訓練が充実している (11) 公共交通機関が利用しやすい (40) 商品等の苦情を処理するところがある (5) クリーンエネルギーが普及している (51) 行政情報が住人に広報されている (69) 生涯学習する機会が得られている (2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる (9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい (52) 新事業・新産業が生み出されている	(25) 老後に不安のない年金が得られる (59) 収入が着実に増える (32) 費用の心配なく、医療を受けられる (13) 離島と本島間の移動ができる (29) 良質な医療が受けられる (61) 物価が安定している (50) 住民の要望や意見を十分に取り入れる (58) 失業の不安がなく働ける (68) 公平な教育機会が確保されている (3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる (26) 障害者の社会参加が拡大している (27) 介護サービスが充実し利用しやすい (38) 交通の安全が確保されている (70) 必要な資質を身に付けられる教育環境 (4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発 (28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない (67) 健全育成、教育環境がつけられている (16) 健康の維持や増進に努める (60) 近くで希望する仕事につける

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表 II - 2 - 24 重要度・充足度 象限区分の推移 (宮古)

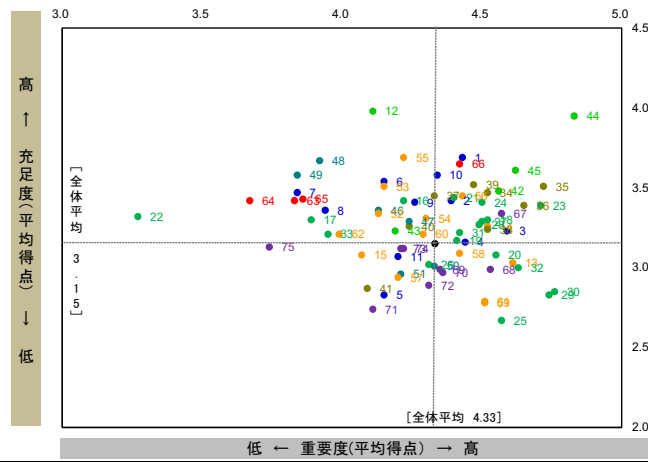
調査項目	象限区分			備考
	H30	H27	H24	
(1)豊かな自然が保全されている	第二象限	第二象限	第一象限	
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	第三象限	第二象限		※
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	第四象限	第一象限	第一象限	
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	第四象限	第四象限	第一象限	※
(5)クリーンエネルギーが普及している	第三象限	第三象限	第二象限	
(6)沖縄文化が保全・継承されている	第一象限	第二象限	第二象限	
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	第三象限	第三象限	第二象限	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	第三象限	第三象限	第二象限	
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	第三象限	第三象限	第二象限	
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	第二象限	第三象限	第二象限	
(11)公共交通機関が利用しやすい	第三象限	第三象限	第三象限	
(12)目的地まで円滑に移動できる	第二象限	第二象限	第二象限	※
(13)離島と本島間の移動ができる	第四象限	第四象限	第一象限	※
(14)生活に必要な施設がある	第一象限	第一象限	第一象限	
(15)地域の商店街に活力がある	第三象限	第三象限		※
(16)健康の維持や増進に努める	第四象限	第四象限	第二象限	
(17)スポーツにふれる機会が増える	第三象限	第三象限	第二象限	
(18)子供の育成環境が整っている	第一象限	第一象限	第一象限	
(19)学童保育所等が利用しやすい	第一象限	第四象限	第一象限	
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	第一象限	第四象限	第一象限	※
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	第一象限	第一象限	第一象限	
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	第三象限	第三象限	第二象限	
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	第一象限	第四象限	第四象限	
(24)高齢者が住み慣れた地域でくらす	第一象限	第一象限	第一象限	
(25)老後に不安のない年金が得られる	第四象限	第四象限	第四象限	
(26)障害者の社会参加が拡大している	第四象限	第四象限	第四象限	
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	第四象限	第四象限	第四象限	
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	第四象限	第三象限	第四象限	
(29)良質な医療が受けられる	第四象限	第四象限	第四象限	
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	第一象限	第四象限	第四象限	
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	第一象限	第一象限	第四象限	
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	第四象限	第四象限	第四象限	
(33)悩みを相談できる機関等がある	第三象限	第三象限	第三象限	
(34)食の安全・安心が確保されている	第一象限	第一象限	第一象限	
(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	第一象限	第一象限	第一象限	
(36)防災対策が充実している	第一象限	第一象限	第四象限	
(37)暴力の防止と支援環境が充実	第二象限	第四象限	第一象限	
(38)交通の安全が確保されている	第四象限	第四象限	第四象限	
(39)商品等の品質等が確保されている	第一象限	第一象限	第二象限	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	第三象限	第三象限	第二象限	
(41)基地等の問題対策が講じられている	第三象限	第三象限	第四象限	
(42)住環境が良好	第一象限	第一象限	第一象限	
(43)快適にインターネットにつながる	第三象限	第三象限	第二象限	
(44)安心して家庭で水が使える	第一象限	第一象限	第一象限	
(45)下水道が整備されている	第一象限	第一象限	第一象限	
(46)地域や社会をよくする活動ができる	第二象限	第二象限	第三象限	
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	第二象限	第三象限	第二象限	
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	第二象限	第二象限	第二象限	
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	第二象限	第二象限	第二象限	
(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる	第四象限	第三象限	第三象限	
(51)行政情報が住人に広報されている	第三象限	第三象限	第三象限	
(52)新事業・新産業が生まれ出されている	第三象限	第三象限	第二象限	
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	第二象限	第二象限	第二象限	
(54)元気な中小企業等が増えている	第二象限	第三象限	第四象限	
(55)すすめることができる地域の特産品がある	第二象限	第二象限	第二象限	
(56)適職、やりがいのある仕事ができる	第一象限	第四象限	第四象限	
(57)職業紹介、訓練が充実している	第三象限	第三象限	第四象限	
(58)失業の不安がなく働ける	第四象限	第四象限	第四象限	
(59)収入が着実に増える	第四象限	第四象限	第四象限	
(60)近くで希望する仕事につける	第四象限	第四象限	第四象限	
(61)物価が安定している	第四象限	第四象限	第四象限	
(62)雇用跡地が有効に利用されている	第三象限	第三象限	第三象限	
(63)国際交流が盛ん	第二象限	第三象限	第二象限	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	第二象限	第二象限	第三象限	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	第三象限	第三象限	第三象限	
(66)平和を願う心が継承、発信されている	第二象限	第一象限	第一象限	
(67)健全育成、教育環境がつけられている	第四象限	第一象限	第一象限	
(68)公平な教育機会が確保されている	第四象限	第四象限	第一象限	
(69)生涯学習する機会が得られている	第三象限	第三象限	第二象限	
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	第四象限	第四象限	第四象限	
(71)外国語教育が充実している	第三象限	第三象限	第三象限	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	第三象限	第三象限	第四象限	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	第三象限	第三象限	第四象限	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	第三象限	第三象限	第三象限	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	第三象限			※

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年度調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

⑦ 八重山

図表 II - 2 - 25 重要度・充足度 平均得点散布図 (八重山)



低 ← 重要度(平均得点) → 高	
第二象限	第一象限
(22) 若いうちに結婚して家庭を持つ (12) 目的地まで円滑に移動できる (64) 外国人がとの交流が活発に行われる (48) 盆踊り等地域行事が盛ん (49) 集会場や公民館が近く利用しやすい (7) 県民が文化芸術にふれる機会が増加 (63) 国際交流が盛ん (55) すずめることができる地域の特産品がある (65) 国際協力・貢献活動が盛ん (17) スポーツにふれる機会が増える (8) 地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん (6) 沖縄文化が保全・継承されている (53) 県産食材を購入(消費)する機会が増える (33) 悩みを相談できる機関等がある (62) 軍用跡地が有効に利用されている (37) 暴力の防止と支援環境が充実 (16) 健康の維持や増進に努める (46) 地域や社会をよくする活動ができる (52) 新事業・新産業が生み出されている (9) 自分の住む町の景観、町並みが美しい (47) 女性の社会活動参加、能力発揮 (43) 快適にインターネットにつながる (54) 元気な中小企業等が増えている (40) 商品等の苦情を処理するところがある (60) 近くで希望する仕事につける	(44) 安心して家庭で水が使える (1) 豊かな自然が保全されている (45) 下水道が整備されている (35) 犯罪がない安心なくらしの確保 (66) 平和を願う心が継承、発信されている (23) 少年の非行や犯罪が少なくなる (10) 公園や親しめる自然などがまわりにある (42) 住環境が良好 (36) 防災対策が充実している (39) 商品等の品質等が確保されている (34) 食の安全・安心が確保されている (56) 適職、やりがいのある仕事ができる (24) 高齢者が住み慣れた地域でくらす (67) 健全育成、教育環境がつけられている (21) 夫婦が家事や育児にとりくむ (2) 自然環境の保全と利用のバランスが取れる (3) 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる (18) 子供の育成環境が整っている (27) 介護サービスが充実し利用しやすい (14) 生活に必要な施設がある (38) 交通の安全が確保されている (28) イライラやストレスなど精神的緊張が少ない (31) 健康診断、健康の相談が受けやすい (4) 廃棄物の適正処理、減量化等が活発 (19) 学童保育所等が利用しやすい
第三象限	第四象限
(75) 産業発展のための外国人就労者受け入れ (71) 外国語教育が充実している (41) 基地等の問題対策が講じられている (5) クリーンエネルギーが普及している (15) 地域の商店街に活力がある (72) 優れた能力や感性を育む教育環境の充実 (57) 職業紹介、訓練が充実している (51) 行政情報が住人に広報されている (11) 公共交通機関が利用しやすい (50) 住民の要望や意見等を十分に取り入れる (26) 障害者の社会参加が拡大している (73) 沖縄の産業発展を担う人材育成 (74) 地域づくりに取り組む人材育成	(25) 老後に不安のない年金が得られる (30) 救急患者が適切な治療を受けられる (29) 良質な医療が受けられる (59) 収入が着実に増える (61) 物価が安定している (32) 費用の心配なく、医療を受けられる (13) 離島と本島間の移動ができる (68) 公平な教育機会が確保されている (20) 仕事と生活が両立しやすい環境 (70) 必要な資質を身に付けられる教育環境 (69) 生涯学習する機会が得られている (58) 失業の不安がなく働ける

II 本調査の結果 第2章 県民生活の重要度・充足度

図表II-2-26 重要度・充足度 象限区分の推移 (八重山)

調査項目	象限区分			備考
	H30	H27	H24	
(1)豊かな自然が保全されている	第一象限	第一象限	第一象限	
(2)自然環境の保全と利用のバランスが取れる	第一象限	第一象限	第一象限	※
(3)赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる	第一象限	第一象限	第四象限	
(4)廃棄物の適正処理、減量化等が活発	第一象限	第一象限	第四象限	※
(5)クリーンエネルギーが普及している	第三象限	第三象限	第四象限	
(6)沖縄文化が保全・継承されている	第二象限	第一象限	第一象限	
(7)県民が文化芸術にふれる機会が増加	第二象限	第二象限	第二象限	
(8)地域の文化資源を生かしたまちづくりが盛ん	第二象限	第二象限	第二象限	
(9)自分の住む町の景観、町並みが美しい	第二象限	第一象限	第一象限	
(10)公園や親しめる自然などがまわりにある	第一象限	第一象限	第一象限	
(11)公共交通機関が利用しやすい	第三象限	第二象限	第三象限	
(12)目的地まで円滑に移動できる	第二象限	第二象限	第二象限	※
(13)離島と本島間の移動ができる	第四象限	第四象限	第四象限	※
(14)生活に必要な施設がある	第一象限	第一象限	第一象限	
(15)地域の商店街に活力がある	第三象限	第三象限	第三象限	※
(16)健康の維持や増進に努める	第二象限	第一象限	第一象限	
(17)スポーツにふれる機会が増える	第二象限	第二象限	第三象限	
(18)子供の育成環境が整っている	第一象限	第一象限	第一象限	
(19)学童保育所等が利用しやすい	第一象限	第一象限	第一象限	
(20)仕事と生活が両立しやすい環境	第四象限	第四象限	第四象限	※
(21)夫婦が家事や育児にとりくむ	第一象限	第一象限	第一象限	
(22)若いうちに結婚して家庭を持つ	第二象限	第二象限	第二象限	
(23)少年の非行や犯罪が少なくなる	第一象限	第一象限	第四象限	
(24)高齢者が住み慣れた地域でくらす	第一象限	第一象限	第一象限	
(25)老後に不安のない年金が得られる	第四象限	第四象限	第四象限	
(26)障害者の社会参加が拡大している	第三象限	第四象限	第四象限	
(27)介護サービスが充実し利用しやすい	第一象限	第四象限	第一象限	
(28)イライラやストレスなど精神的緊張が少ない	第一象限	第四象限	第三象限	
(29)良質な医療が受けられる	第四象限	第四象限	第四象限	
(30)救急患者が適切な治療を受けられる	第四象限	第四象限	第四象限	
(31)健康診断、健康の相談が受けやすい	第一象限	第一象限	第一象限	
(32)費用の心配なく、医療を受けられる	第四象限	第四象限	第四象限	
(33)悩みを相談できる機関等がある	第二象限	第三象限	第三象限	
(34)食の安全・安心が確保されている	第一象限	第一象限	第一象限	
(35)犯罪がない安心な暮らしの確保	第一象限	第一象限	第一象限	
(36)防災対策が充実している	第二象限	第一象限	第一象限	
(37)暴力の防止と支援環境が充実	第二象限	第一象限	第二象限	
(38)交通の安全が確保されている	第一象限	第四象限	第四象限	
(39)商品等の品質等が確保されている	第一象限	第一象限	第一象限	
(40)商品等の苦情を処理するところがある	第二象限	第三象限	第三象限	
(41)基地等の問題対策が講じられている	第三象限	第三象限	第四象限	
(42)住環境が良好	第一象限	第一象限	第一象限	
(43)快適にインターネットにつながる	第二象限	第二象限	第二象限	
(44)安心して家庭で水が使える	第一象限	第一象限	第一象限	
(45)下水道が整備されている	第一象限	第一象限	第一象限	
(46)地域や社会をよくする活動ができる	第二象限	第二象限	第二象限	
(47)女性の社会活動参加、能力発揮	第二象限	第二象限	第二象限	
(48)盆踊り等地域行事が盛ん	第二象限	第二象限	第二象限	
(49)集会場や公民館が近く利用しやすい	第二象限	第二象限	第二象限	
(50)住民の要望や意見等を十分に取り入れる	第三象限	第三象限	第三象限	
(51)行政情報が住人に広報されている	第三象限	第三象限	第三象限	
(52)新事業・新産業が生み出されている	第二象限	第二象限	第三象限	
(53)県産食材を購入(消費)する機会が増える	第二象限	第二象限	第三象限	
(54)元気な中小企業等が増えている	第二象限	第四象限	第三象限	
(55)すすめることができる地域の特産品がある	第二象限	第一象限	第二象限	
(56)適職、やりがいのある仕事ができる	第一象限	第一象限	第一象限	
(57)職業紹介、訓練が充実している	第三象限	第三象限	第三象限	
(58)失業の不安がなく働ける	第四象限	第四象限	第四象限	
(59)収入が着実に増える	第四象限	第四象限	第四象限	
(60)近くで希望する仕事につける	第二象限	第四象限	第三象限	
(61)物価が安定している	第四象限	第四象限	第四象限	
(62)雇用跡地が有効に利用されている	第二象限	第三象限	第三象限	
(63)国際交流が盛ん	第二象限	第二象限	第二象限	
(64)外国人がとの交流が活発に行われる	第二象限	第二象限	第二象限	
(65)国際協力・貢献活動が盛ん	第二象限	第二象限	第二象限	
(66)平和を願う心が継承、発信されている	第一象限	第一象限	第一象限	
(67)健全育成、教育環境がつけられている	第一象限	第一象限	第一象限	
(68)公平な教育機会が確保されている	第四象限	第四象限	第四象限	
(69)生涯学習する機会が得られている	第四象限	第四象限	第三象限	
(70)必要な資質を身に付けられる教育環境	第四象限	第四象限	第四象限	
(71)外国語教育が充実している	第三象限	第三象限	第三象限	
(72)優れた能力や感性を育む教育環境の充実	第三象限	第三象限	第三象限	
(73)沖縄の産業発展を担う人材育成	第三象限	第四象限	第三象限	
(74)地域づくりに取り組む人材育成	第三象限	第三象限	第三象限	
(75)産業発展のための外国人就労者受け入れ	第三象限	第三象限	第三象限	※

備考の「※」は、過去調査(平成24・27年度調査)から質問文の文章や、質問の位置を変更した項目であるため、過去調査との比較には注意を要する。